千 葉 工 業 大 学

学生生活アンケート
集計報告【学部】

2020 年度

☞ トピックス

☞ 集計結果

2021 年 3 月

学生委員会

1. 学生のポリシー認識

ポリシーカードによるDP・CPの確認に関するデータ

［所見］

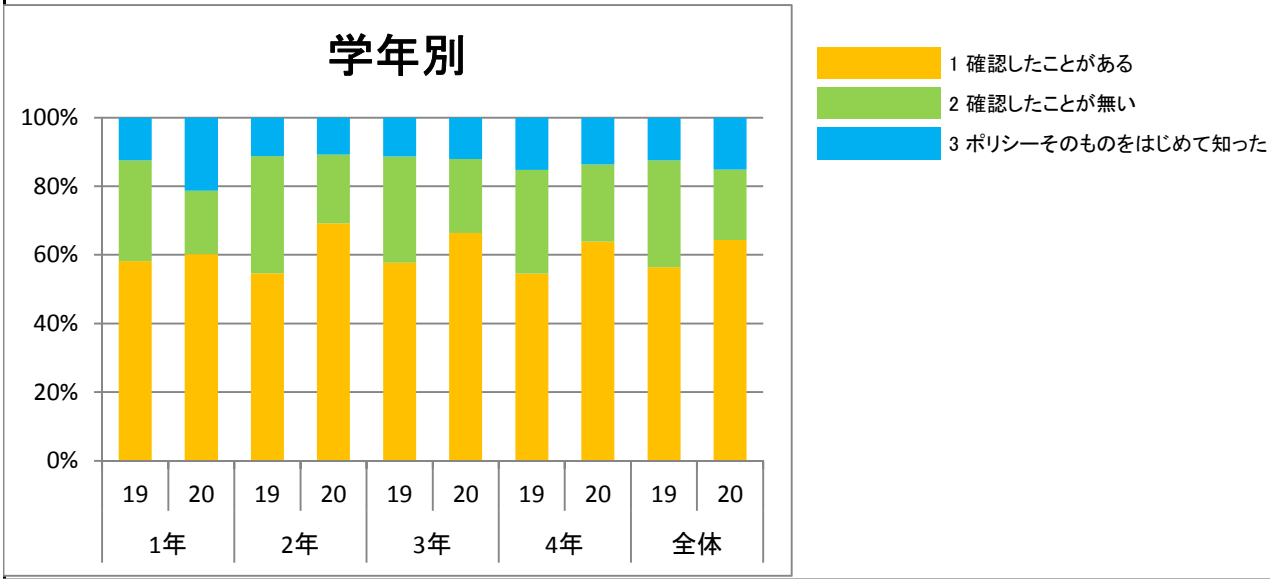
所属学科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの理解度向上とポリシーを意識した学習の定着を図る観点から、2019年4月に全学生を対象に配付されたポリシーカードであるが、今年度からは新1年生のみに配付している。

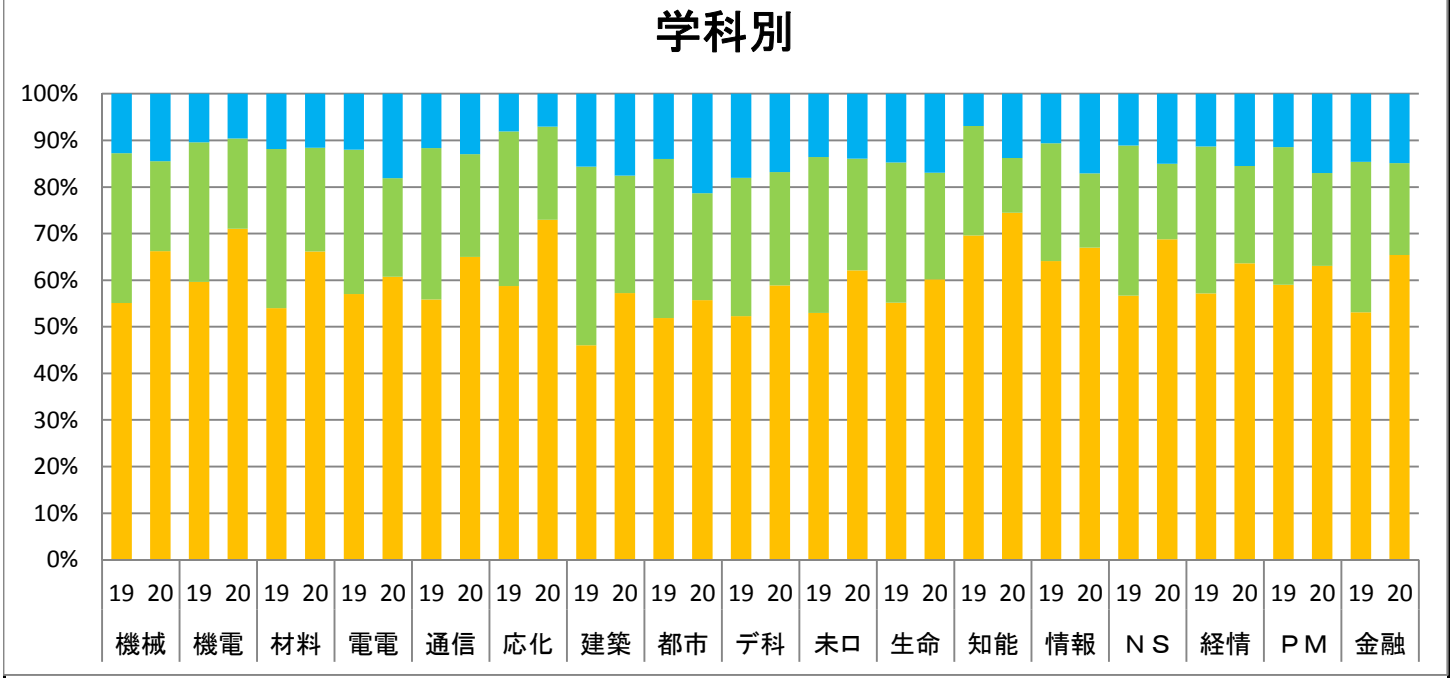
昨年度に配付した2年生以上についてはポリシーを確認した学生の割合が増加している。しかし、1年生については、ポリシーを確認した割合は微増ながら、ポリシーを知らなかった割合が昨年度よりも多い。やはり、随所で新入生への説明の機会が少なく、理解度が十分でなかったのではないかと推察する。なお、ポリシーカードを利用した各ポリシーの確認度合は全体の約60％に留まっており、更に理解度向上に向けた施策が必要である。

学科別に見ると、機電、応化と知能において比較的確認した学生の割合が高いが、一方で創造科学部の各学科は他学部と比較すると低い数値となっている。

今後も各ポリシーを意識した学生の学習計画や到達度チェックは大学の教育改革を行う上でも重要な要素となるため、ポリシーカードのより一層の工夫と、学修成果の可視化に向けた取り組みを継続していく必要があると考える。

■03_ポリシーカードを利用して所属学科のポリシーについて確認したことがありますか





［グラフ＆集計方法の解説］

ポリシーの認識⇒Q3について、各回答の割合を学年別、入学試験種別、学科別に、昨年度と今年度のものをグラフ化した。

2. 授業手法の検証

授業における工夫の状況に関する統合データ

［所見］

学年・学科を問わず、大半の学生が小テストやレポート等が多く課されていると感じている。これは、今年度はオンラインによる授業が多数開講され、出席を確認するためにこのような課題が出されていることに起因していると考えられる。また、授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれたり、理解がされやすいように教え方が工夫されていたと感じる学生も多い。急遽オンラインにより授業を開講しなければならなかったものの、授業動画やLMSを利用して学生の理解度を深めるために工夫を凝らした科目担当者が多かったと思われる。

なお、学科別においては、グループワークやディスカッションなどの学生同士の学び合いや教員との質疑応答の頻度が高いデ科、知能、PMが教え方に工夫されていたと答えた学生が多かった。対面授業を主としながらも、オンライン授業等の新しい技術・手法をうまく取り入れていくことが、学生の満足度を更に向上させることが伺える。

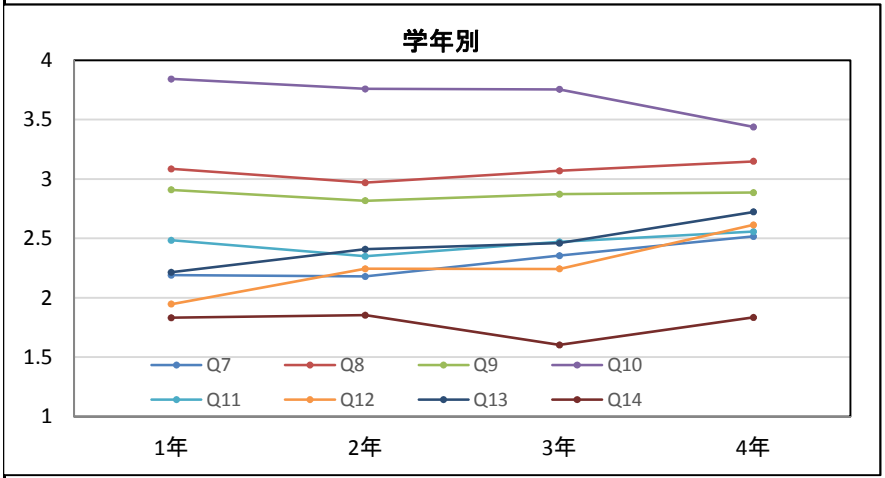
【設問】

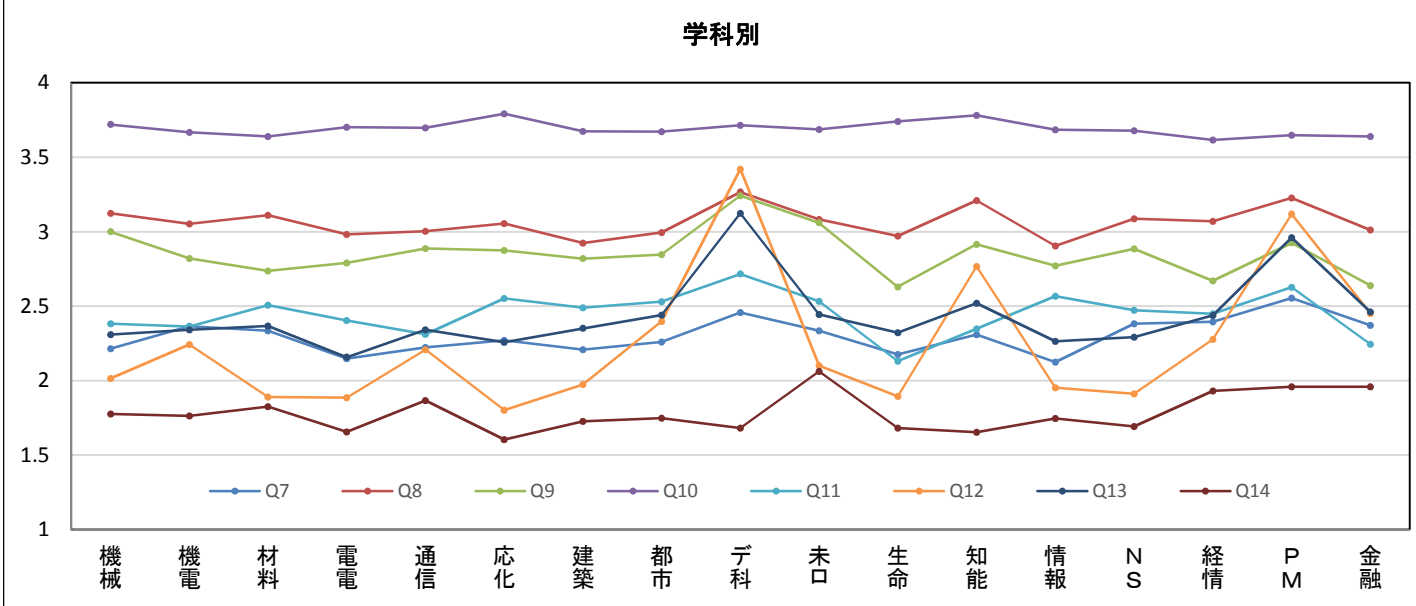
■これまでに受けた授業では、次の項目はどれくらいありましたか。■

Q7_授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた
Q8_理解がされやすいように教え方が工夫されていた
Q9_教員以外の者（アシスタント等）が配置されており、補助的な指導があった
（オンライン授業では掲示板などを活用したコメント発信や質問に対する回答を含む）
Q10_小テストやレポートなどの課題が出された
Q11_適切なコメントが付されて課題などの提出物が返却された
Q12_グループワークやディスカッションの機会があった
Q13_教員から意見を求められたり、質疑応答の機会があった
Q14_主に英語で行われる授業（語学科目は除く）があった

【回答】

1.よくあった
2.ある程度あった
3.あまりなかった
4.ほとんどなかった





［グラフ＆集計方法の解説］

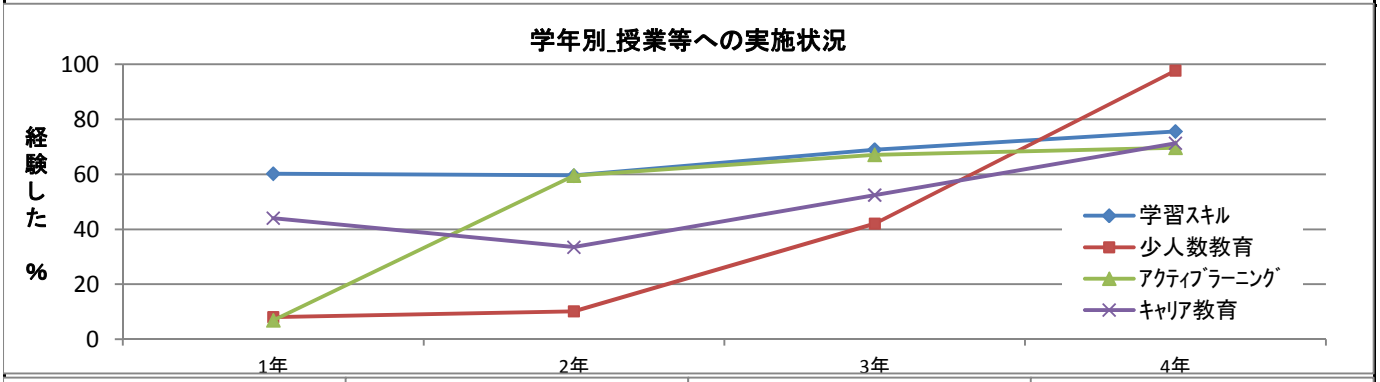
Q7からQ14で得た回答を数値化したうえで、学年別、学科別にグラフ化した。
回答　1⇒4点　2⇒3点　3⇒2点　4⇒1点に置き換えて集計

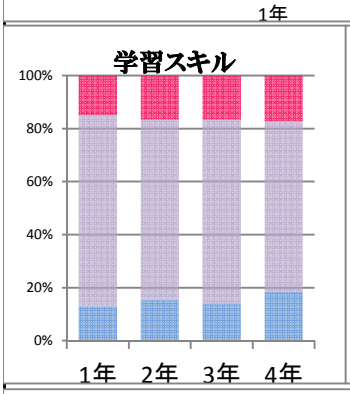
3. 大学入学後における経験及びその有用性

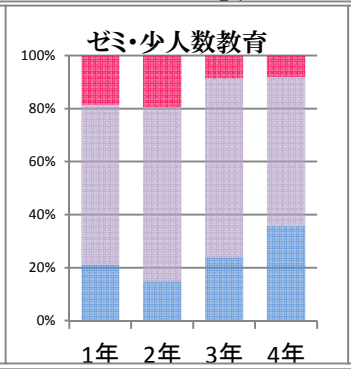
学習スキル・少人数教育等の統合データ

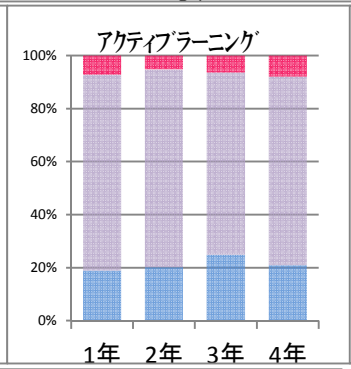
今年度はオンライン授業が多く開講されたため、グループワークやアクティブラーニングを断念せざるを得なかった科目が多かったと予想される。特に、1年前期で開講されたキャリアデザイン1は全てオンデマンドで実施されたこともあり、アクティブラーニングの有用性を認識している1年生が極めて少ない状況が伺える。キャリア教育及びインターンシップについては、ある程度の専門性と職業観を意識し始める時期から行動を開始する学生が多いため、3年生になって増加傾向にある。また、3年生からゼミや研究室での活動が始まる学科も多いことから、この時期から少人数教育を経験したり、授業外で質問する学生が増加し、有用性の認識度も高まっている。なお、コロナ禍においては外国に行くことや海外から日本への留学に制約が多いため、海外留学や異国学生との交流に関しては経験した割合が全学年とも低迷している。グローバル化にブレーキがかかった状態ではあるが、状況が好転してより一層進展することを期待したい。

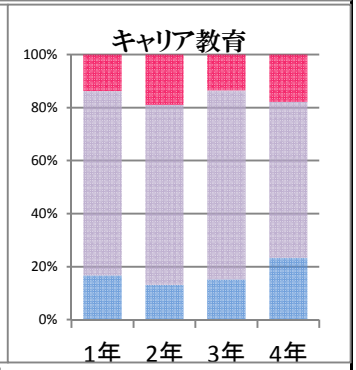
学科別に見ると、「質問・相談」の値が高い学科では「学科満足度」も高くなる傾向がある。オンライン・対面を問わず、授業における学生からの質問・相談等に、教員がいかに対応していくかを重要視する必要があると考えられる。

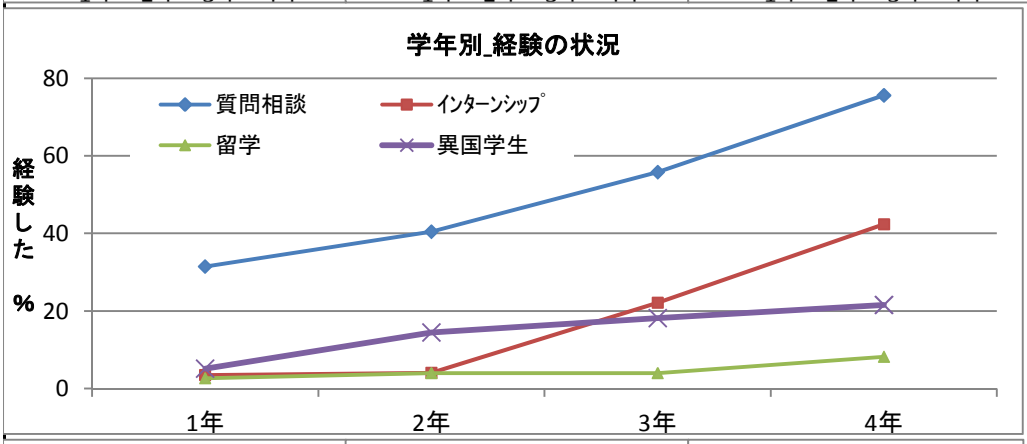


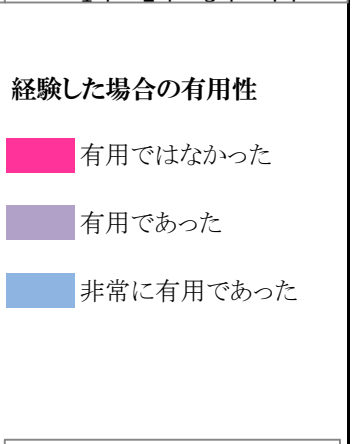


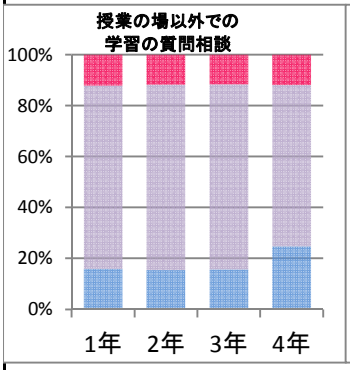


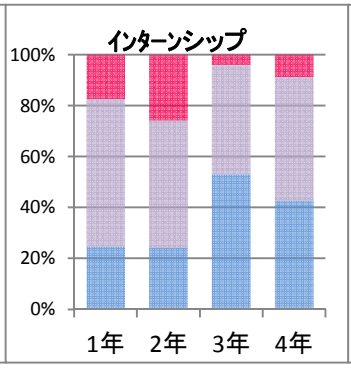


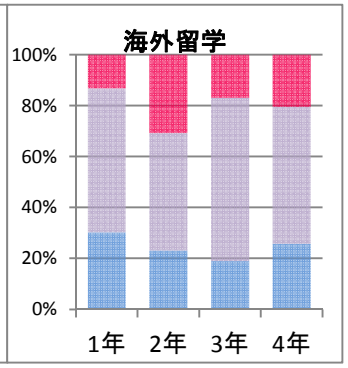


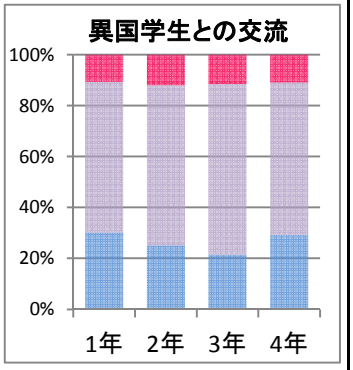








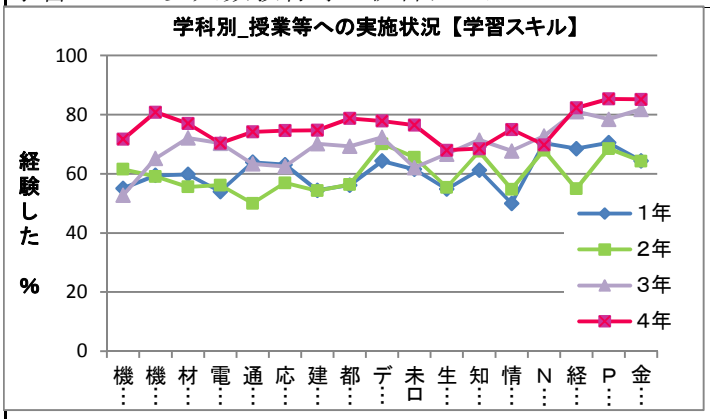


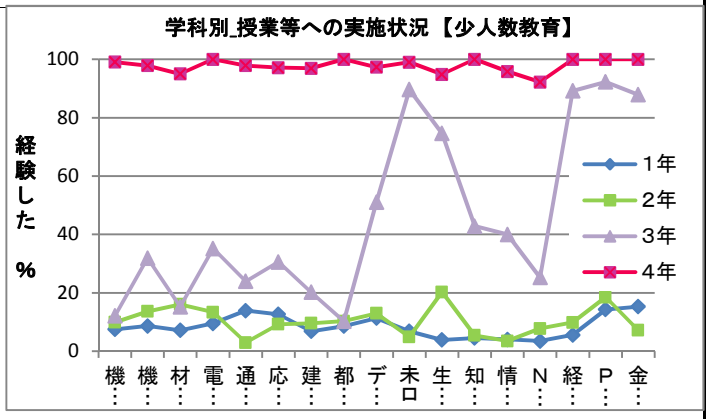


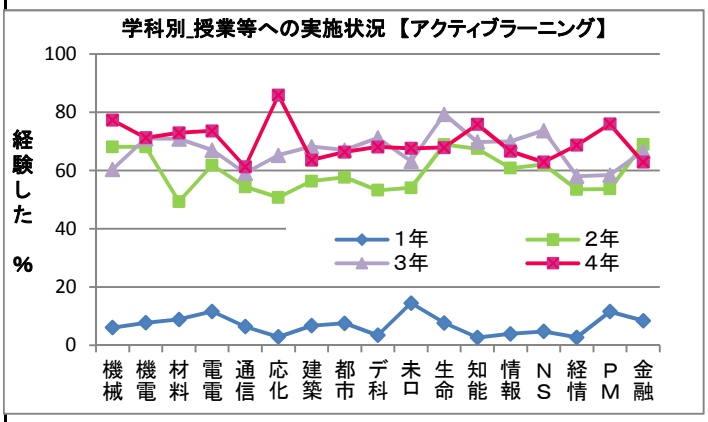
Q15～21までの回答で4（経験しなかった）以外の回答した学生の割合を学年毎に集計し、折れ線グラフとした。棒グラフについては、経験した学生が有効と感じたかどうかを学年毎に集計した

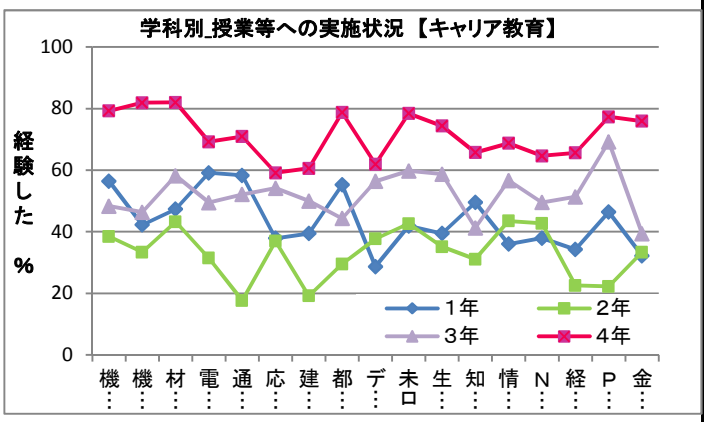
3. 大学入学後における経験及びその有用性

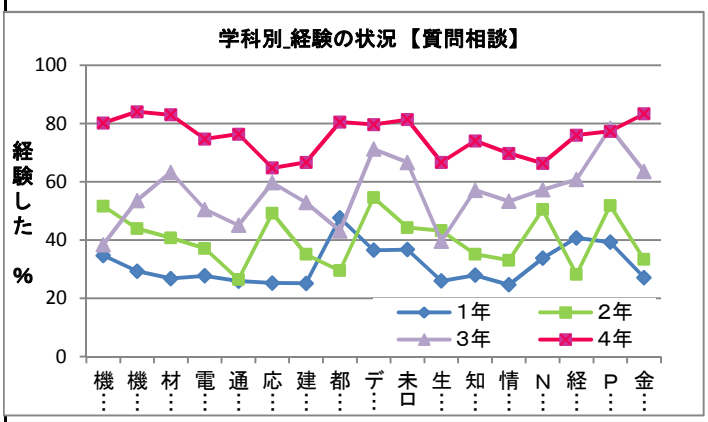
学習スキル・少人数教育等の統合データ

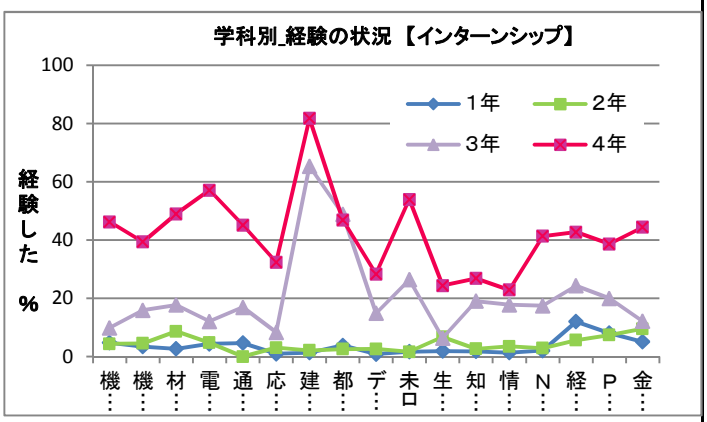


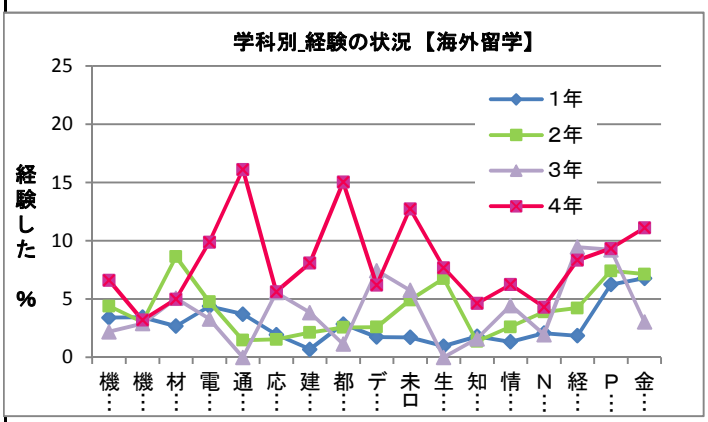


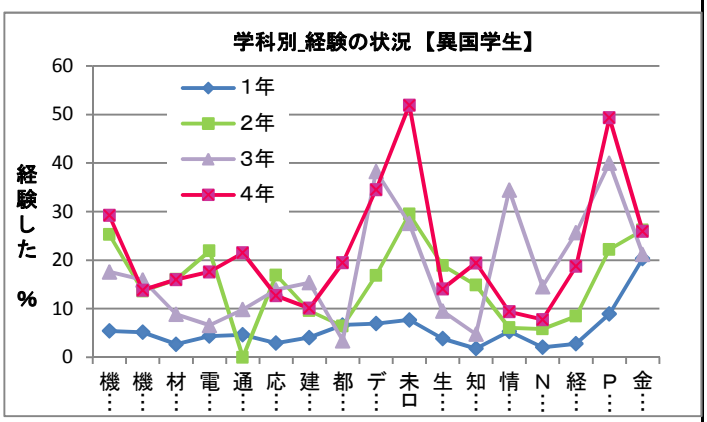












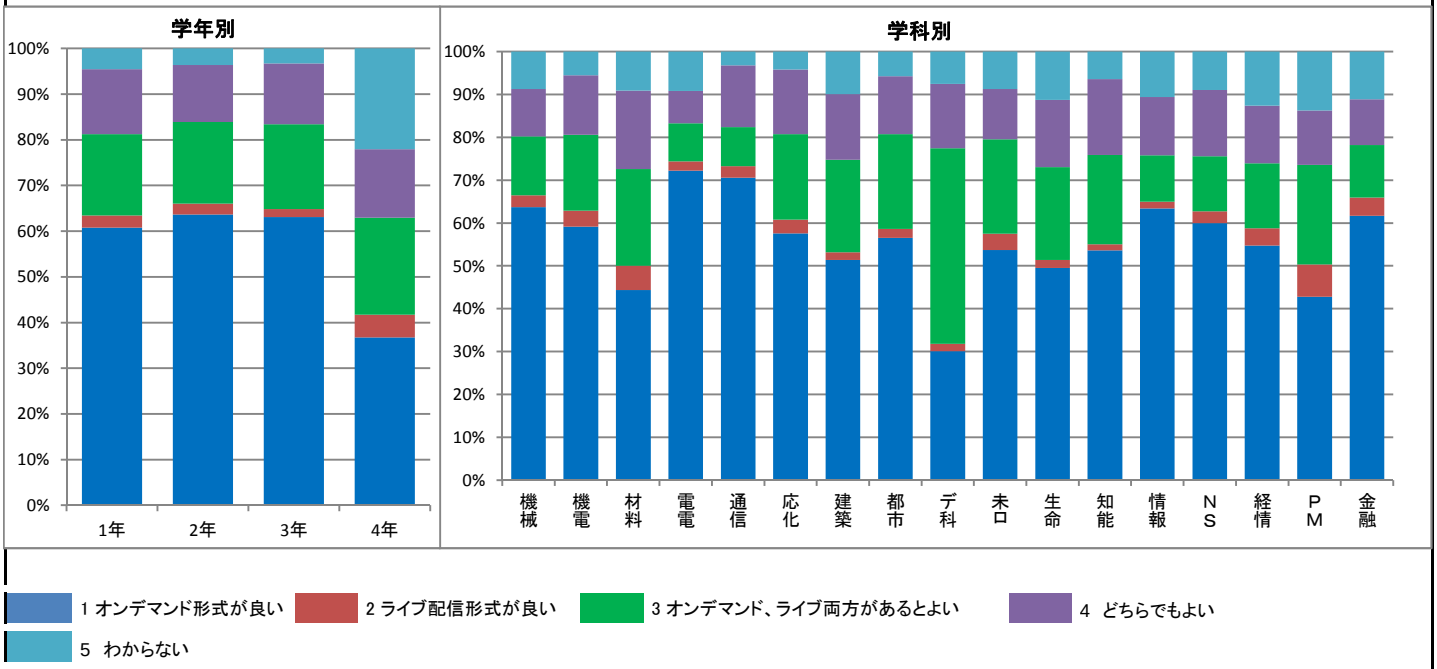
Q15～21までの回答で4（経験しなかった）以外の回答した学生の割合を学科別に学年毎集計し，折れ線グラフとした。

4. オンラインによる授業の受講

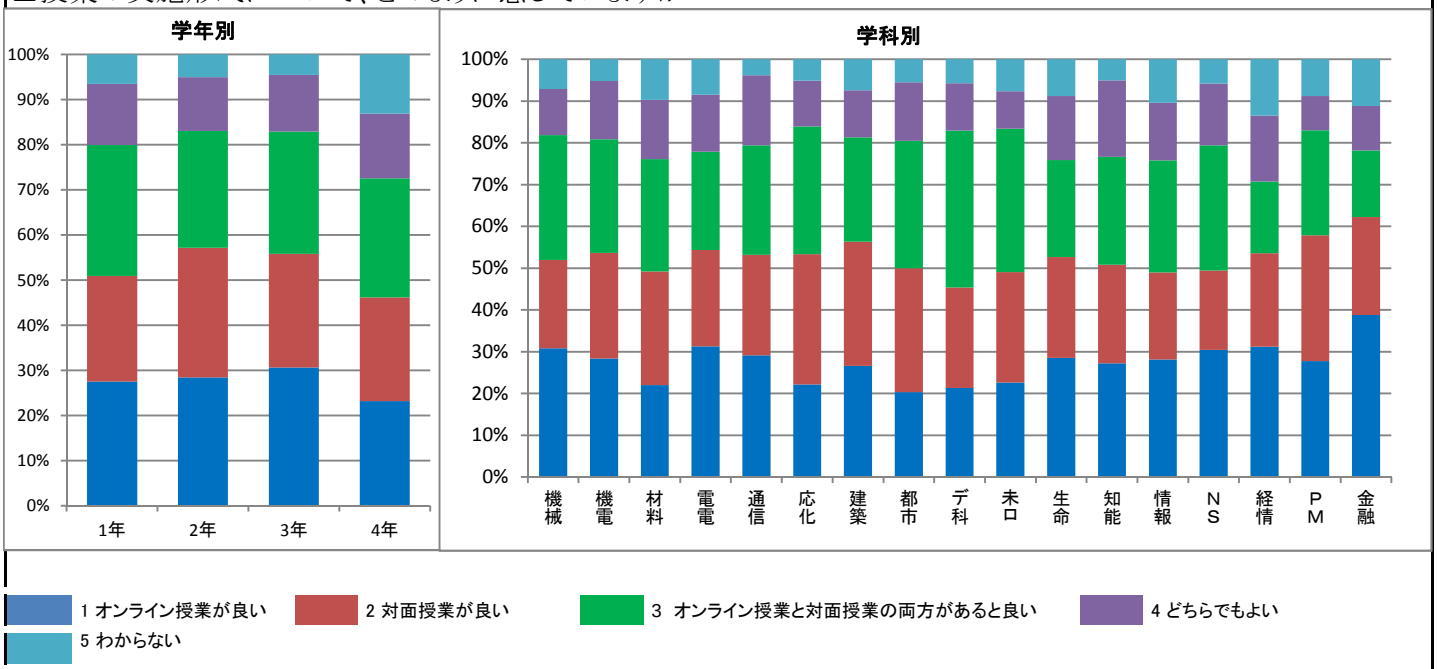
授業開講形式の違いに関するデータ

コロナ禍の影響により、今年度から本格的に導入されたオンライン授業に関するデータを分析した。配信方式については圧倒的にオンデマンド形式が好まれている。自分に都合の良い時間帯に受講することができると共に、分からない部分があっても繰り返し動画を再生することによって理解を深めることが可能であることが理由として挙げられる。対面形式と比較した場合はほぼ同等、もしくは両方があると良いと回答した学生が非常に多い。科目によっては実験・演習等で対面でしか実施できない授業があったり、直接教員に質問したいケースもあると思われるが、オンラインの良さも認識しての回答結果と推察する。

オンライン授業を受講する際に使用している機器に関しては、大学が貸与しているiPadを利用すると回答した学生が1・2年次は半数強、3年次以上はPCの利用割合の方が多くなっている。また、家庭におけるWi-Fi環境が設置している学生が圧倒的に多い。昨年に急遽オンラインで授業を開始しても、学生は大学貸与のiPadまたは個人所有PCとネット環境の整備により、受講に関して大きなトラブルが報告されなかったと思われる。なお、学科推奨PCを定めている学科及び情報系学科については、PCを使用する割合が他の学科に比べて高いことが伺える。



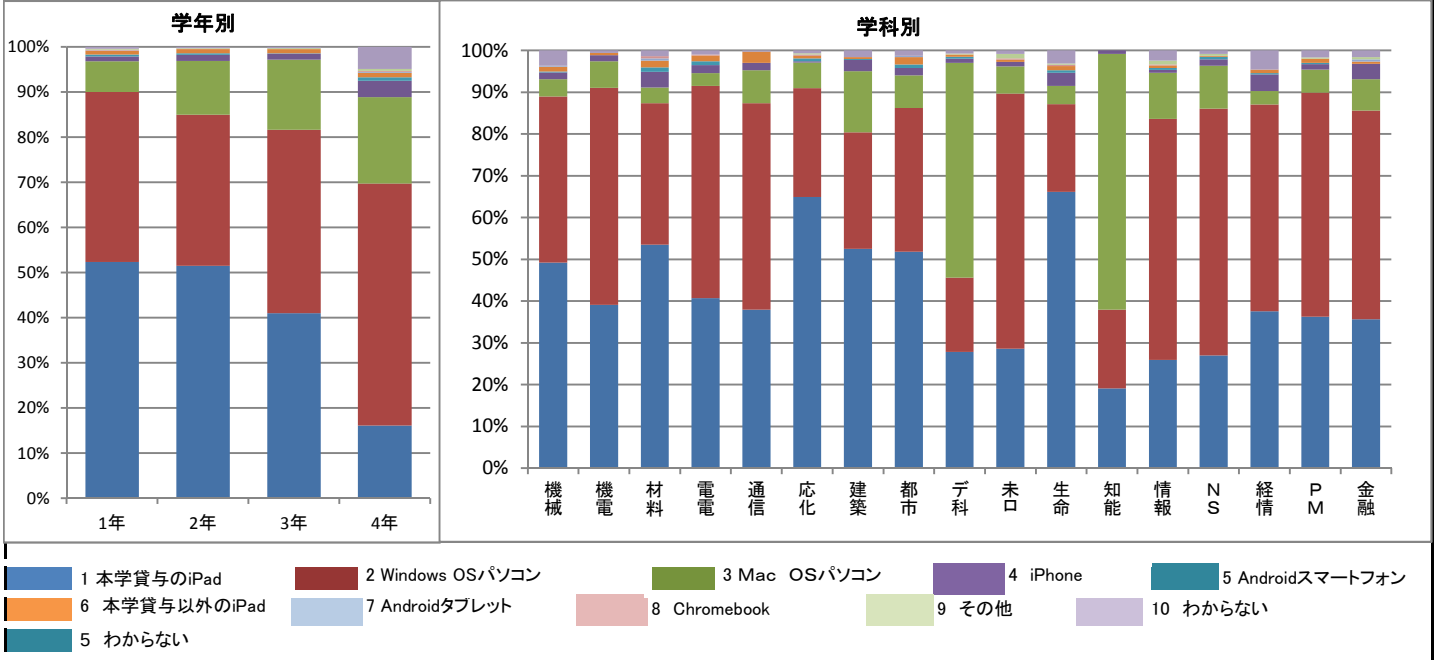
■授業の実施形式について、どのように感じていますか



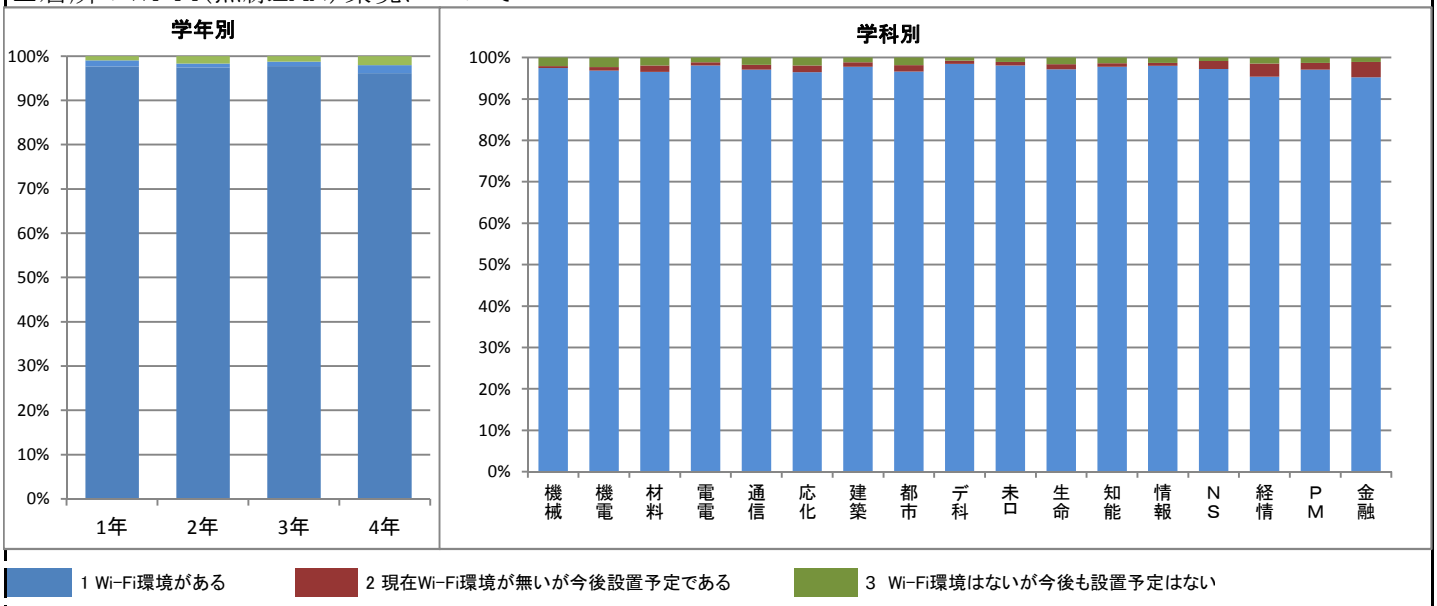
Q23～28までの回答を、学年及び学科毎に集計した。

4. オンラインによる授業の受講

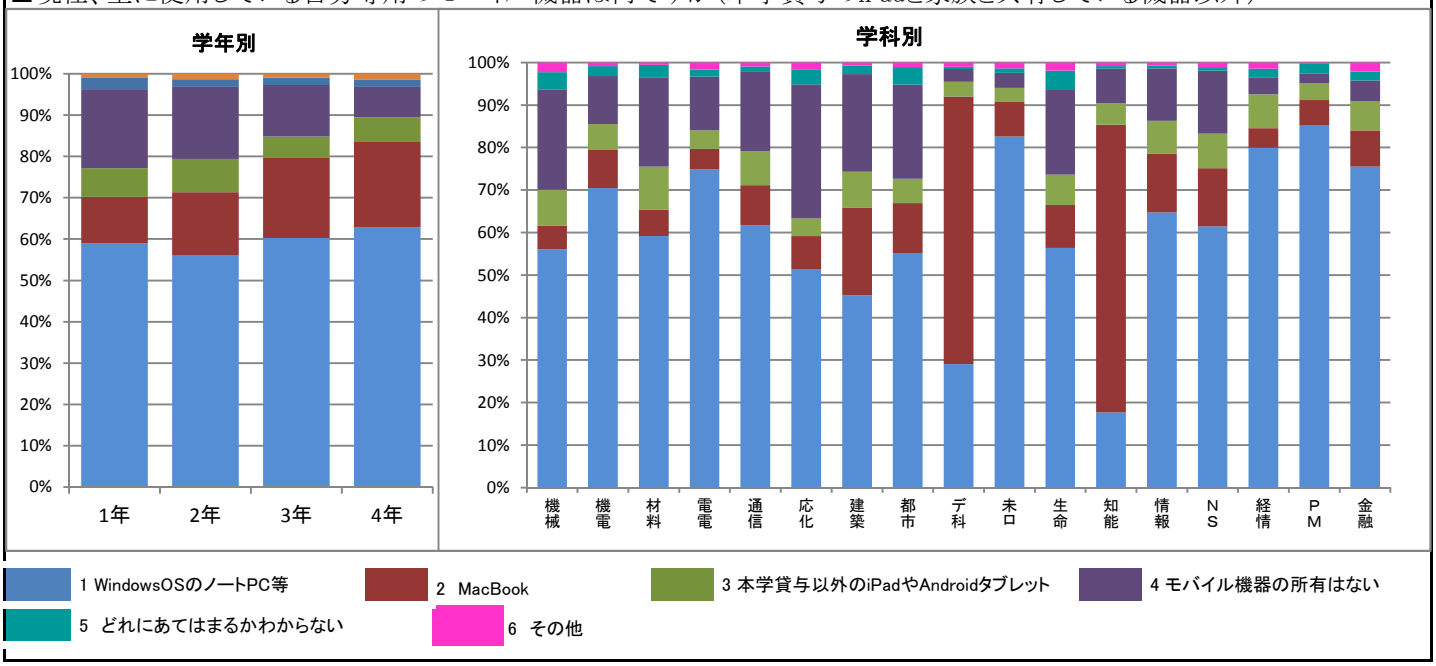
■オンライン授業を受講するのに主に使用している機器はなんですか



■居所のWi-Fi(無線LAN)環境について

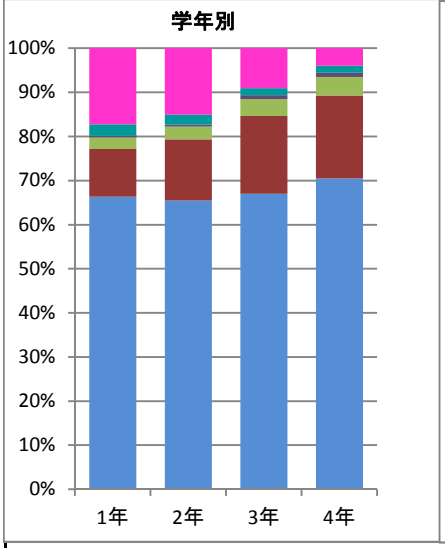


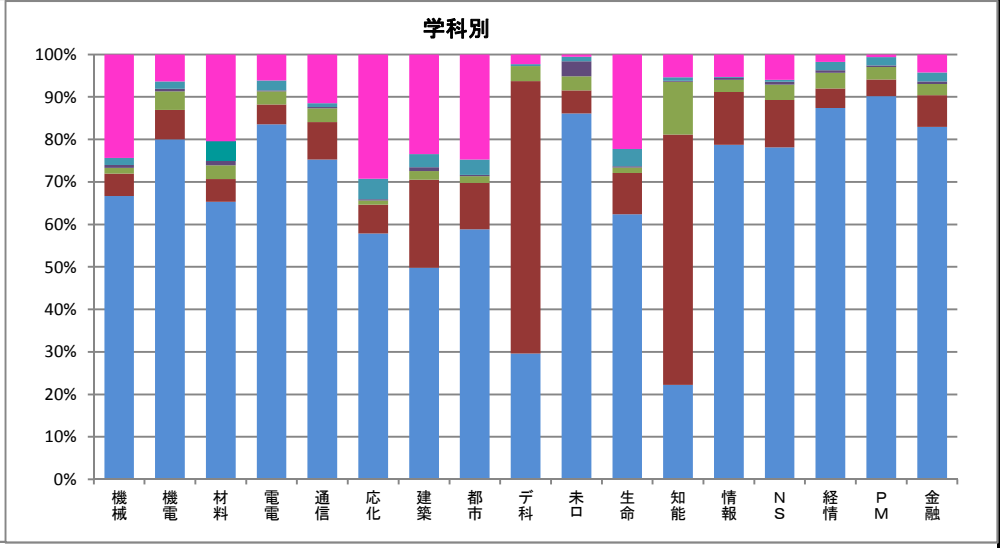
■現在、主に使用している自分専用のモバイル機器は何ですか(本学貸与のiPadと家族と共有している機器以外)



4. オンラインによる授業の受講

■自分専用のパソコンを所有の場合はOSを教えてください。(家族共有のものやiOS、Androidデバイスは除く)





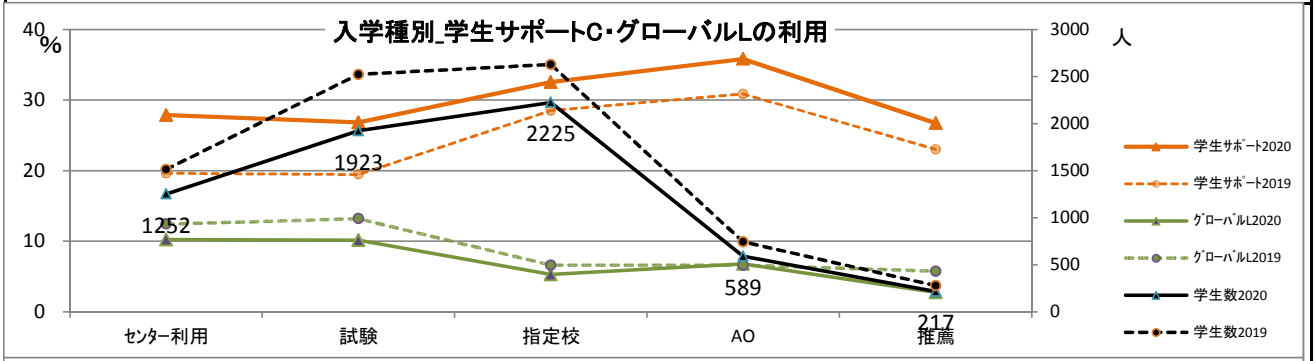
1 WindowsOS
2 MacOS
3 WindowsOSとMacOS両方を持っている
4 その他のOS(Linuxなど)
5 どれにあてはまるかわからない
6 パソコンを所有していない

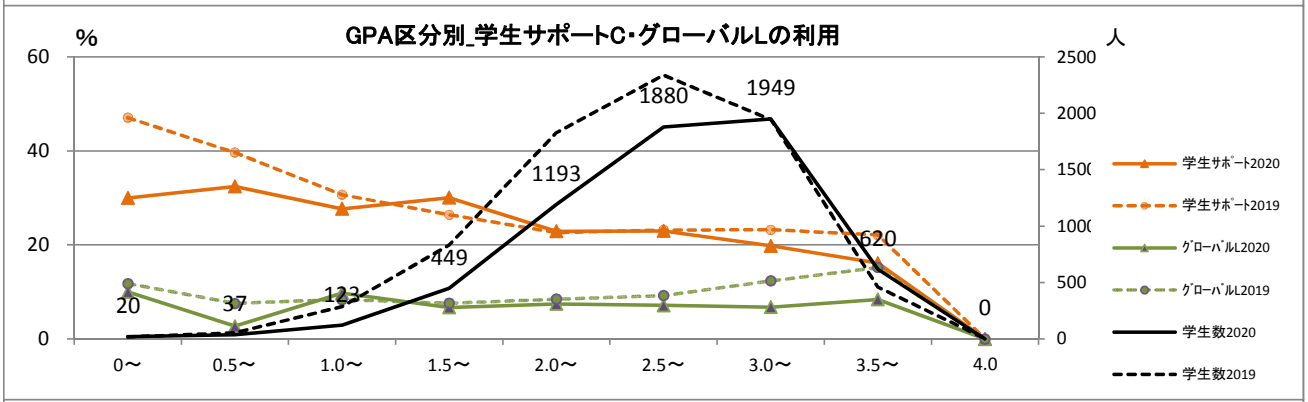
5. 学内施設利用の状況

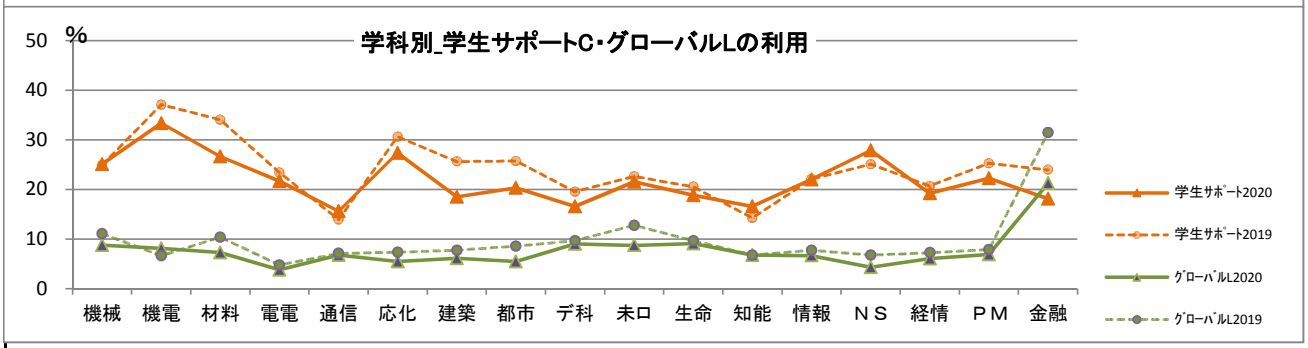
施設の利用状況データ及び入学試験種別・GPA区分別・学科別相関データ

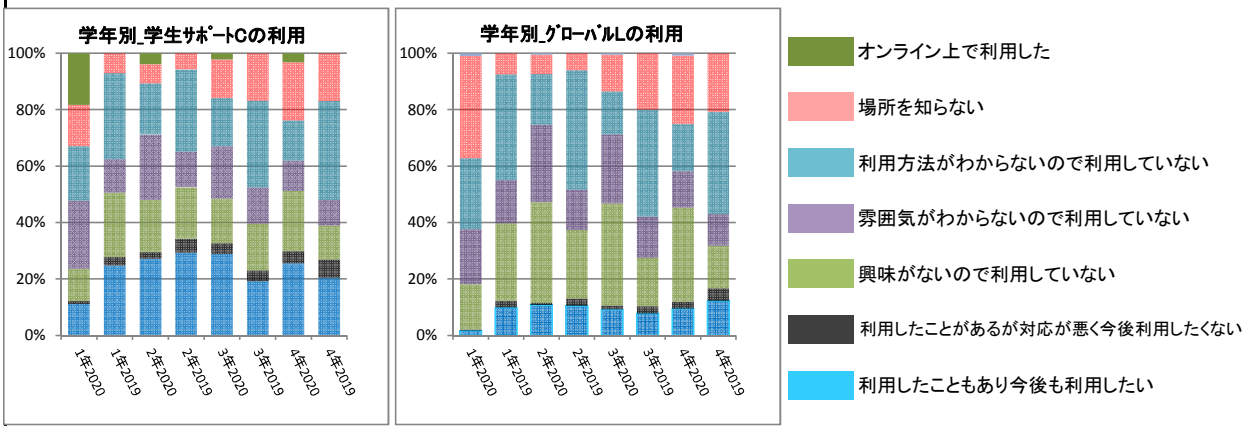
学生サポートセンターの利用層を調べてみると、入学試験種別では昨年と同様に指定校・AO等の推薦入試による入学者が、センター・一般入学者と比べると多く利用している。なお、今年度はmanabaを利用した解説動画の配信やオンラインでの個別指導も実施し、利用率が昨年よりも上昇している。また、GPA区分で見ても、昨年度と同様に成績が下位の学生だけではなく、中上位の学生もある一定の割合で利用している。これは、学生サポートセンターが下位学生の補習だけではなく、中上位学生もわからないことの質問及び理解度の確認のために利用していると思われる。

グローバルラウンジは今年度は対面での指導は実施せず、オンラインのみの対応であった。GPAの上位層は対面によるレッスンを希望していたためか、利用率が昨年よりも下がっている。学科別では、金融が国際コースを設置し海外研修を必修としているが、今年度は短期留学が中止になったためか、利用度が昨年度と比較して低い。どちらの施設も、利用者を増加させるため、プロモーション活動が今後の課題であり、教員からの推奨やCITポータル等を通じて学生への周知を図りたい。









[グラフ＆集計方法の解説]

学生サポートセンター⇒Q29　およびグローバルラウンジ⇒Q30　の利用率は、1「利用したことがあり今後も利用したい」「オンライン上で利用した」を回答した割合（%）を主軸、入学種別、GPA別、学科別にグラフ化し、入学種別、GPA別については、学生数(アンケート回答数)を2軸とした。

学年別については、各回答の割合（%）をグラフ化した。

6. 大学教育が役に立っていると思われる知識と能力

大学で身に付ける知識・能力に関するデータ

［所見］

学年別に見ると，1年次が他の学年に比べて協同力に関する項目が低い。特に今年度の1年生は入学直後にコロナ禍により自宅でオンライン授業の受講を余儀なくされ、キャンパスでの共同活動ができなかったことが要因であると思われる。他の項目については、例年同様に1年次から2年次にかけて各項目で感じられる有益度が下がり，その後3，4年次と学年が上がる毎に上昇する傾向がみられる。また，外国語と異文化に関する項目については，重点的な学習が1・2年次に集中していることと、今年度は海外留学・研修が中止となったり、海外からの来学者も数少なかったことに起因していると推察する。今後はグローバル化の推進を念頭に置き、時機を見てこれらについて継続的な学習機会を提供することが必要であると考える。

入学試験種別では，AOによる入学者が他の試験種と比較して、各項目で高い数値を示している。AOを含む推薦系入試は出願時に志望学科を特定する必要があり，複数学科を志願できるセンター・一般と比べて入学した学科の知識を事前に得ており，実際に入学してそれらの知識等を得たと感じている学生が多いと思われる。

学科別では，特徴的な6項目に絞って学年別にグラフを作成している。他の設問と同様に，多くの学科が1年次から2年次にかけて各項目の有益性を感じる学生が減少し，3・4年次に学年が進行すると増加する傾向がある。特に，工学・創造・先進の工学系学部では専門分野と業務知識に関してその傾向が強いが、応化と生命は業務知識の有益度が4年次に低く，学んだ内容と進路の相関性にギャップが感じられるのかもしれない。デ科とPMは話す力・解決力・協同力が非常に高く，学科の教育がプレゼンやグループワーク等を通じたPBLを多用していることがこの結果に結びついていると推察する。NSは他学科に比べて協同力が低く，グループではなく個人による活動が主体であると思われる。

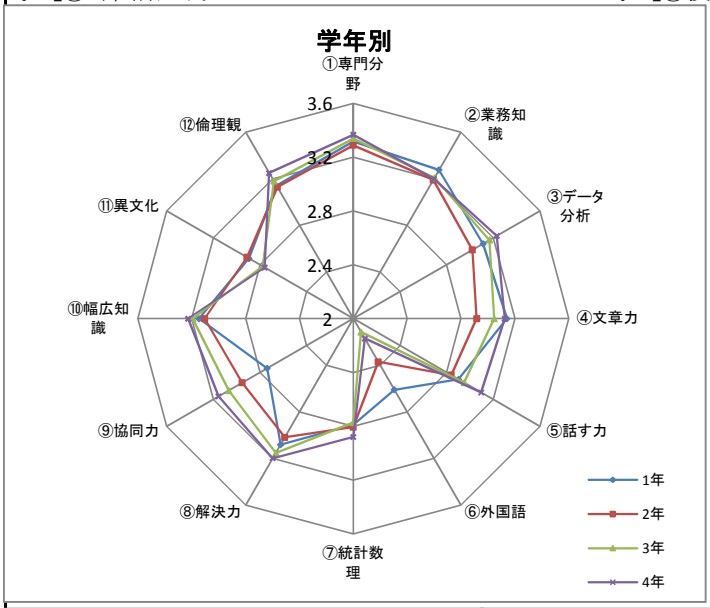
なお，多くの学科が統計数理の値が低い中、未ロと知能はこの値が高い。数学の理解度が他学科と比べて相対的に高い学生が多いために，このような結果となったのではないかと思われる。

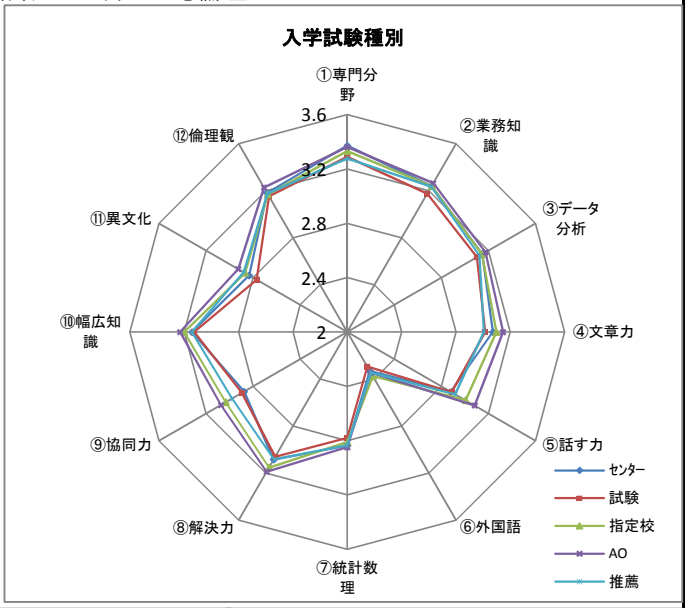
■以下の知識や能力を身に付けるために，大学教育が役に立っていると思いますか。

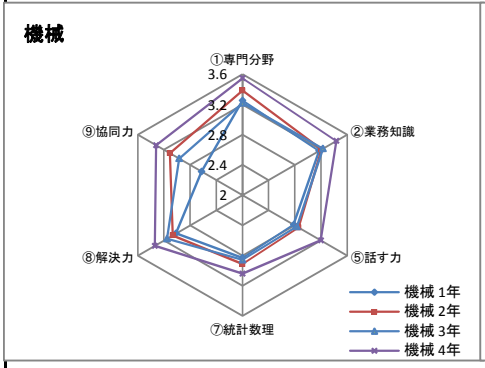
■以下の①から⑫の項目について当てはまるものを選択してください。■

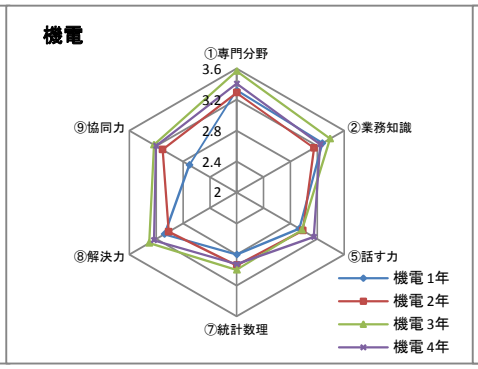
Q32_①専門分野に関する知識・理解
Q33_②将来の仕事に関連しうる知識・技能
Q34_③文献・資料・データを収集・分析する力
Q35_④論理的に文章を書く力
Q36_⑤人に分かりやすく話す力
Q37_⑥外国語の力
Q38_⑦統計数理の知識・技能
Q39_⑧問題を見つけ，解決方法を考える力
Q40_⑨多様な人々と協働する力
Q41_⑩幅広い知識，ものの見方
Q42_⑪異なる文化に関する知識・見解
Q43_⑫技術者として持つべき倫理

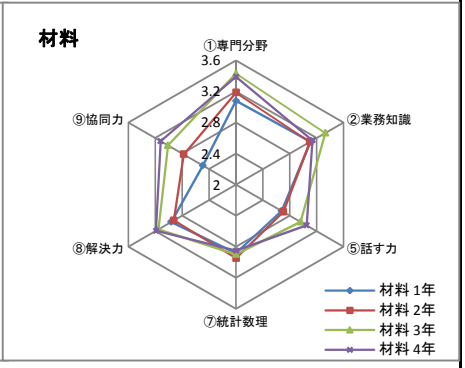
A1_とても役に立っている
A2_少し役に立っている
A3_あまり役に立っていない
A4_役に立っていない











［グラフ＆集計方法の解説］

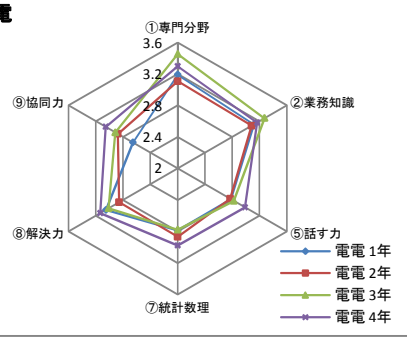
Q32からQ43で得た回答を数値化したうえで，学年別，入学試験種別，学科別にグラフ化した。

回答　1⇒4点　2⇒3点　3⇒2点　4⇒1点に置き換えて集計

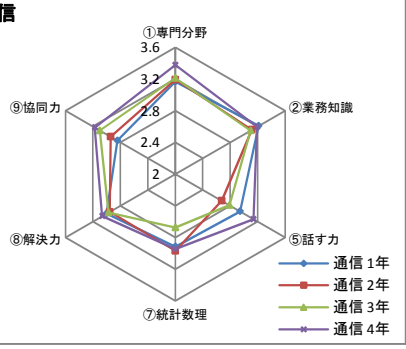
6. 大学教育が役に立っていると思われる知識と能力

大学で身に付ける知識・能力に関するデータ

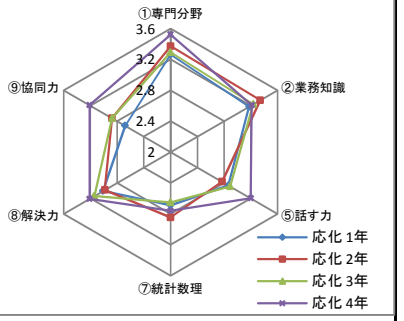
電電



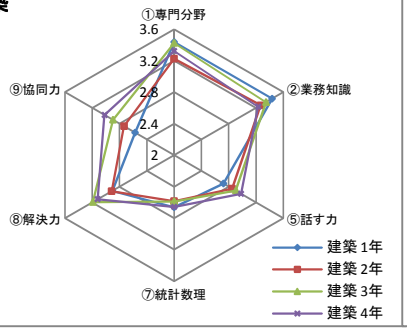
通信



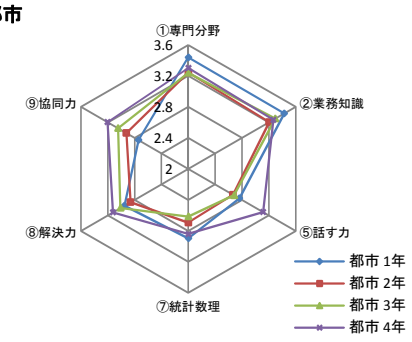
応化



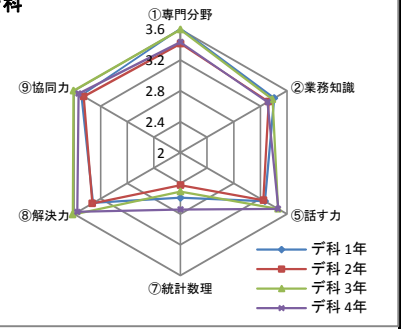
建築



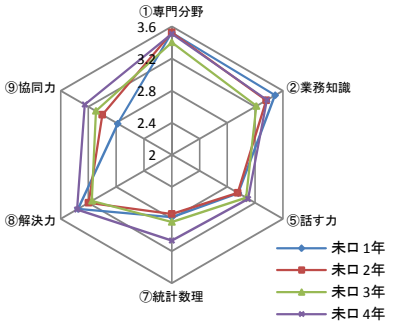
都市



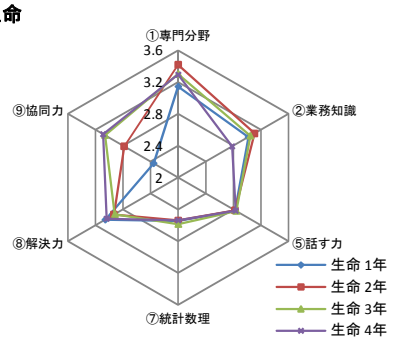
デ科



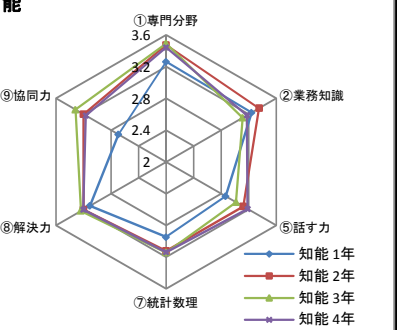
未口



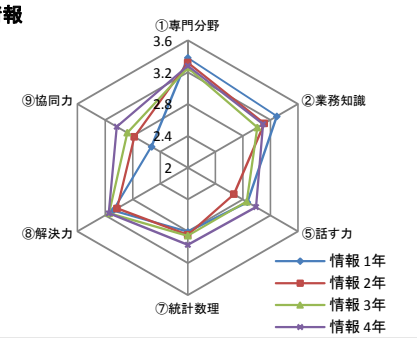
生命



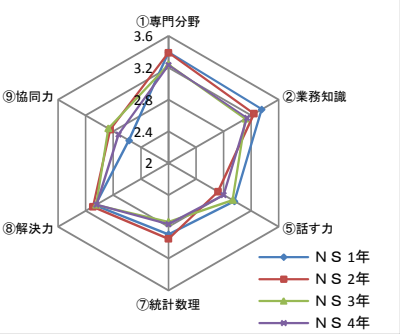
知能



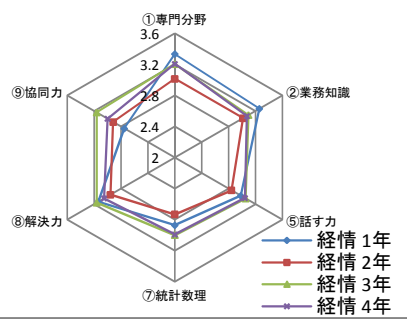
情報



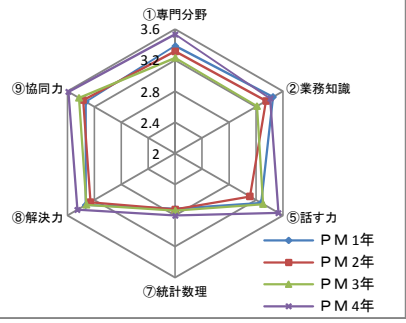
NS



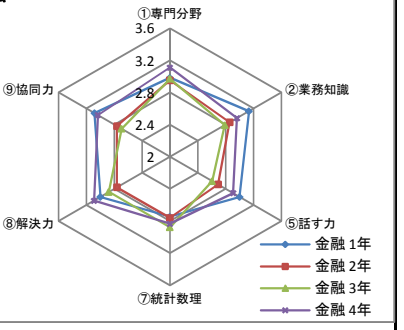
経情



PM



金融



［グラフ＆集計方法の解説］

Q32からQ43で得た回答を数値化したうえで，学年別，入学試験種別，学科別にグラフ化した。

回答　1⇒4点　2⇒3点　3⇒2点　4⇒1点に置き換えて集計

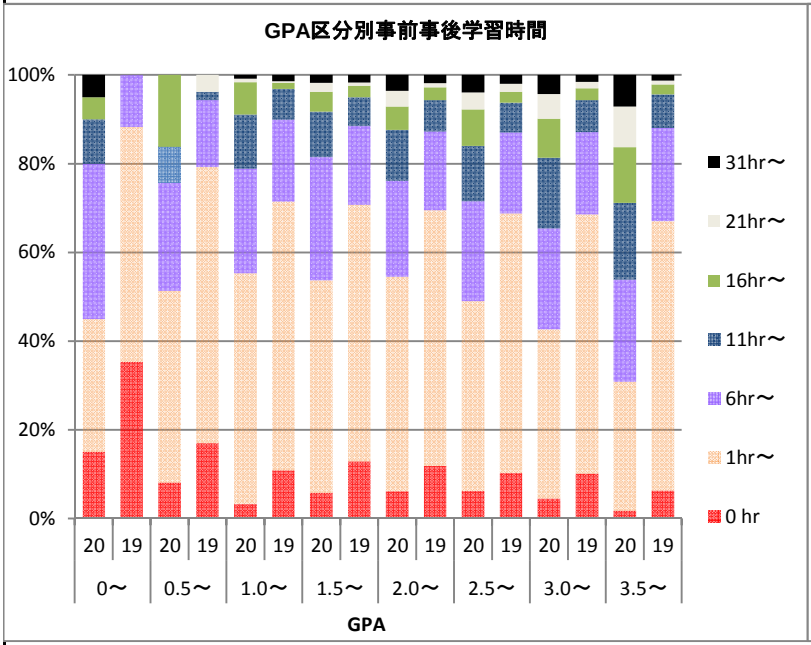
7. 事前事後学習時間の状況

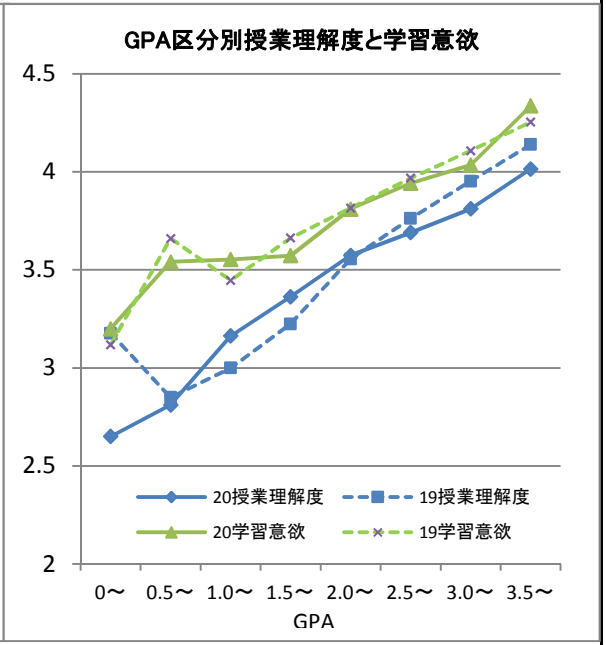
事前事後学習時間に関するデータ

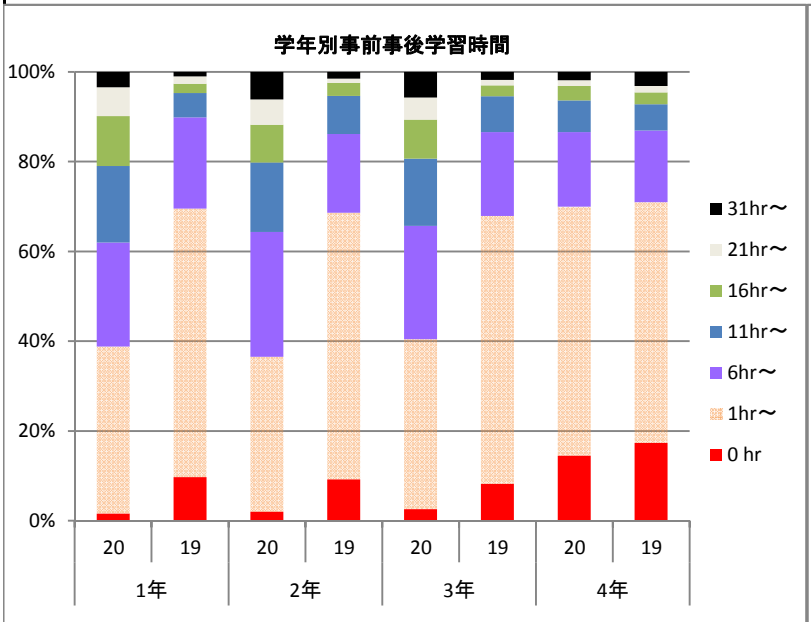
全体的に昨年度よりも事前事後の学習時間が長くなったことが伺える。これは、オンライン授業が課題やレポートの提出により出席を確認するので、多くの科目が受講生にこれらを課したために昨年度よりも学習時間が長くなった大きな要因であると思われる。しかしながら、授業理解度や学習意欲は昨年度と大きな変化が見られない。学習時間自体は長くなったが、授業形態の変化に追いつくのに学生が苦労していたのではないかと推察する。

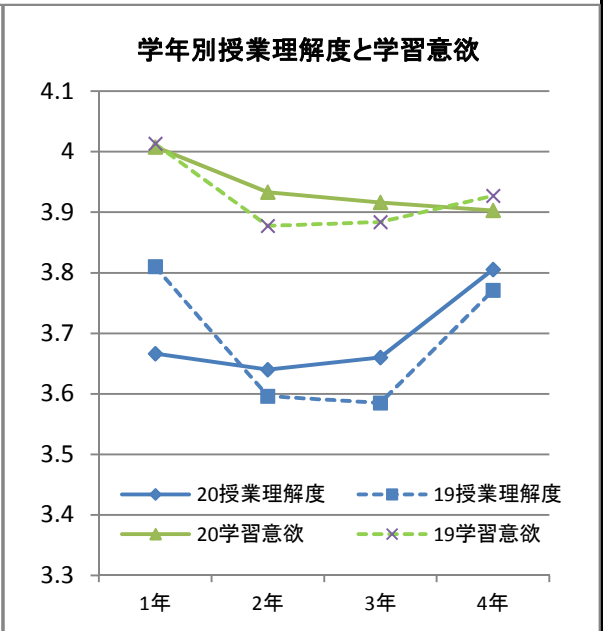
GPA区分別に見ると、値が高い学生が学習時間が長くなる傾向が見られた。次に学年別では授業の多い1～3年生は学習時間が長くなったが、4年生になると授業がほとんどなく研究室での活動が主体となる学生が多いため，事前事後学習時間が他の学年に比べて低くなっている。

入学試験種別ではそれほど差が出なかったが、センター利用による入学者が他の試験種よりも若干学習時間が長い傾向がある。また、学科別に見ると，電電・建築・デ科・情報は他の学科に比べて学習時間が長い。自主的に学習する能動的な学生の割合、または授業で課される課題・レポートの量と関係があるのかもしれない。







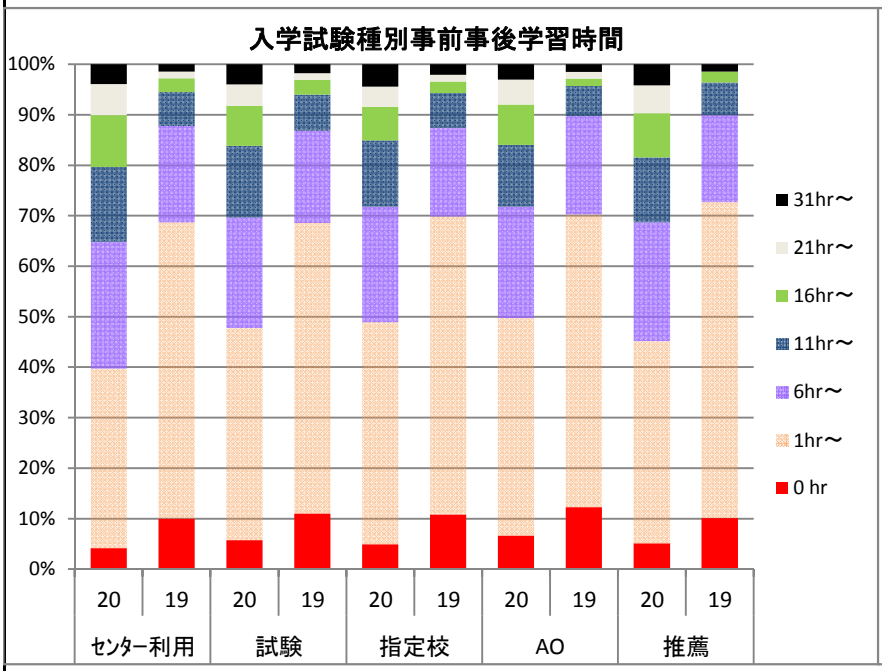


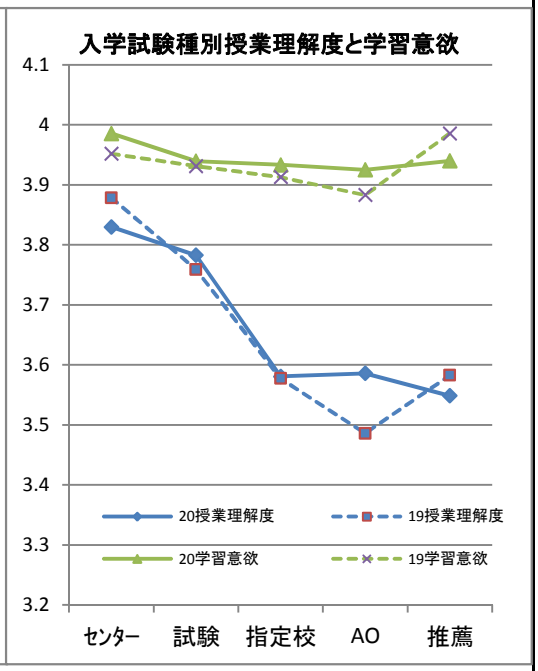
[グラフ＆集計方法の解説]

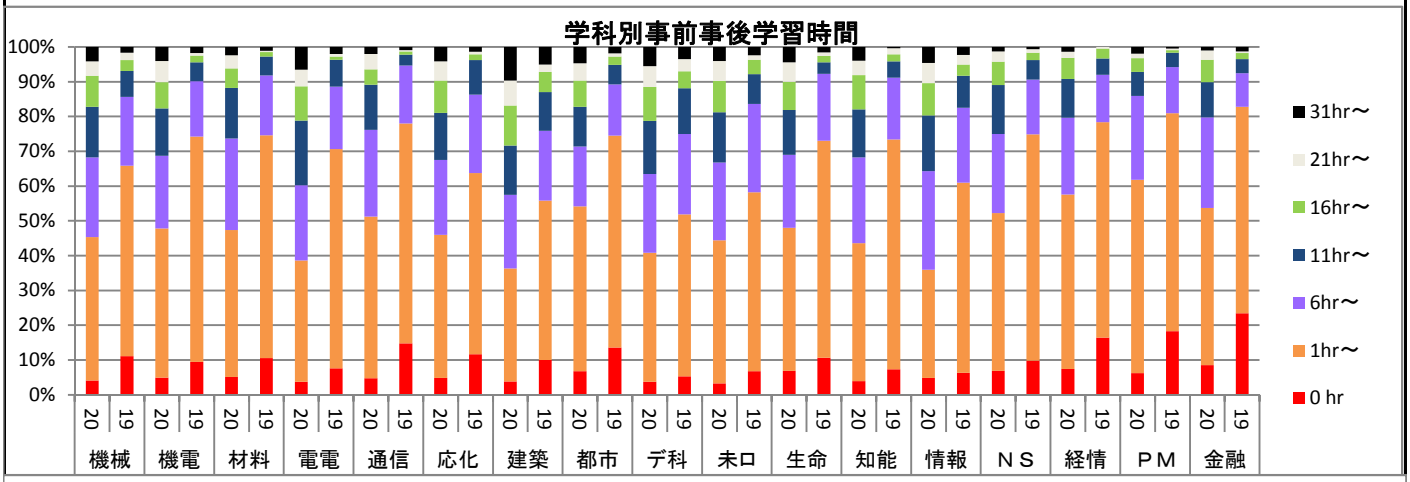
授業期間中の平均的な1週間の生活時間のうちQ45「予習・復習・課題など授業に関する学習」の回答について、GPA及び学年別に集計し、昨年度と比較した。

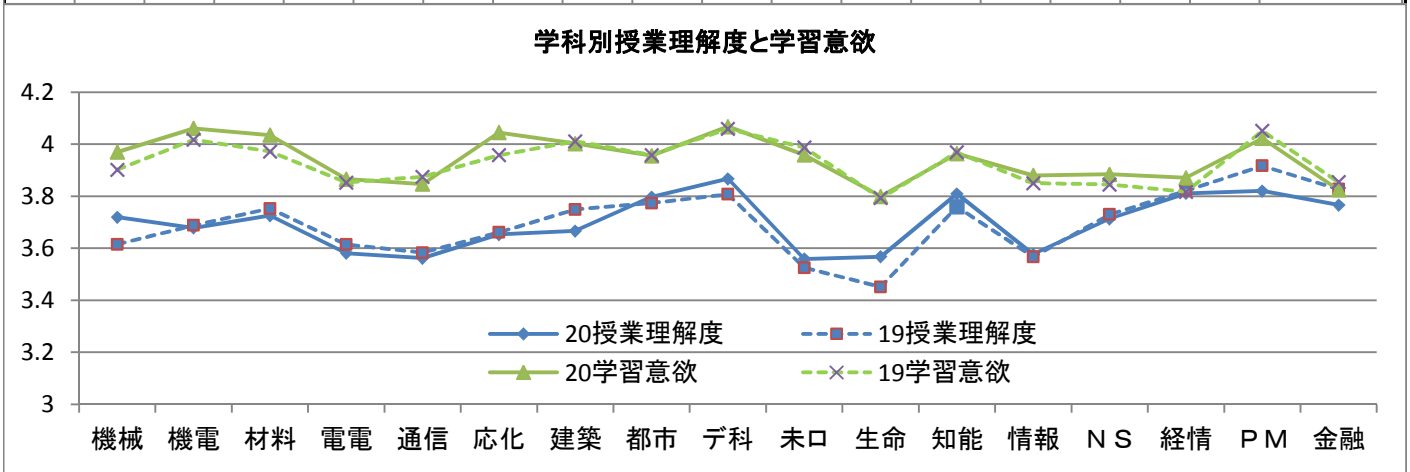
GPAについては，累積GPAを用い，学部生全員をGPAの区分（値幅0.5）で事前事後学習時間を回答毎で集計した。

7. 事前事後学習時間の状況









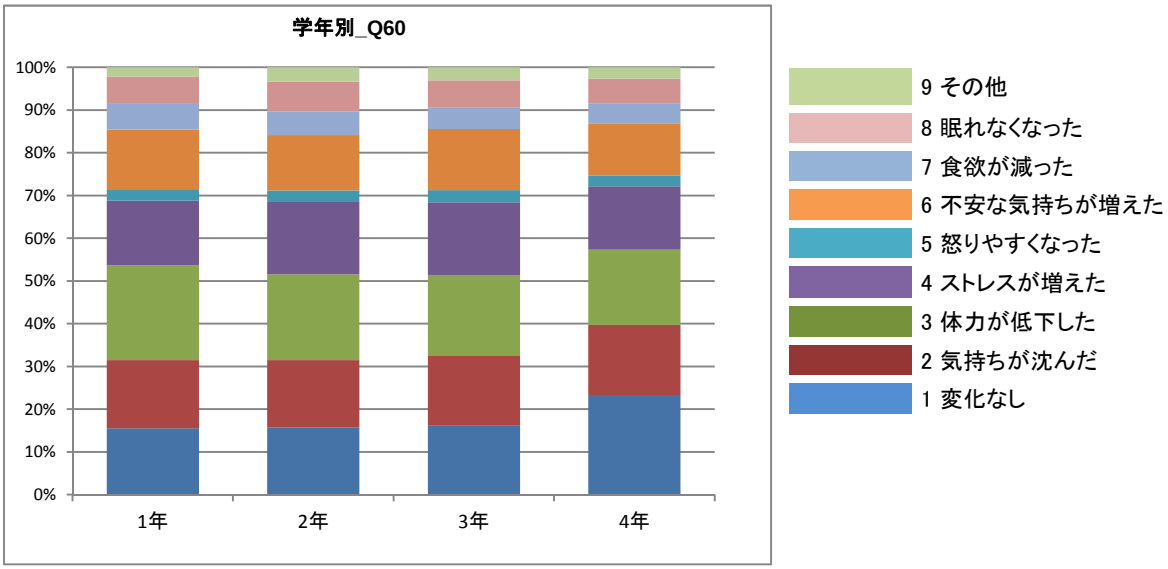
[グラフ＆集計方法の解説]
　入学種別及び学科毎の授業期間中の平均的な1週間の生活時間のうちQ45「予習・復習・課題など授業に関する学習」についての回答について集計し、昨年度と比較した。

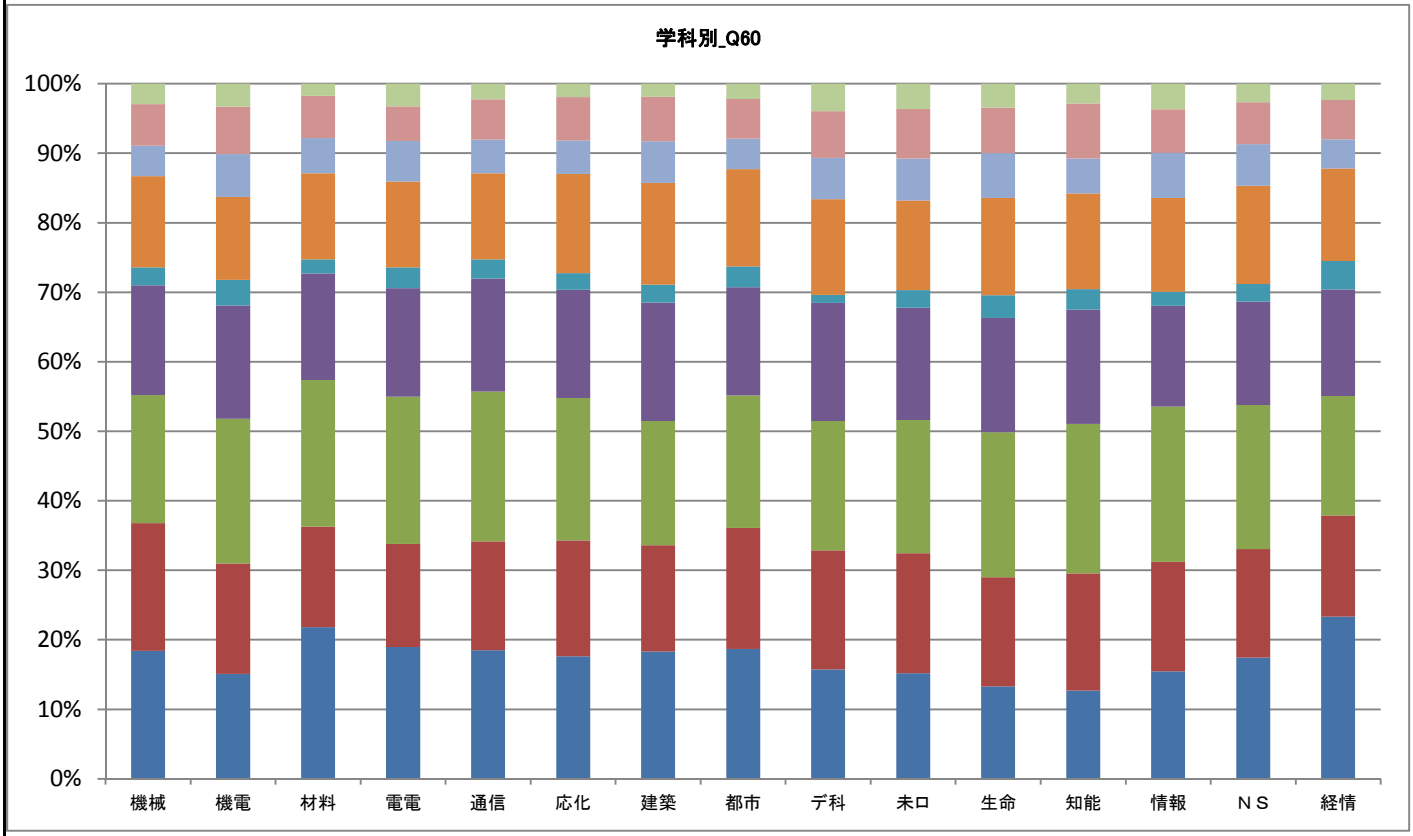
8. コロナ禍での生活様式の変化に伴う影響

コロナ禍での学生の心身面に生じた変化に関するデータ

［所見］
　この設問は，新型コロナウイルス感染症に伴う生活様式の変化によって生じた学生の心身面の変化について把握し，必要に応じたケアを立案・実施するために活用するためのものである。
心身面に変化を感じなかったと回答した学生は、いずれの学年でも2割程度に留まり，生活様式の変化が学生生活に与えた影響は非常に大きいことが言える。変化の内容は様々であるが，大学生活においては、入構制限に伴い研究活動などがうまく立ち回らなかったことやオンライン授業が中心となり，新しい授業方式に適応するための負荷があったのではないかと推測される。また，オンデマンド配信で個々の学生のペースで受講できる利点はある反面で生活リズムの乱れに繋がったり，先行きの見えない社会情勢のためメンタル面で沈みがちになる学生が増加したと考えられる。

■Q60_新型コロナウイルス感染症に係る生活様式の変化によって、自身に起きた変化はありますか。

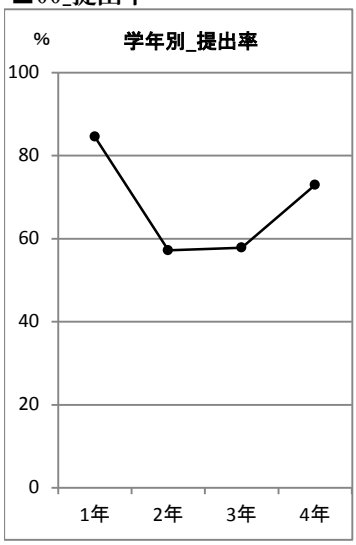


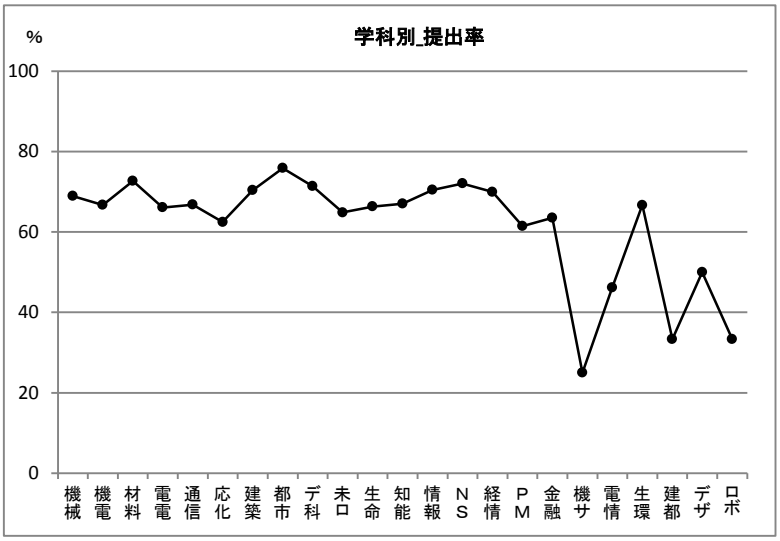


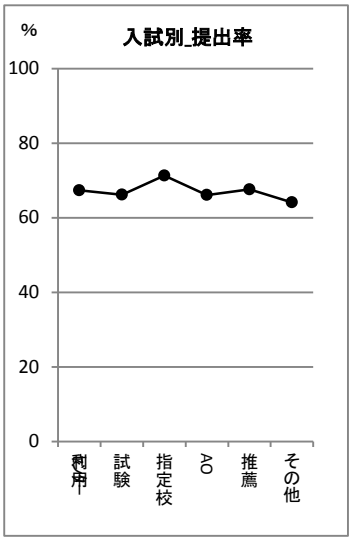
［グラフ＆集計方法の解説］
特になし

2020年度　学生生活アンケート集計結果

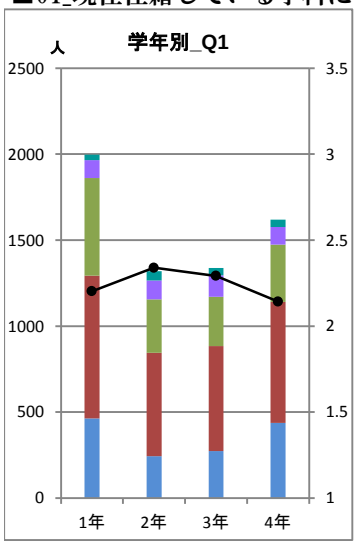
■00_提出率

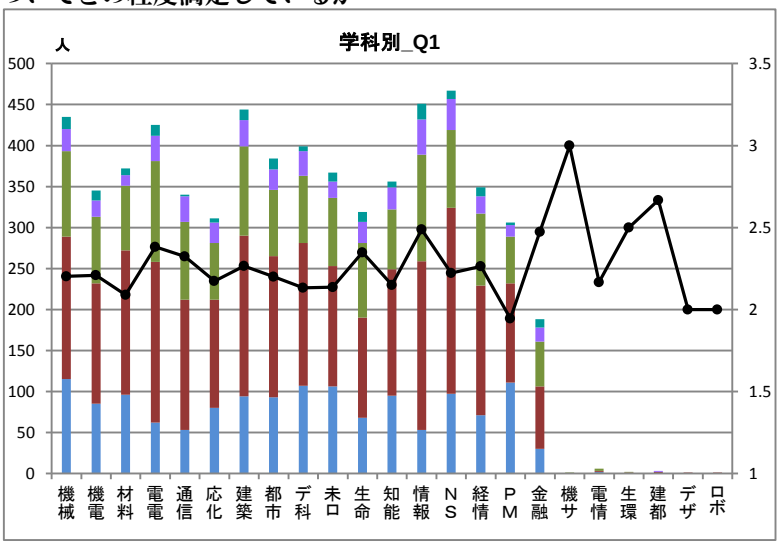


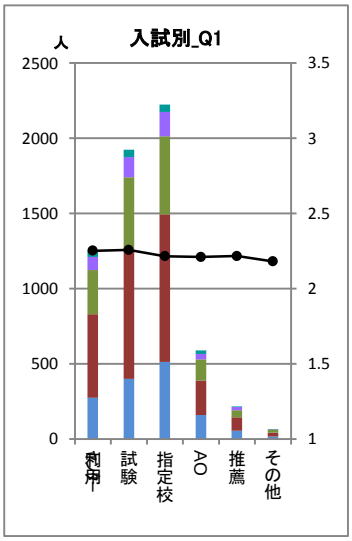


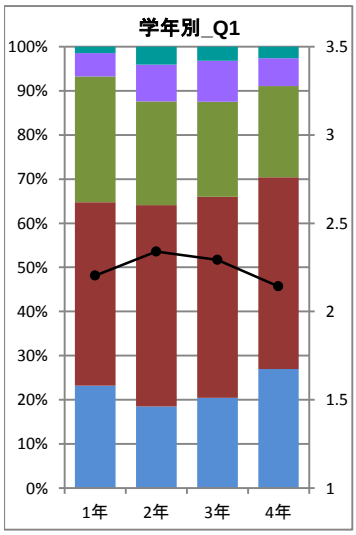


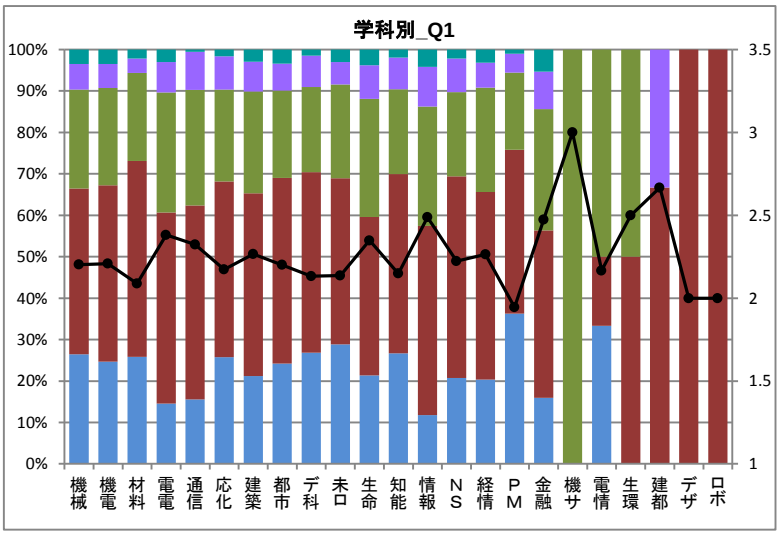
■01_現在在籍している学科についてどの程度満足しているか

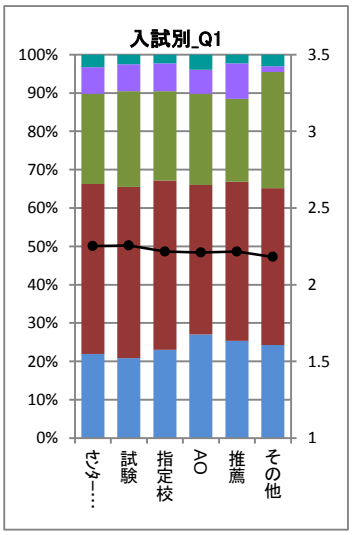






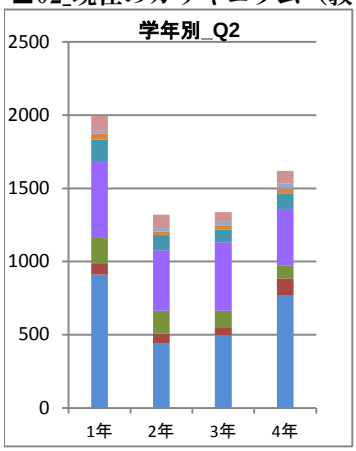


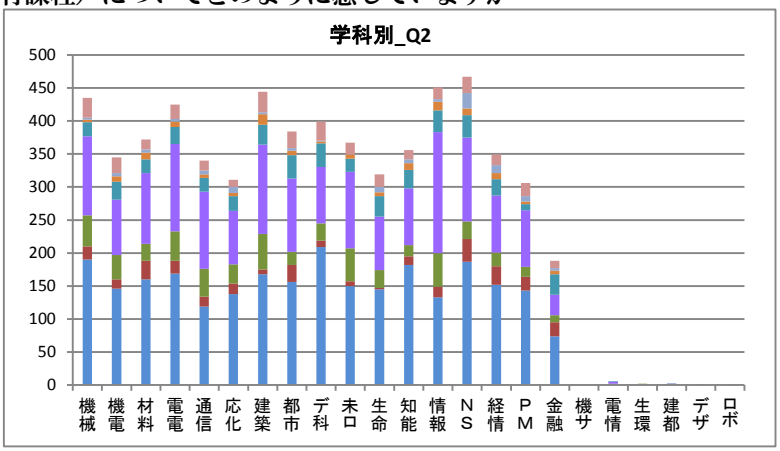


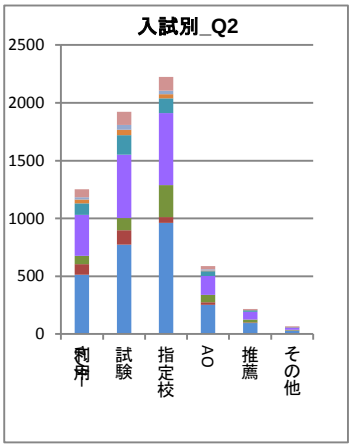


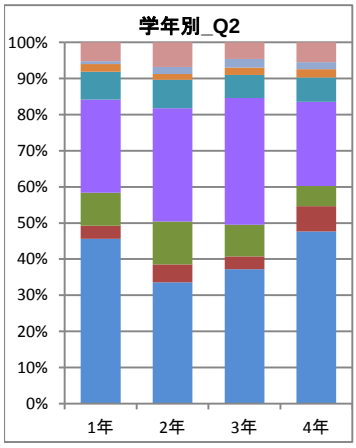
1 満足している　2 やや満足している　3 どちらともいえない　4 やや不満である　5 不満である

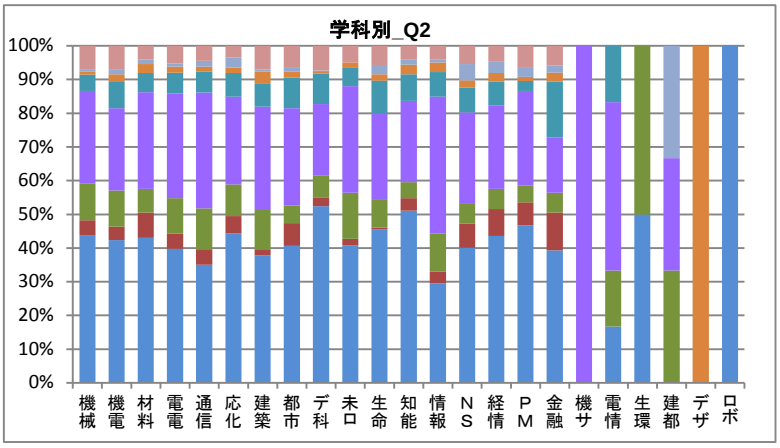
■02_現在のカリキュラム（教育課程）についてどのように感じていますか

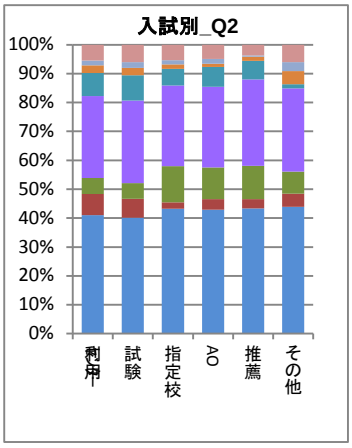








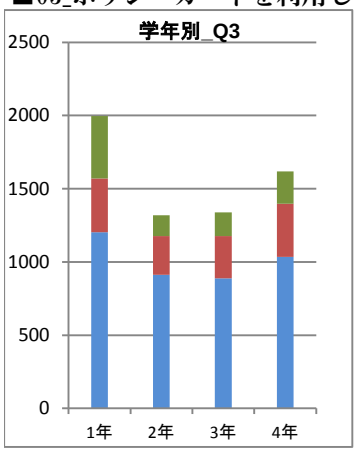


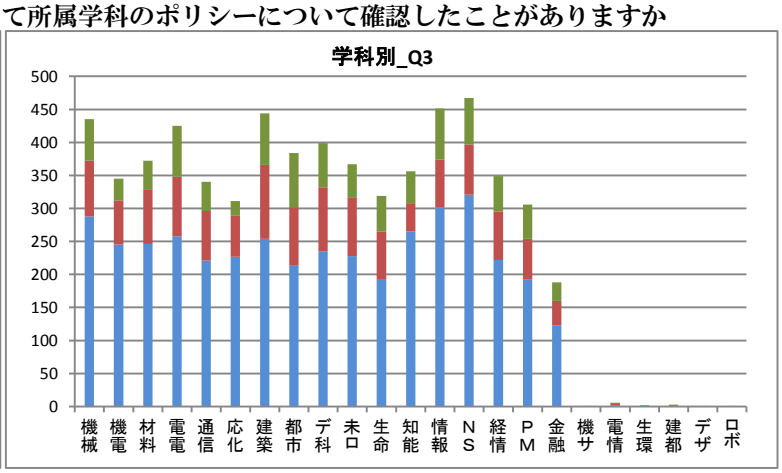


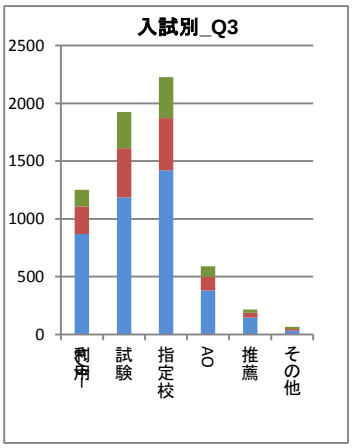
1 満足している　2 全体的に授業内容がやさしすぎる　3 全体的に授業内容が高すぎて難しい　4 各科目間の難易度が違い過ぎる

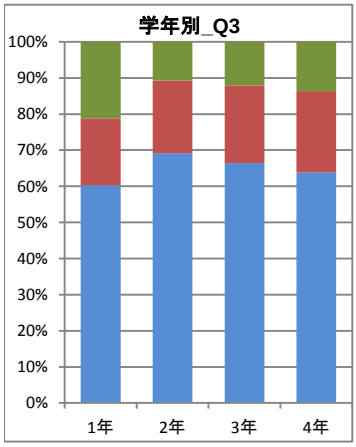
5 多くの科目の内容が期待と違う　6 各科目の内容に繋がりがない　7 各科目の内容に重複が多すぎる　8 その他

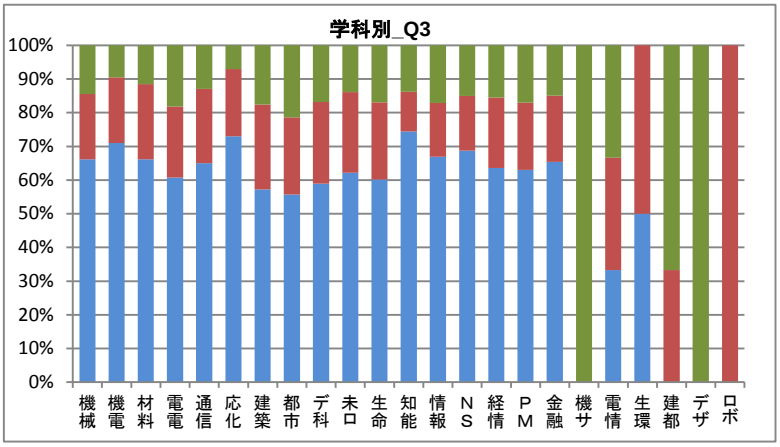
■03_ポリシーカードを利用して所属学科のポリシーについて確認したことがありますか

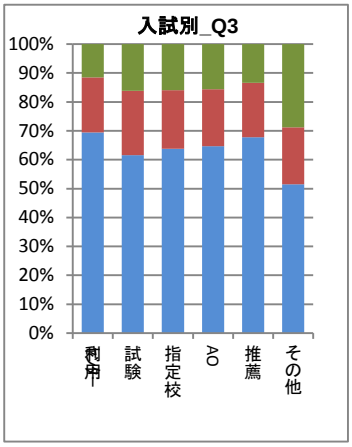






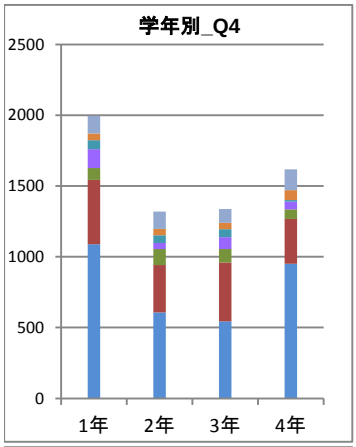


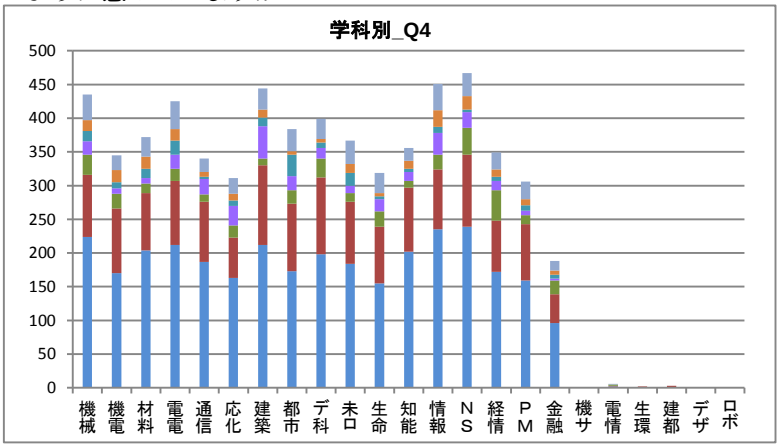


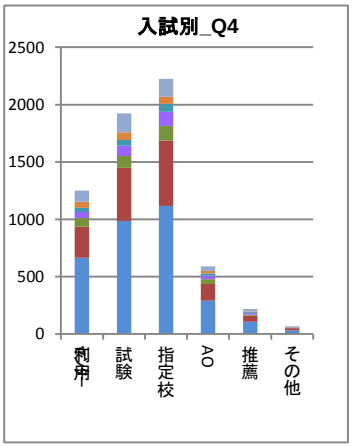


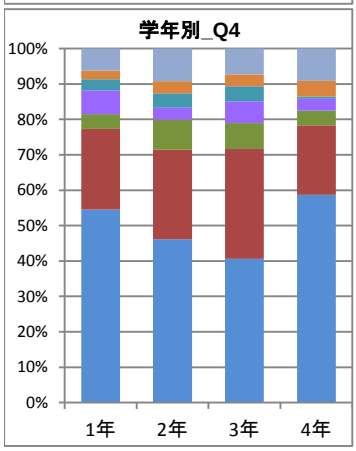
1 確認したことがある　2 確認したことが無い　3 ポリシーそのものをはじめて知った

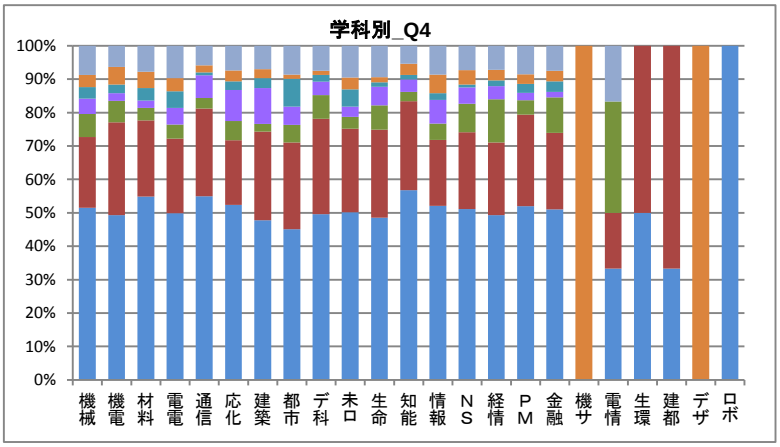
■04_現在の時間割についてどのように感じていますか

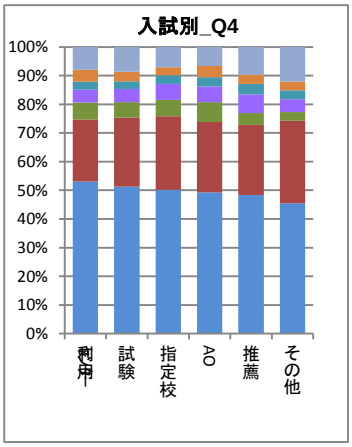






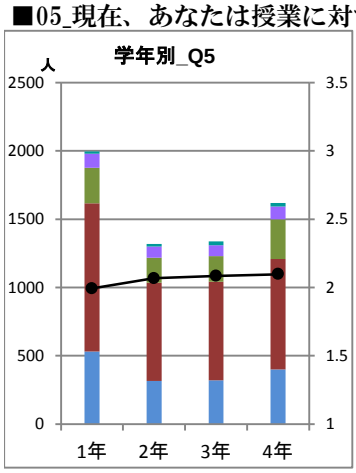


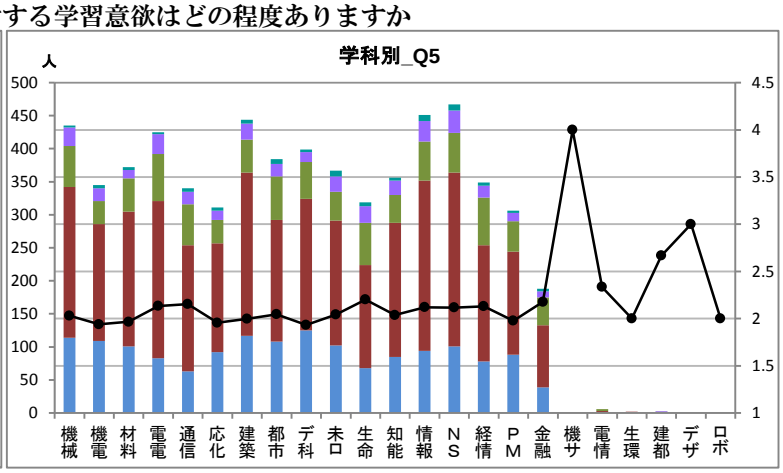


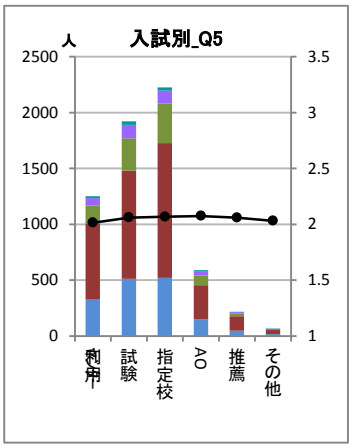


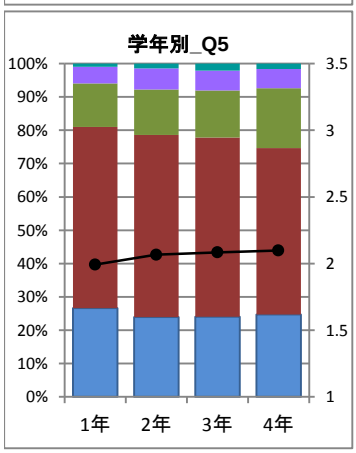
1 満足している
2 曜日によって開講科目数に偏りがある
3 授業と授業の間に空き時間がある
4 前期の開講科目数が多すぎる
5 後期の開講科目数が多すぎる
6 科目の内容により週2回授業があったほうがよい
7 その他

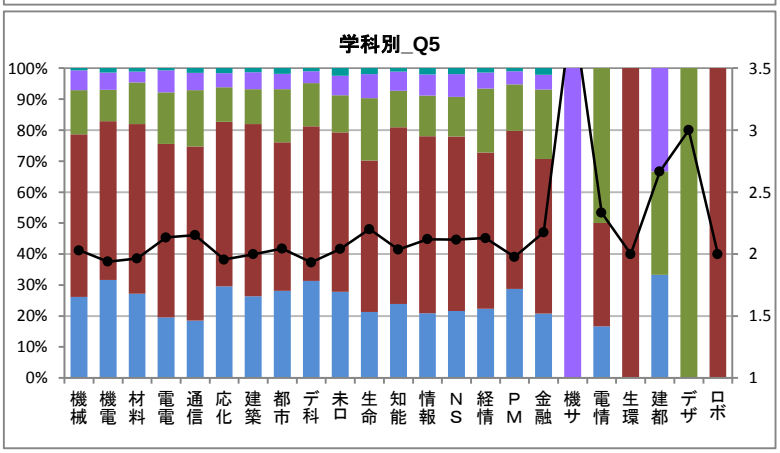
■05_現在、あなたは授業に対する学習意欲はどの程度ありますか

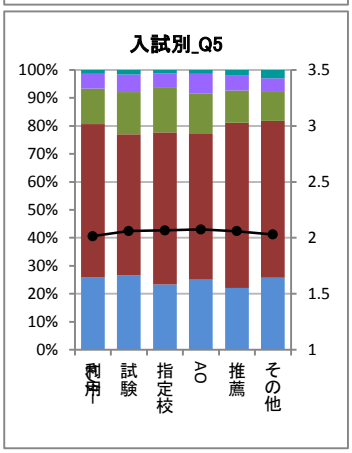






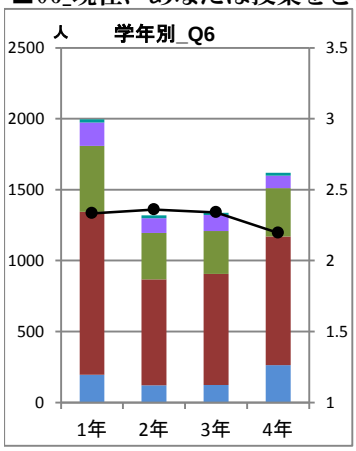


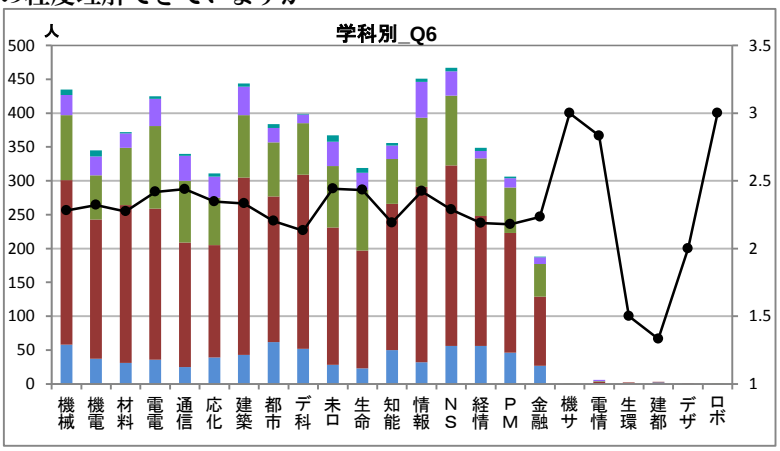


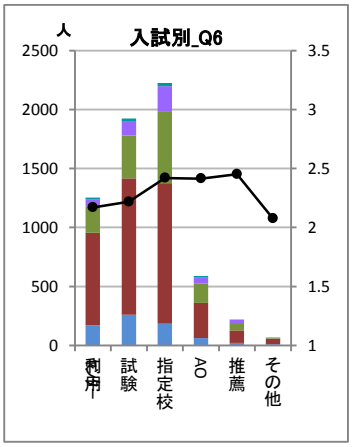


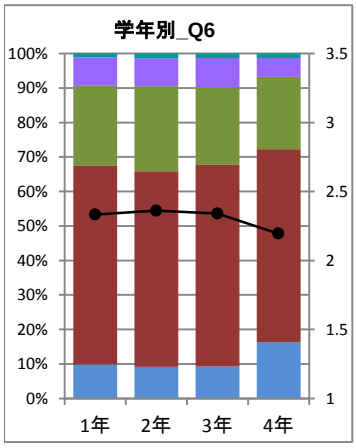
1 学習意欲がある
2 ある程度学習意欲がある
3 どちらともいえない
4 あまり学習意欲がない
5 学習意欲がない

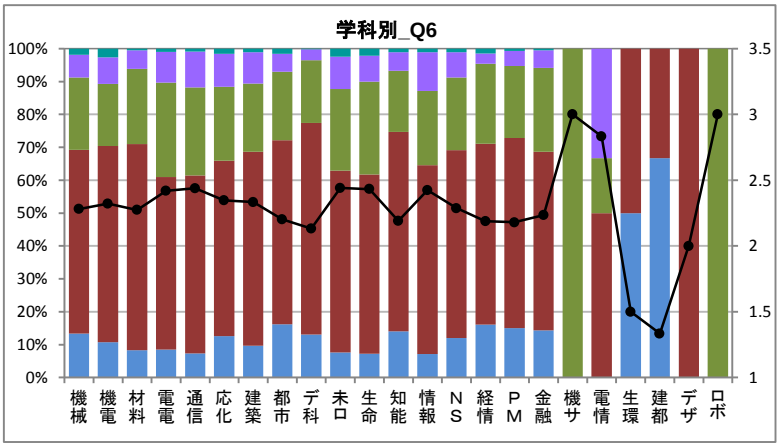
■06_現在、あなたは授業をどの程度理解できていますか

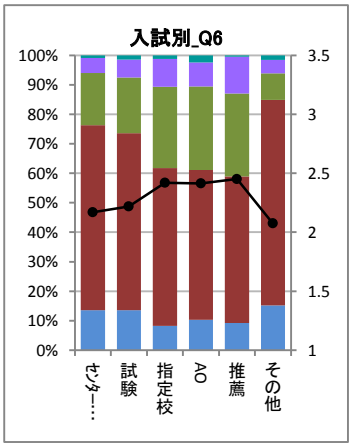








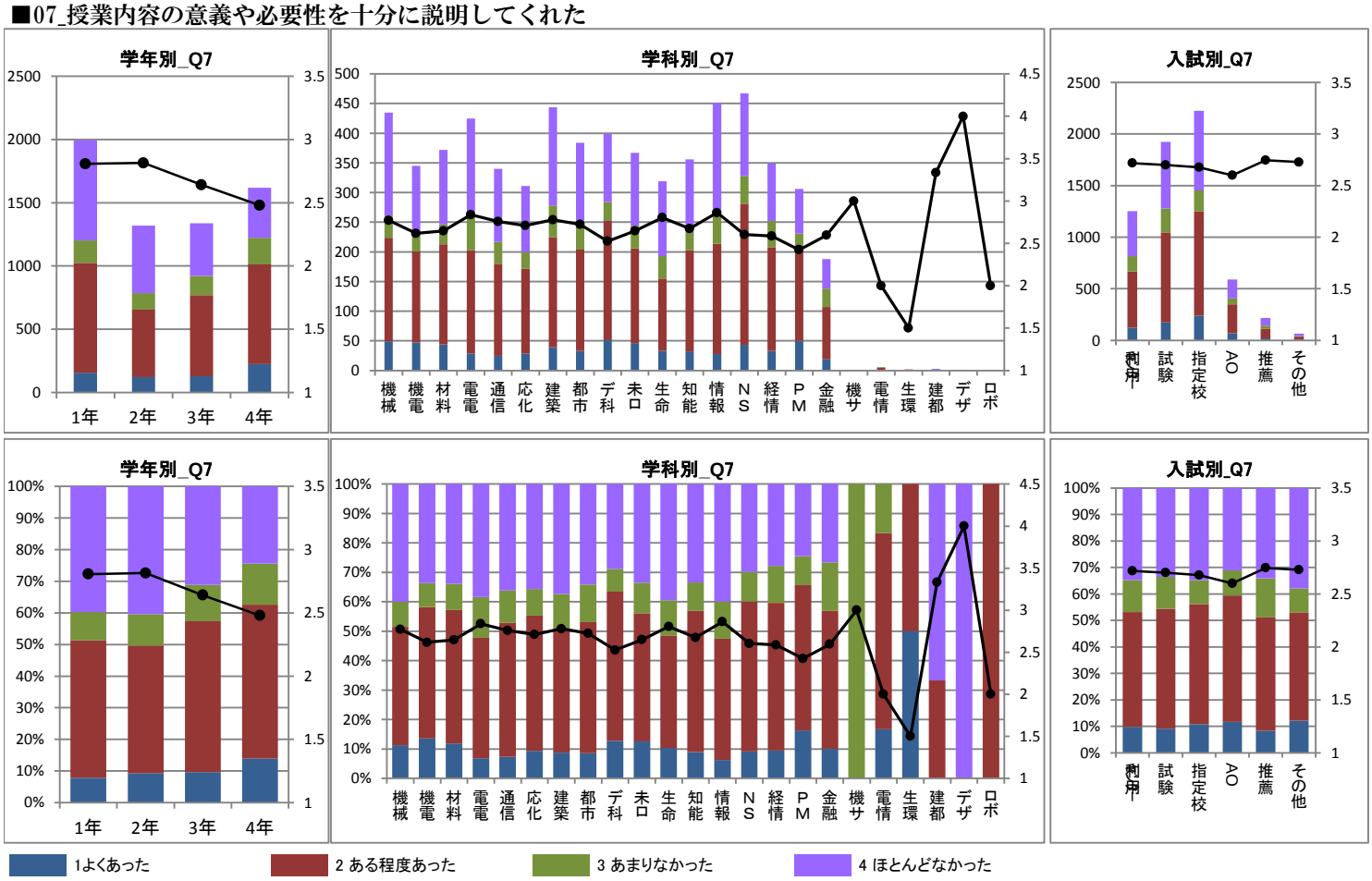




1 理解できている　2 ある程度理解できている　3 どちらともいえない　4 あまり理解できてない　5 理解できていない

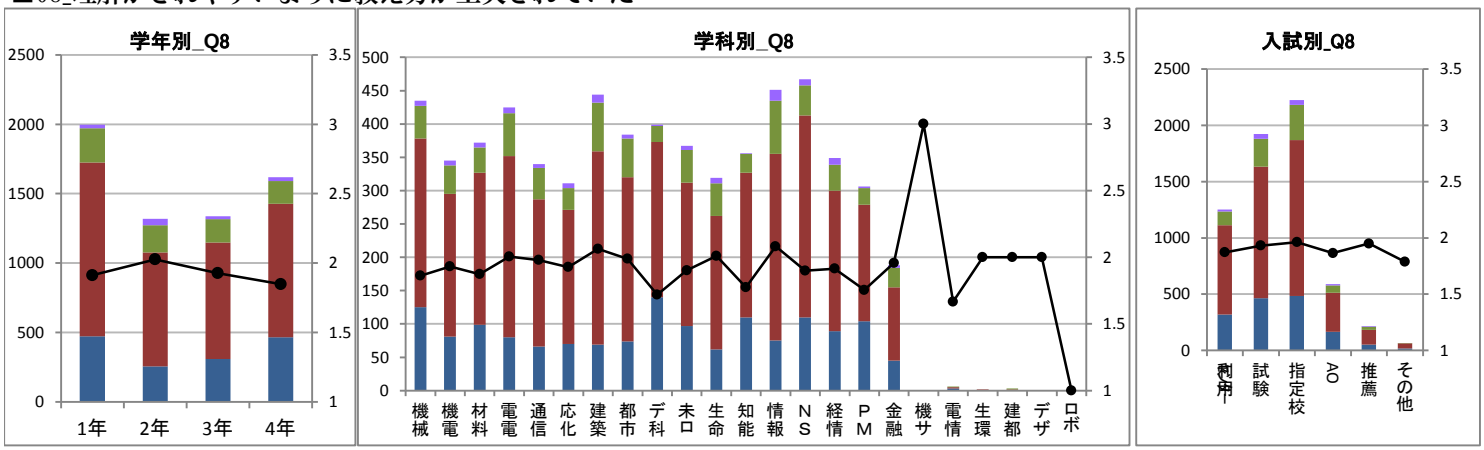
■これまでに受けた授業では、次の項目はどれくらいありましたか。■

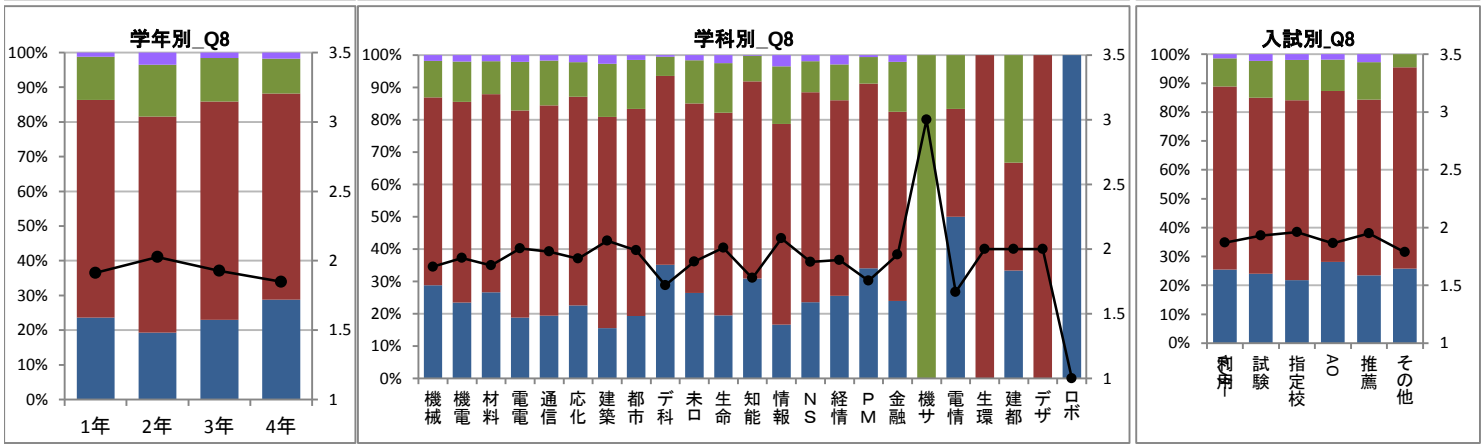
■07_授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた



1よくあった　2 ある程度あった　3 あまりなかった　4 ほとんどなかった

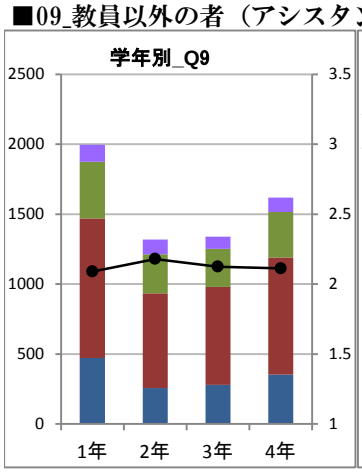
■08_理解がされやすいように教え方が工夫されていた

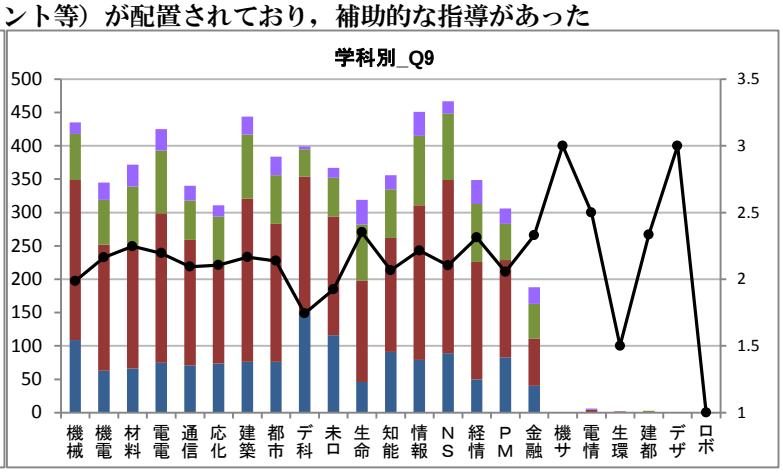


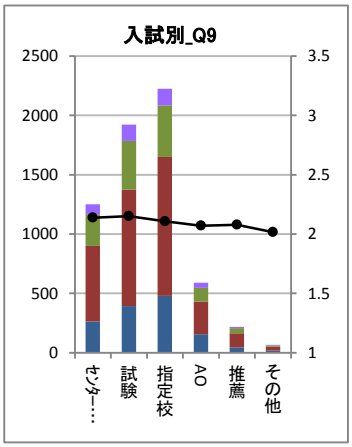


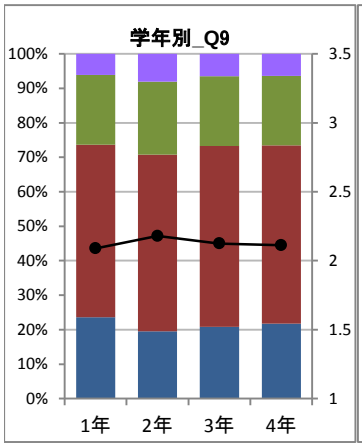
1 よくあった　2 ある程度あった　3 あまりなかった　4 ほとんどなかった

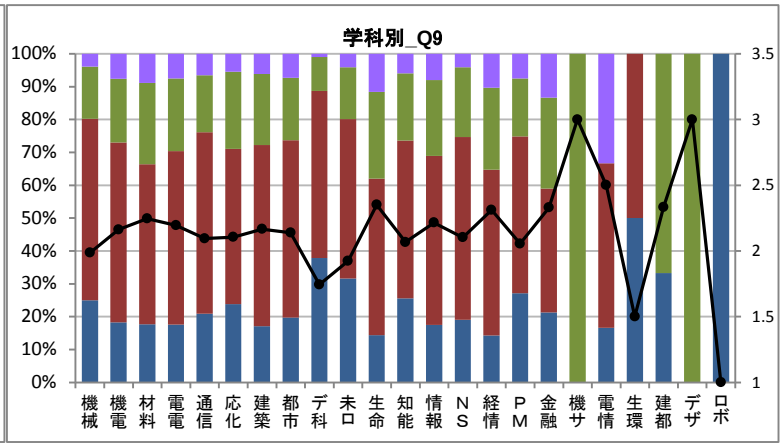
■09_教員以外の者（アシスタント等）が配置されており，補助的な指導があった

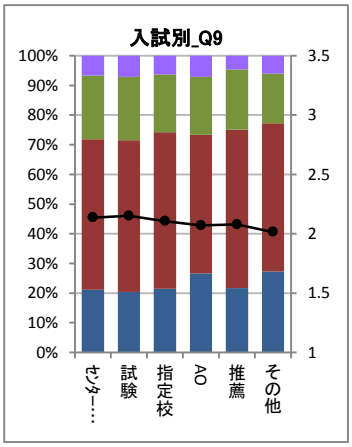


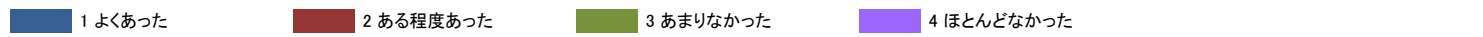




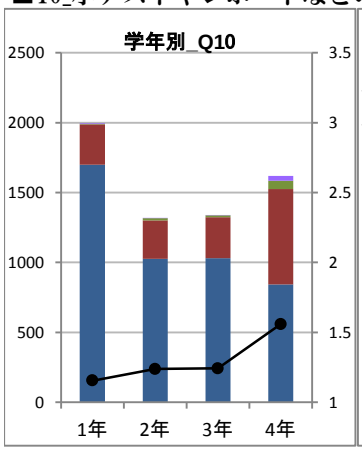


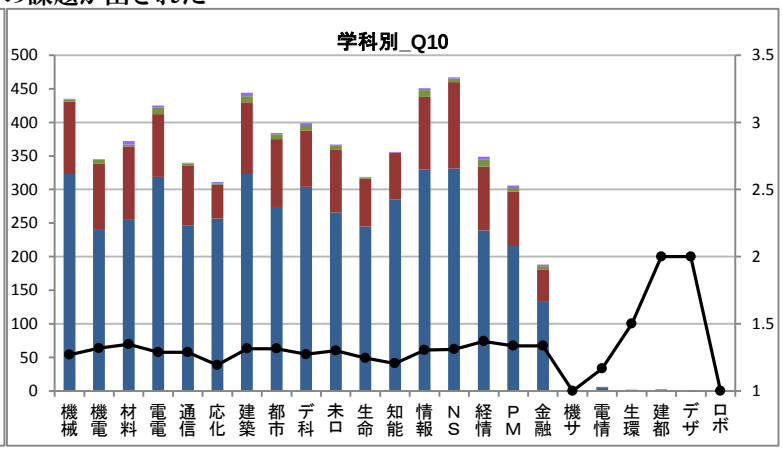


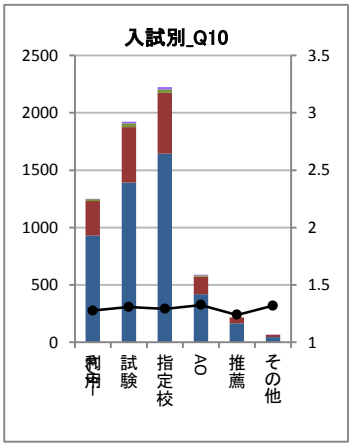


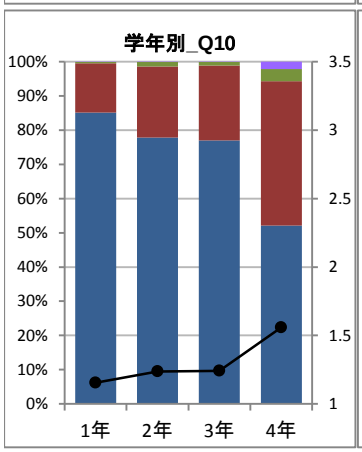


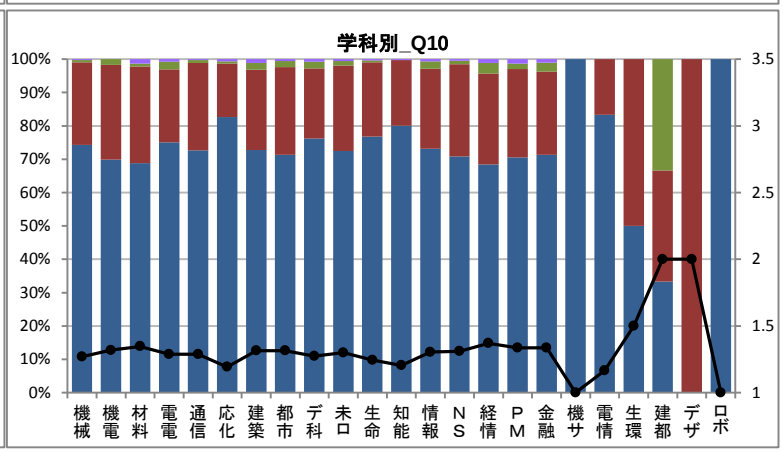
■10_小テストやレポートなどの課題が出された

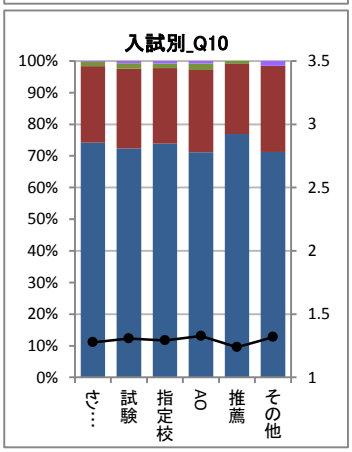


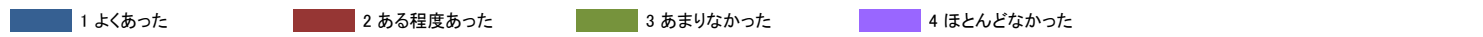




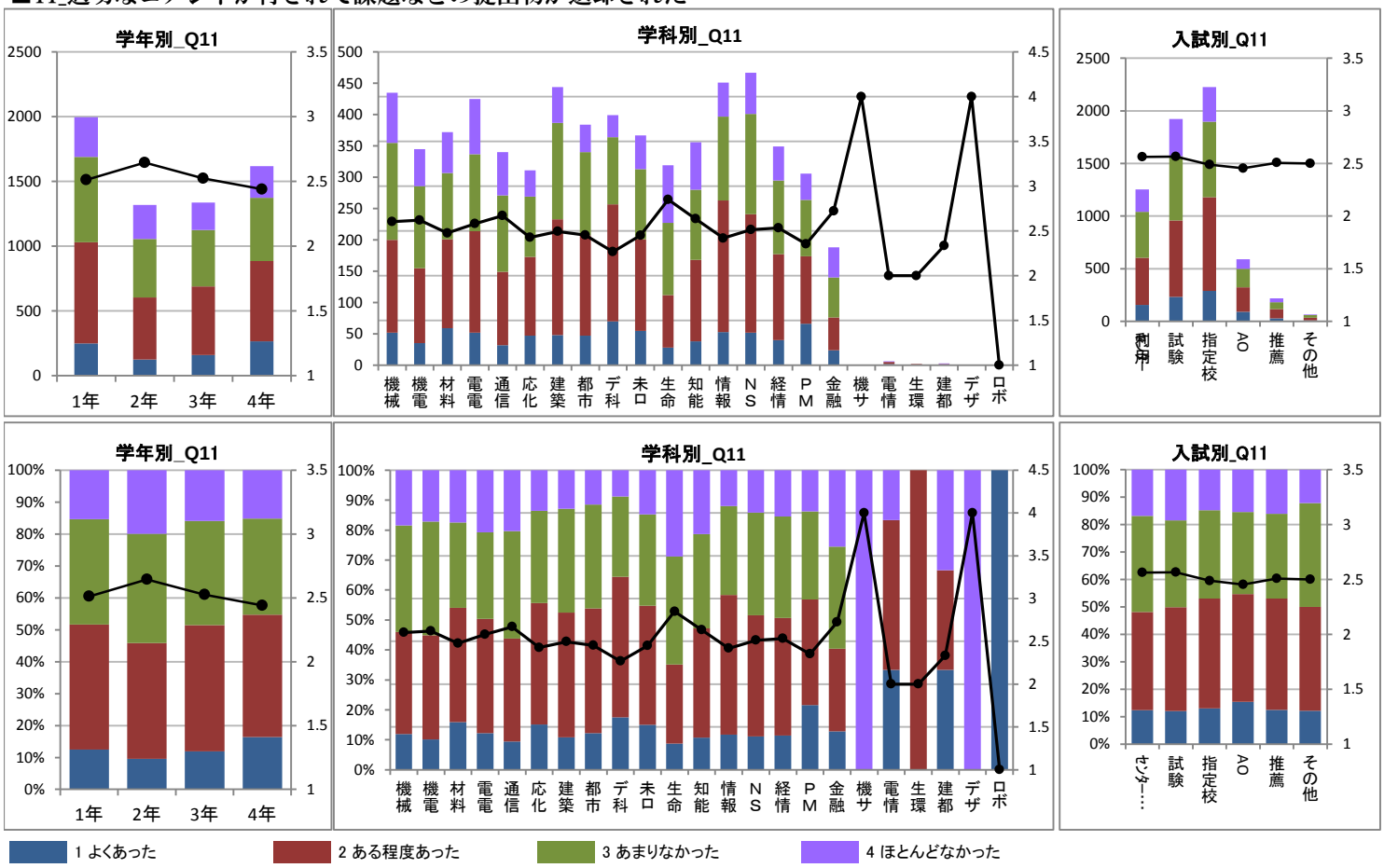




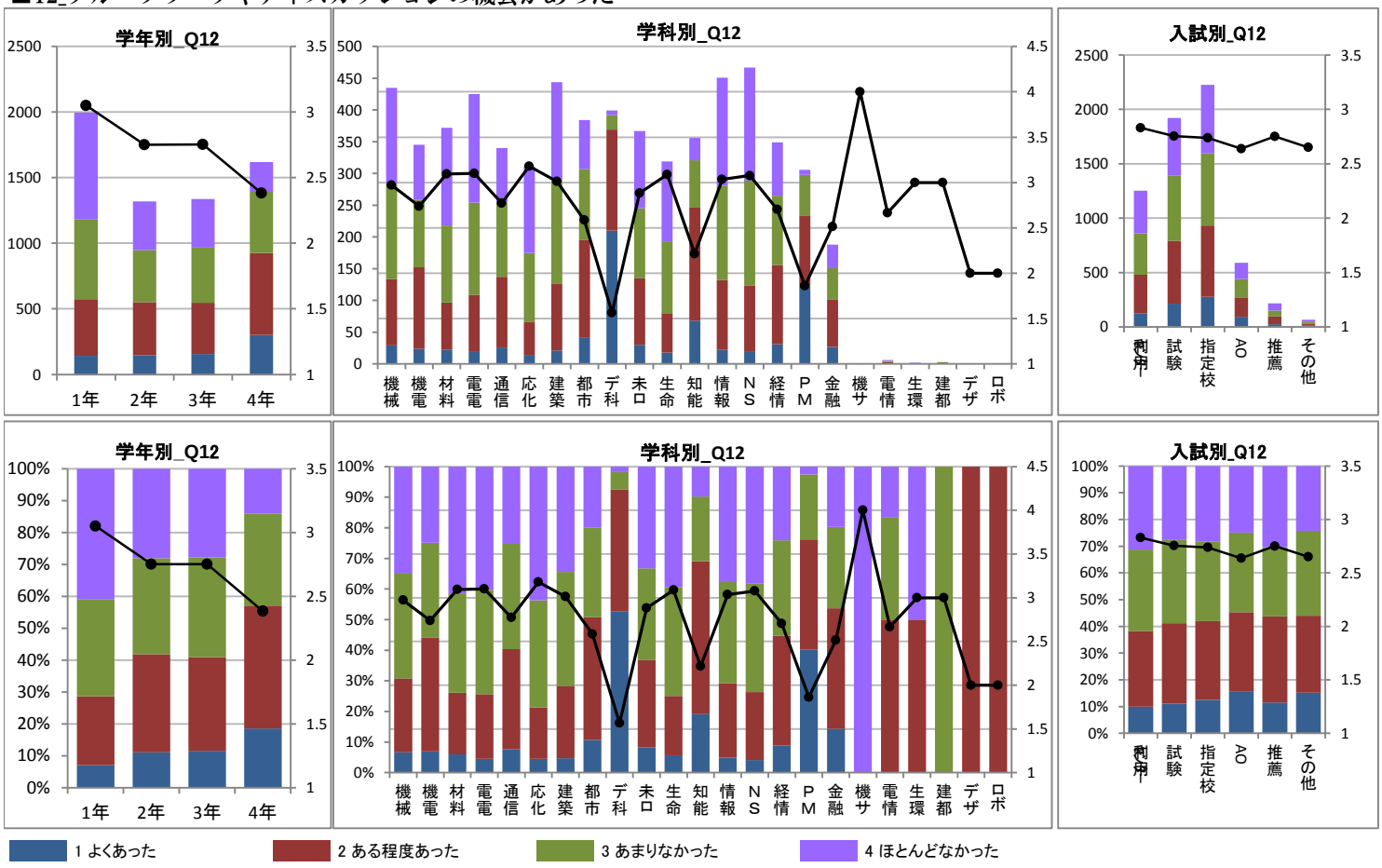




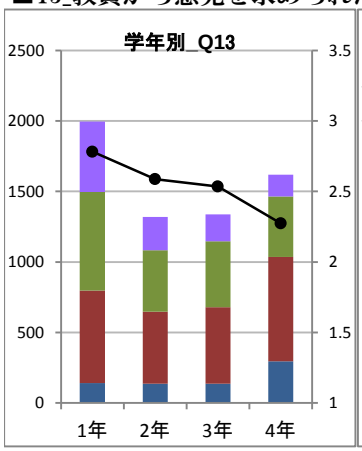
■11_適切なコメントが付されて課題などの提出物が返却された

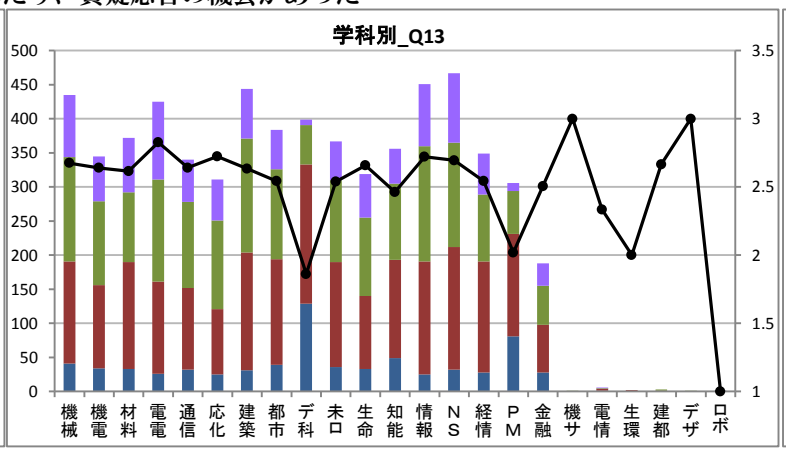


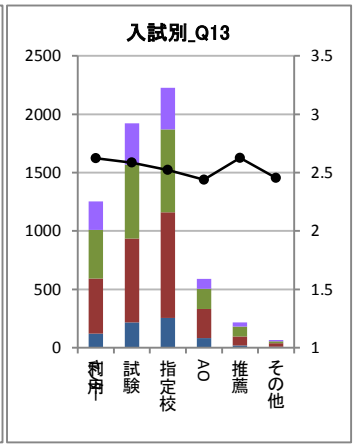
■12_グループワークやディスカッションの機会があった

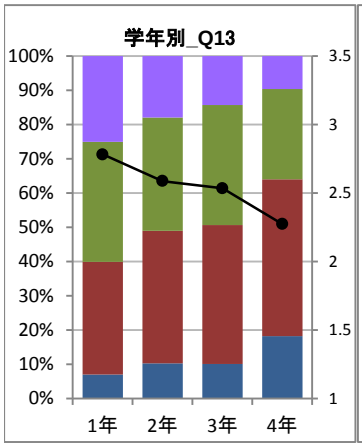


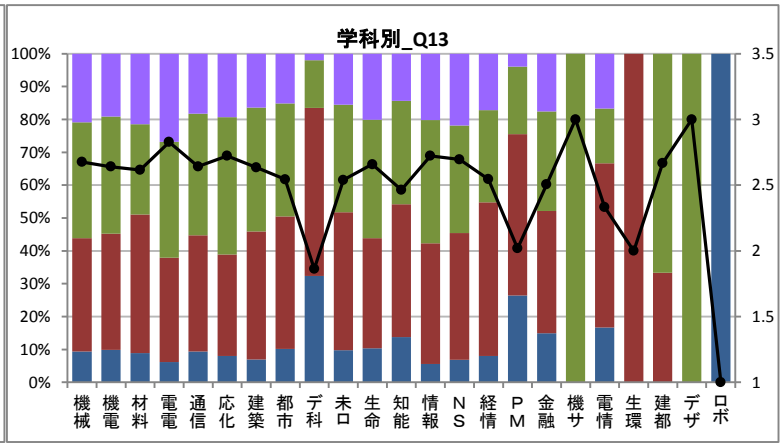
■13_教員から意見を求められたり、質疑応答の機会があった

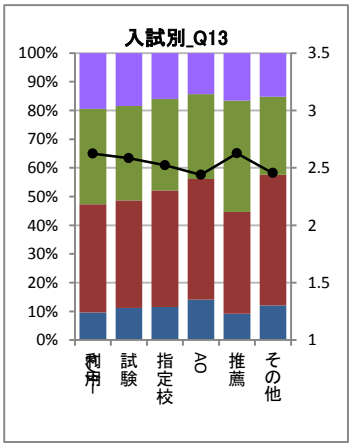




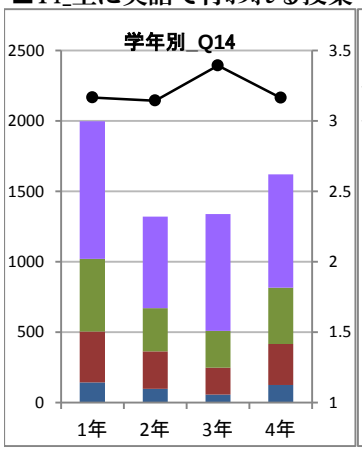


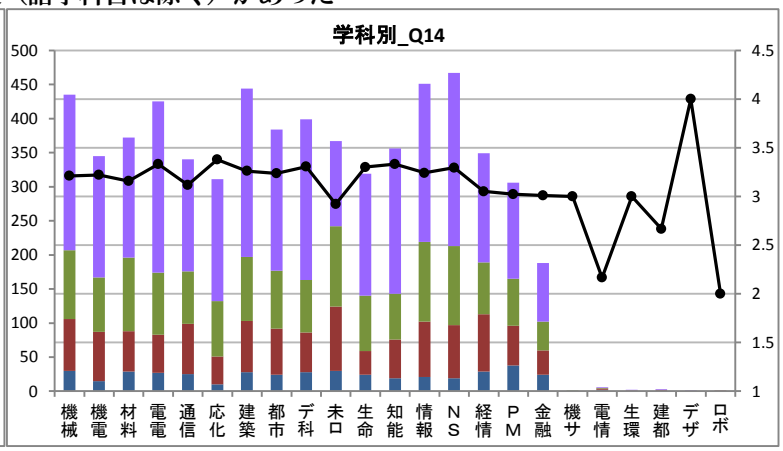


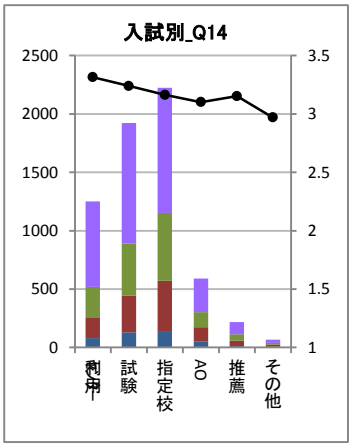


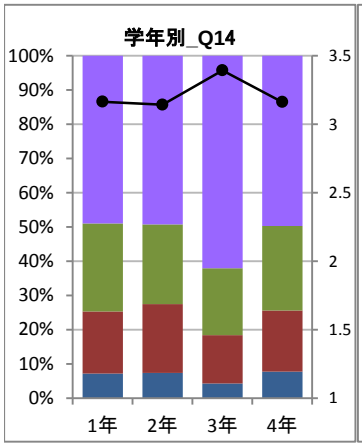


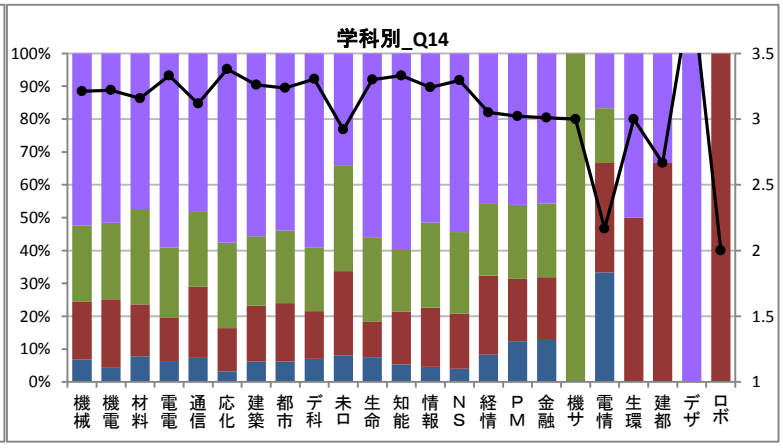
■14_主に英語で行われる授業（語学科目は除く）があった

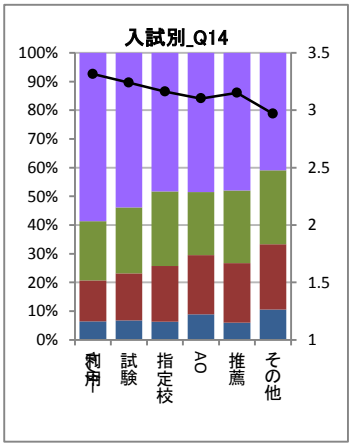






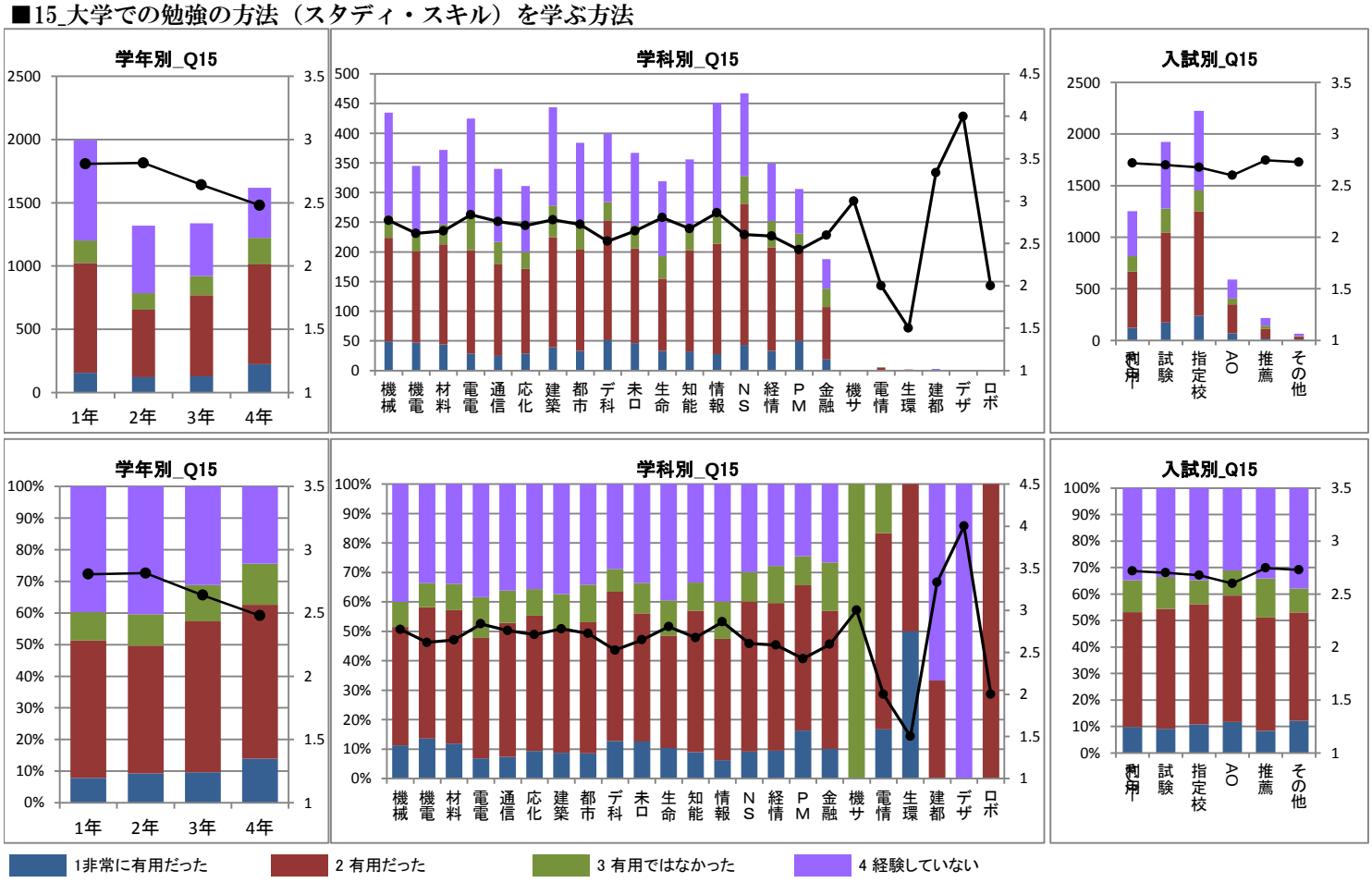




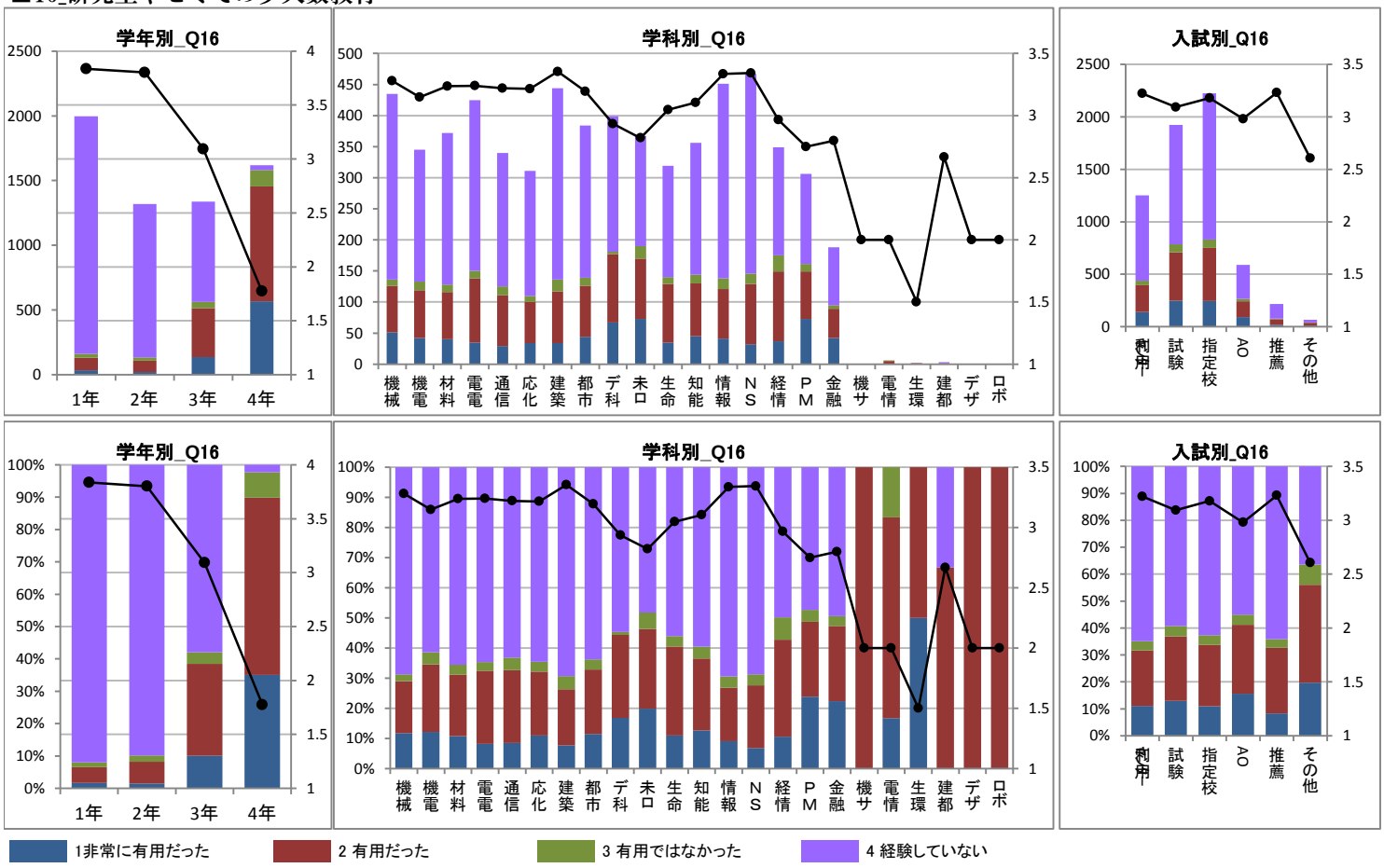


■大学に入ってから次のような経験はありましたか。その経験は有用でしたか。■

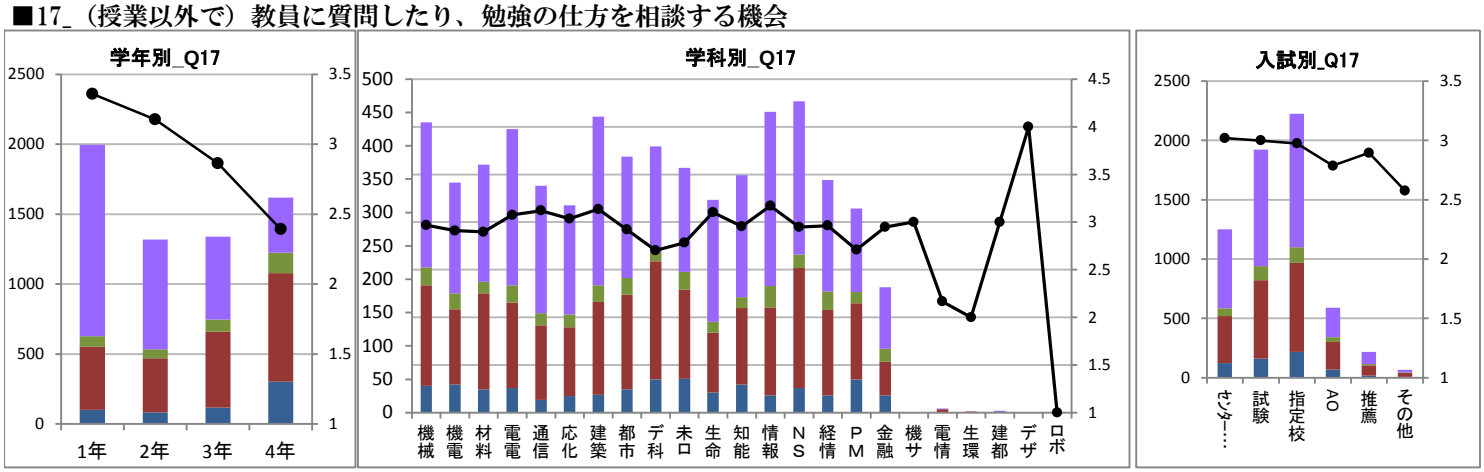
■15_大学での勉強の方法（スタディ・スキル）を学ぶ方法

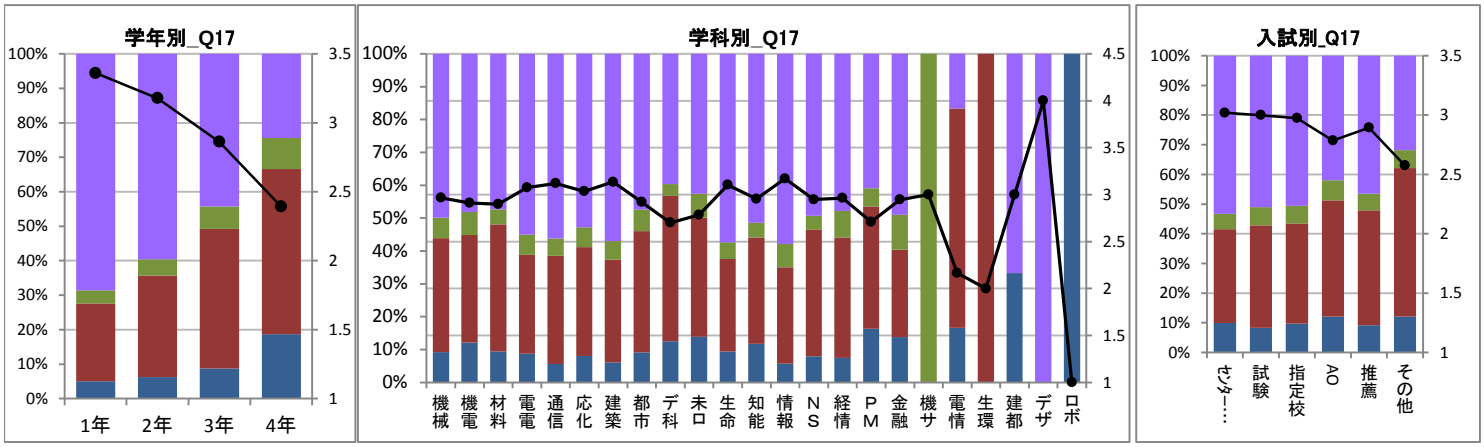


■16_研究室やゼミでの少人数教育



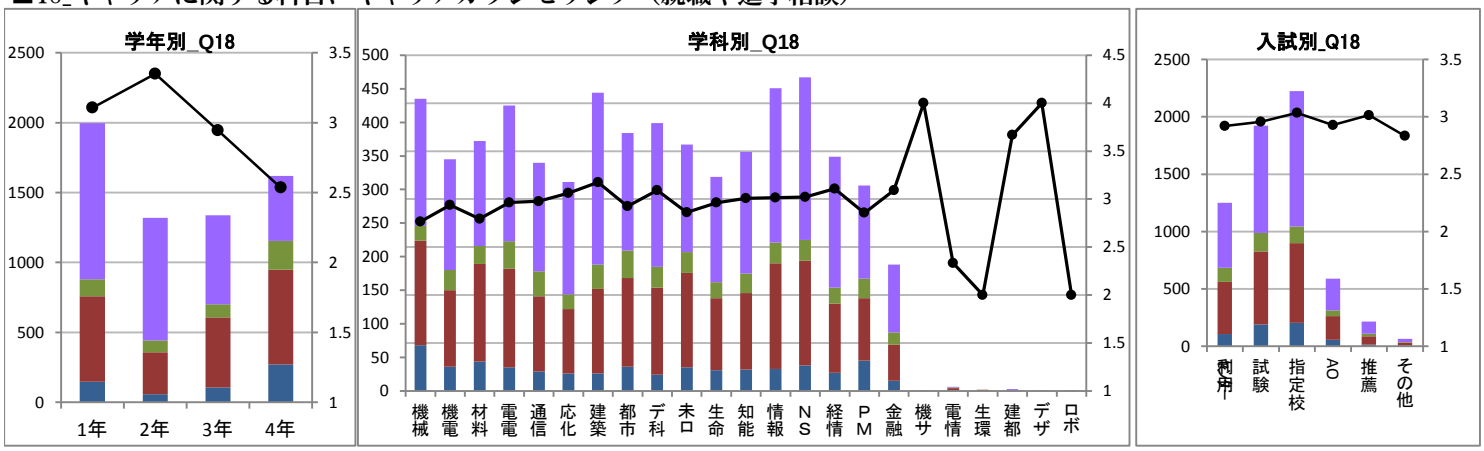
■17_（授業以外で）教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会

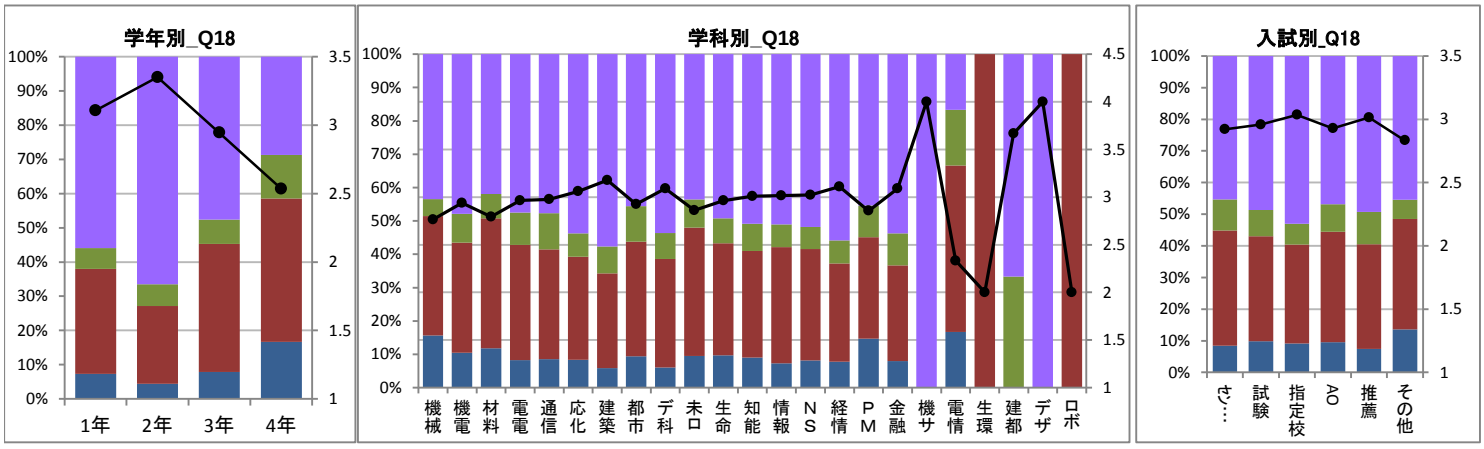




1非常に有用だった　2 有用だった　3 有用ではなかった　4 経験していない

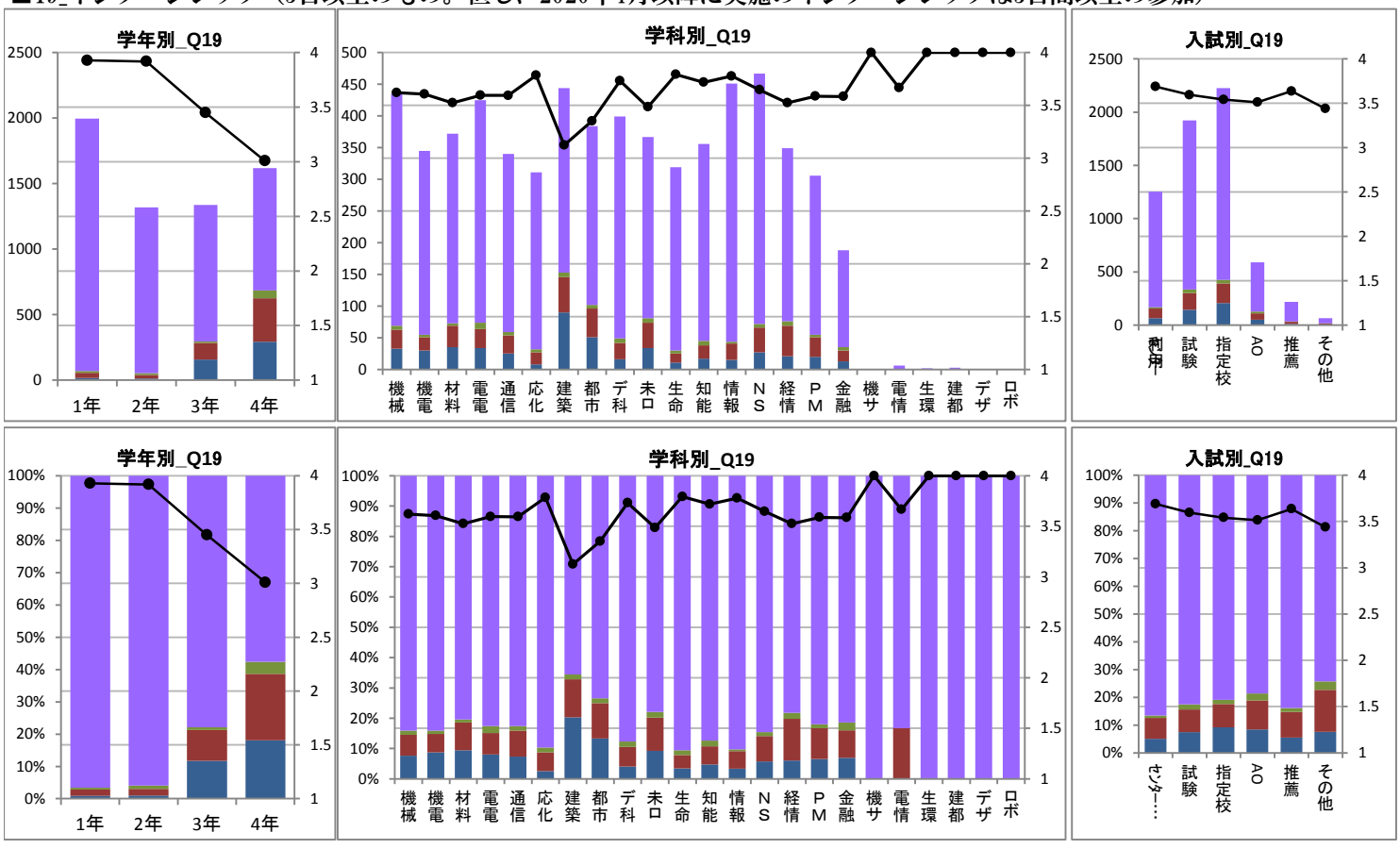
■18_キャリアに関する科目、キャリアカウンセリング（就職や進学相談）





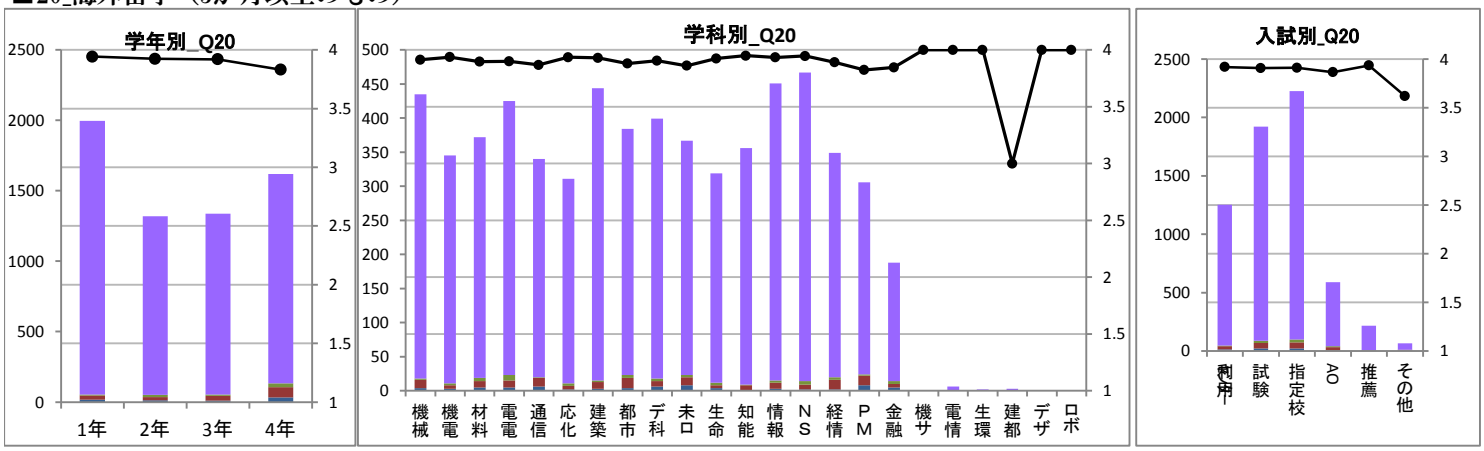
1非常に有用だった　2 有用だった　3 有用ではなかった　4 経験していない

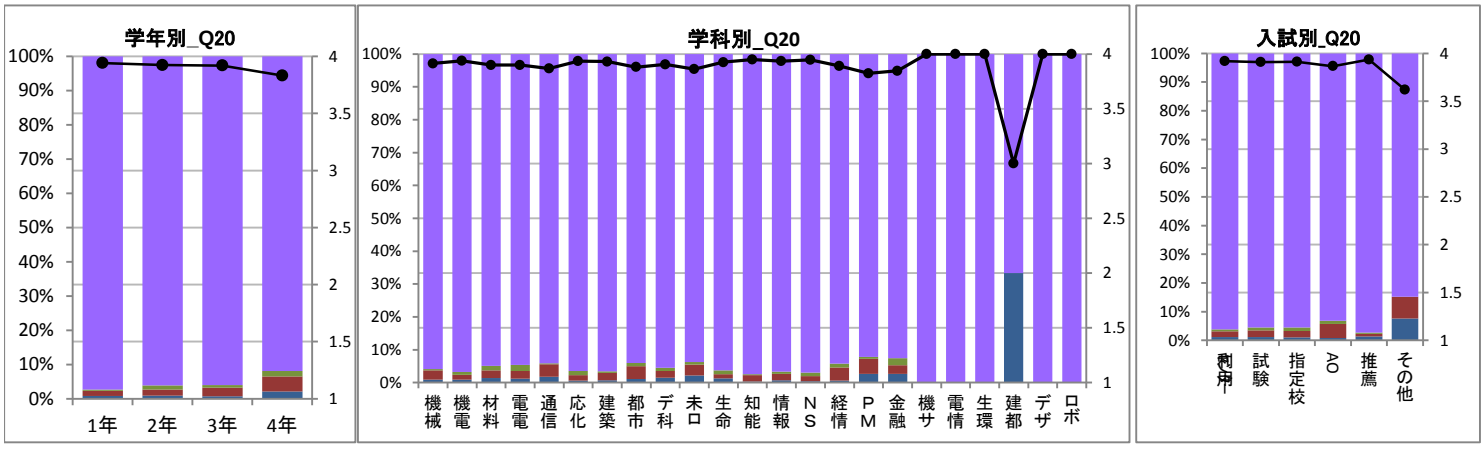
■19_インターンシップ（5日以上のもの。但し、2020年4月以降に実施のインターンシップは3日間以上の参加）



1非常に有用だった　2 有用だった　3 有用ではなかった　4 経験していない

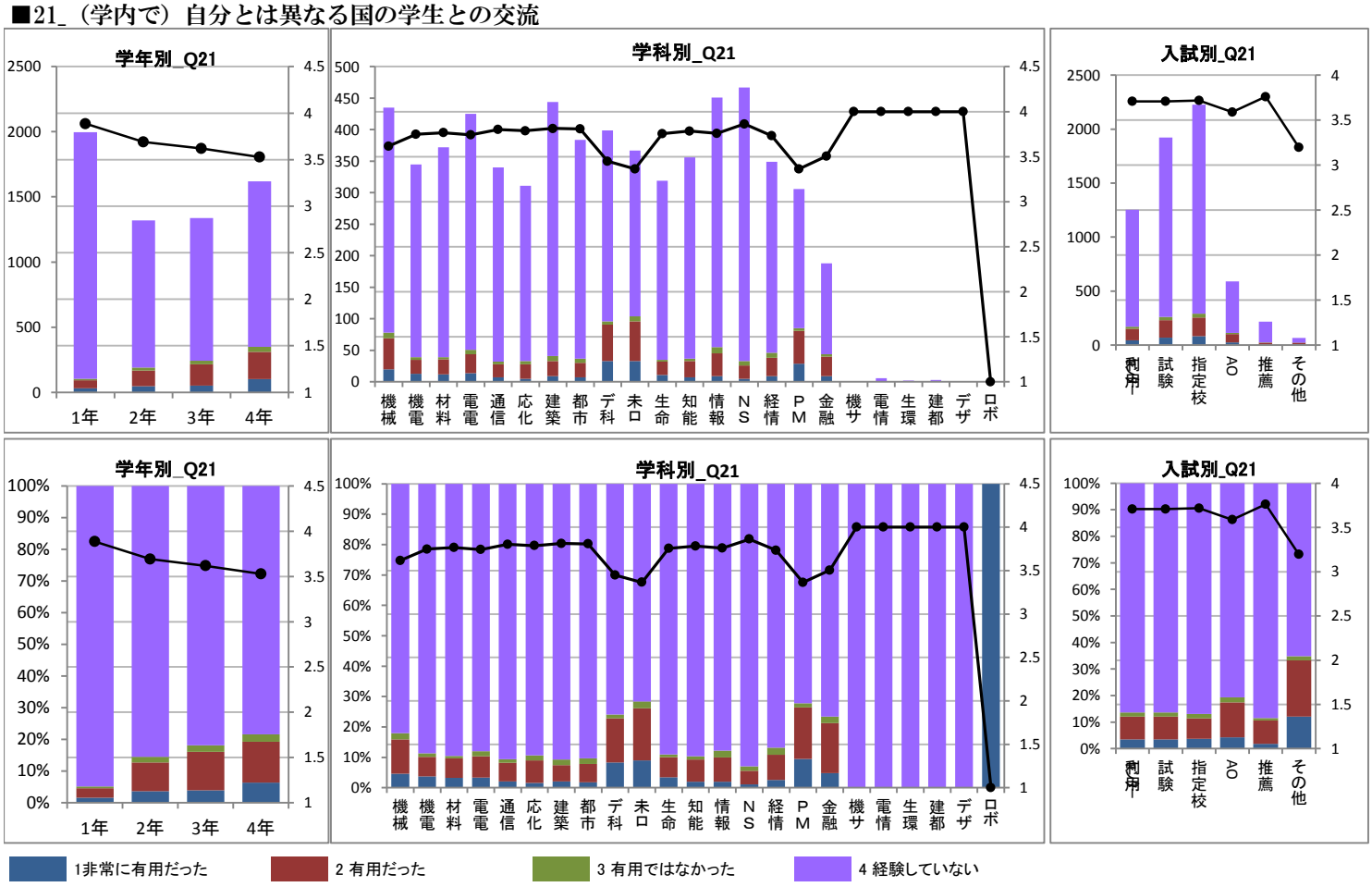
■20_海外留学（3か月以上のもの）



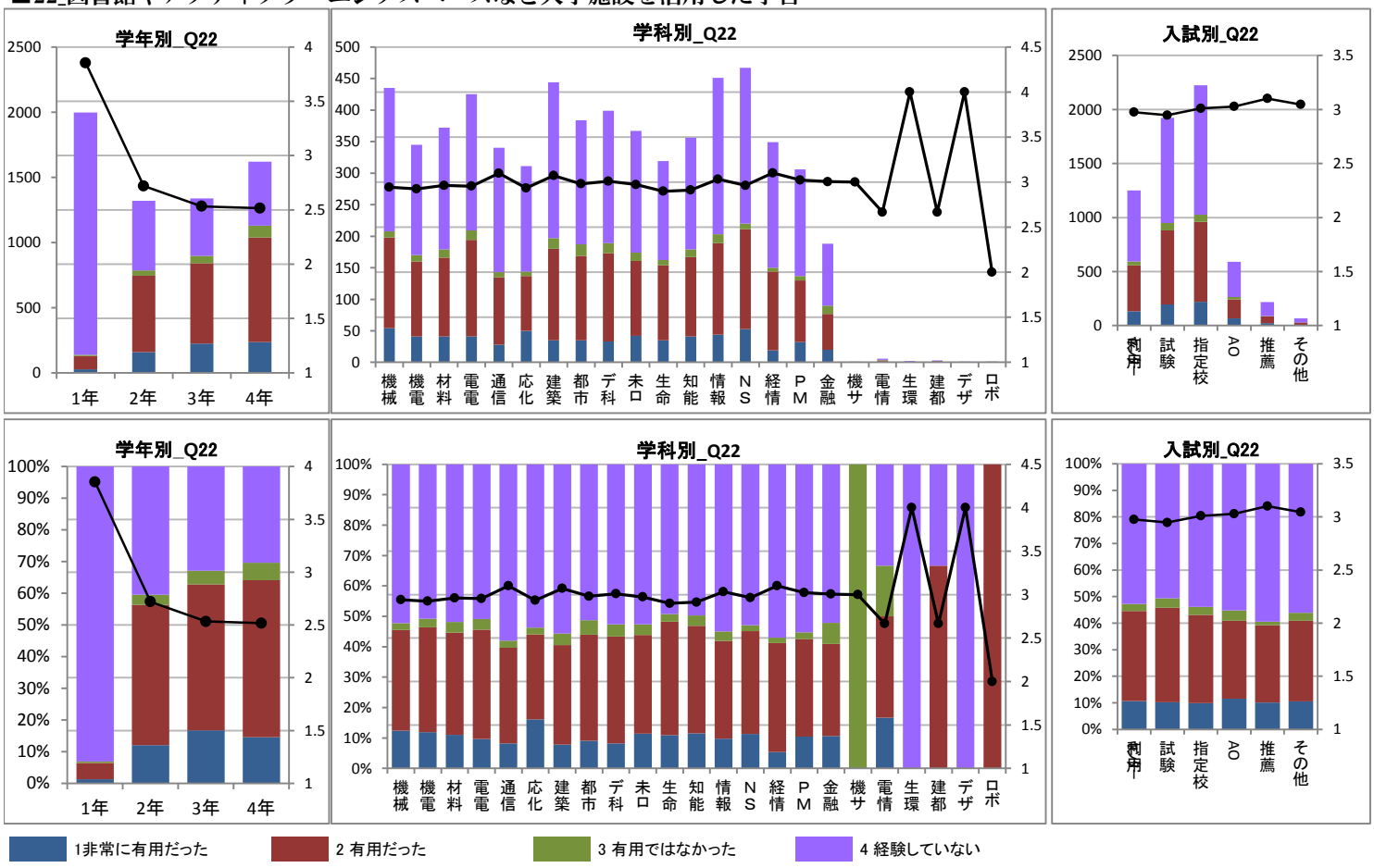


1非常に有用だった　2 有用だった　3 有用ではなかった　4 経験していない

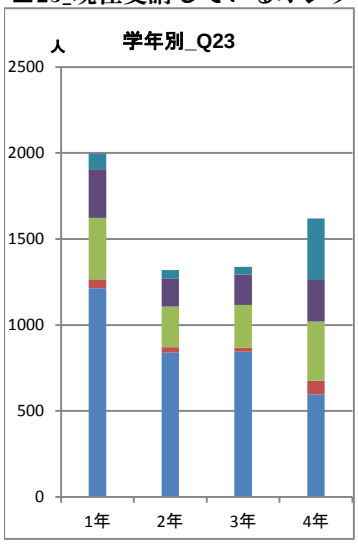
■21_（学内で）自分とは異なる国の学生との交流

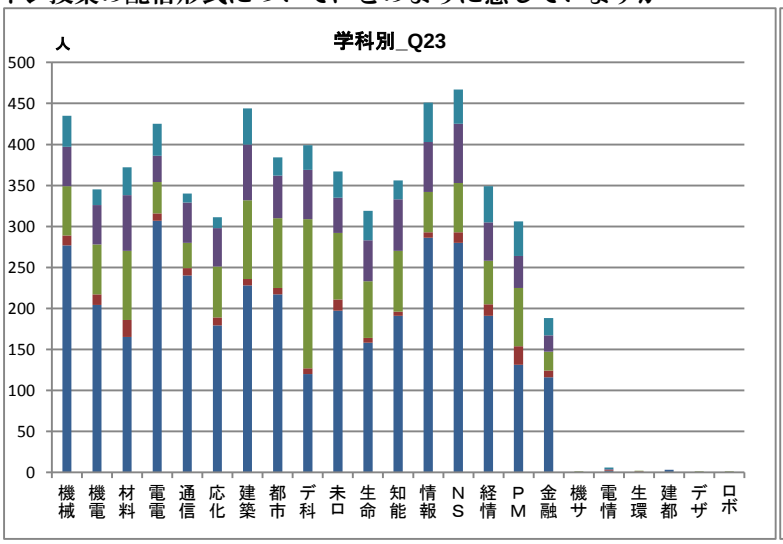


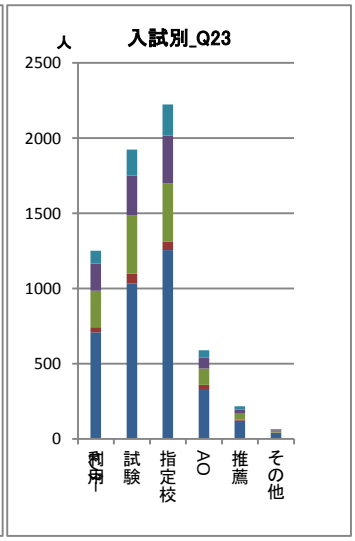
■22_図書館やアクティブラーニングスペースなど大学施設を活用した学習

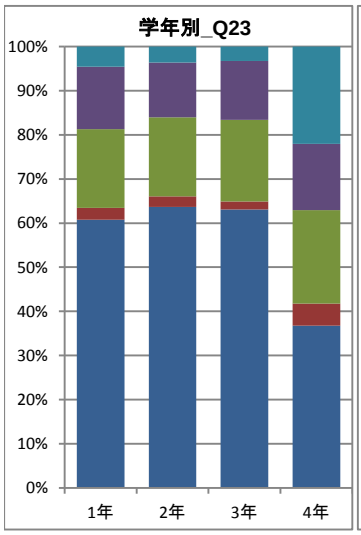


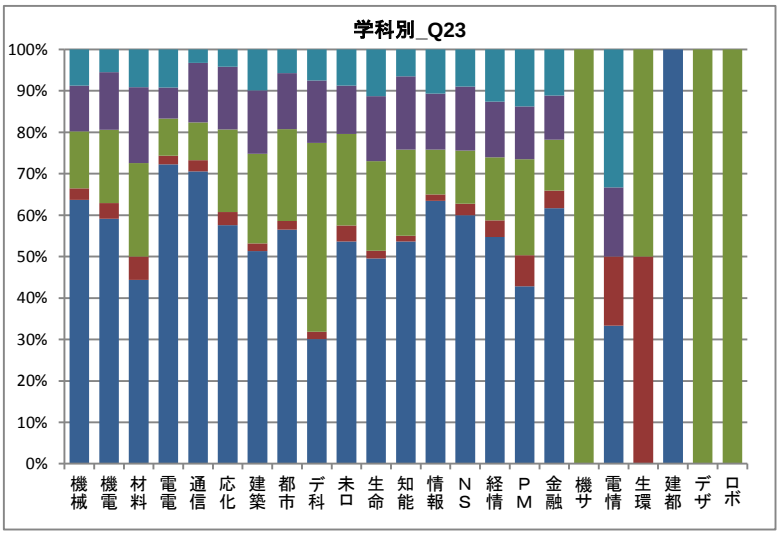
■23_現在受講しているオンライン授業の配信形式について、どのように感じていますか

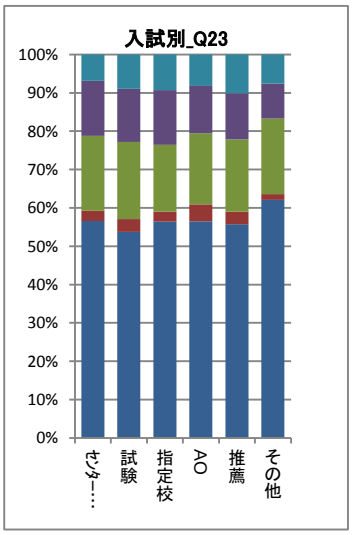






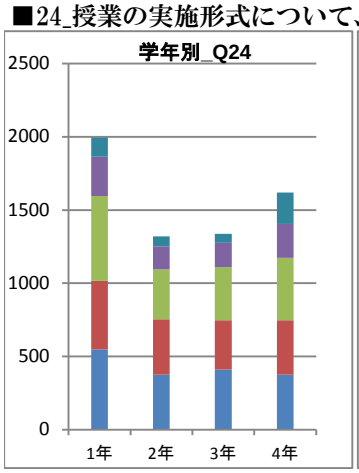


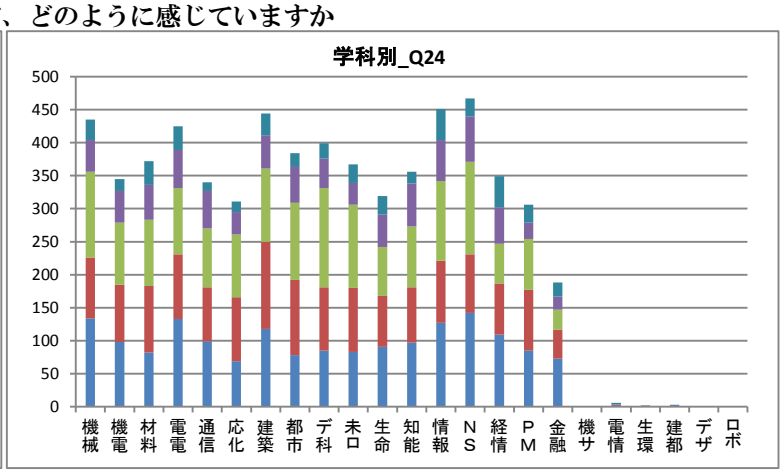


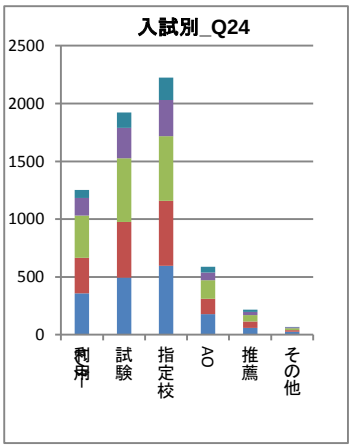


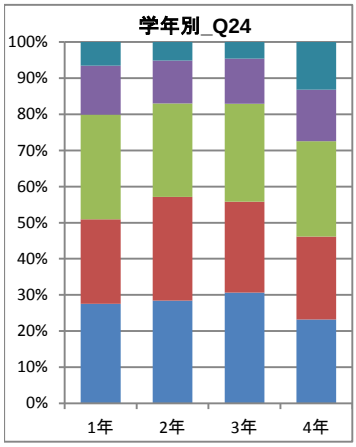
1 オンデマンド形式が良い　2 ライブ配信形式が良い　3 オンデマンド、ライブ両方があるとよい　4 どちらでもよい　5 わからない

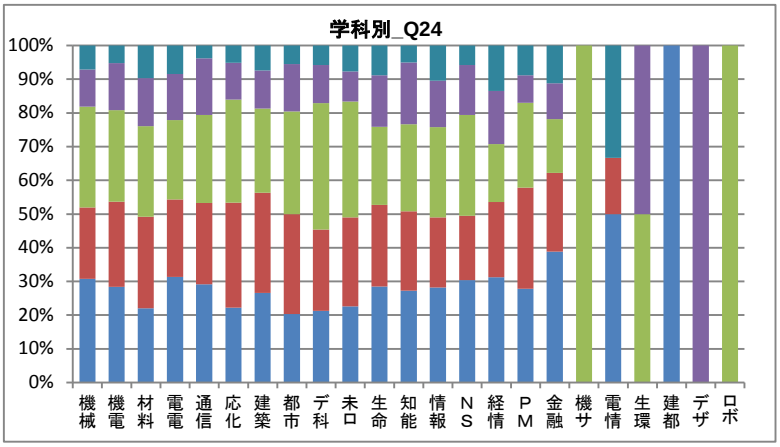
■24_授業の実施形式について、どのように感じていますか

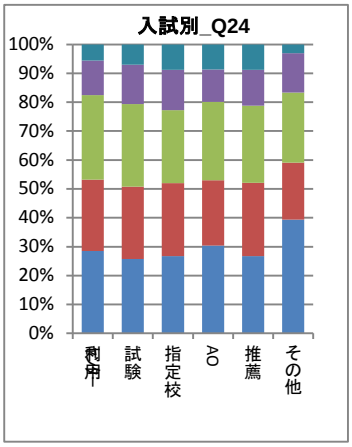






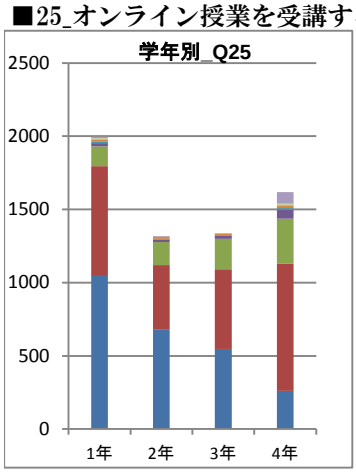


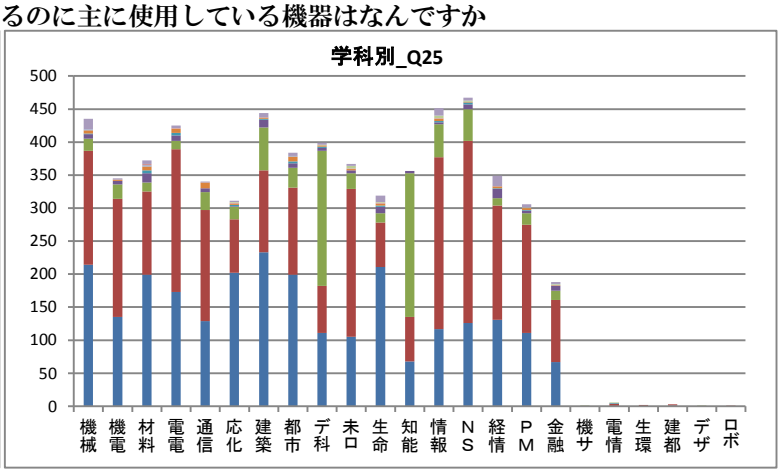


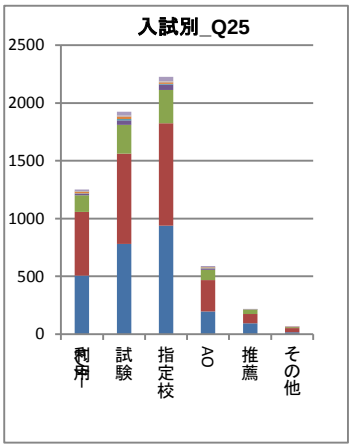


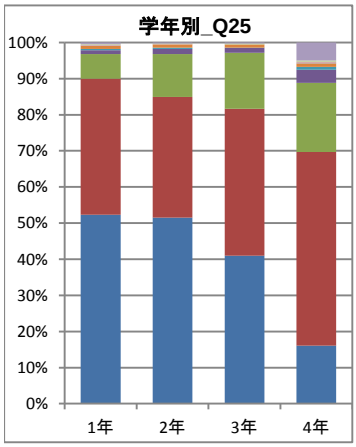
1 オンライン授業が良い　2 対面授業が良い　3 オンライン授業と対面授業の両方があると良い　4 どちらでもよい　5 わからない

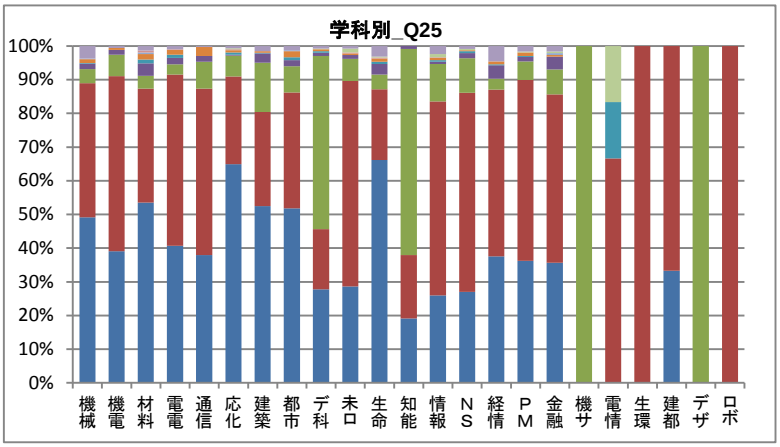
■25_オンライン授業を受講するのに主に使用している機器はなんですか

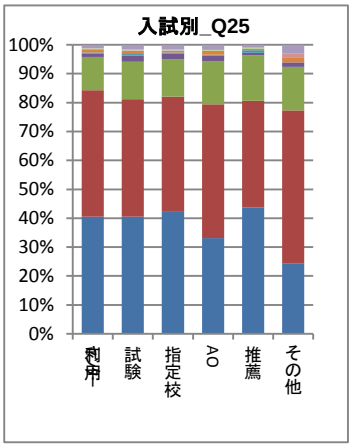








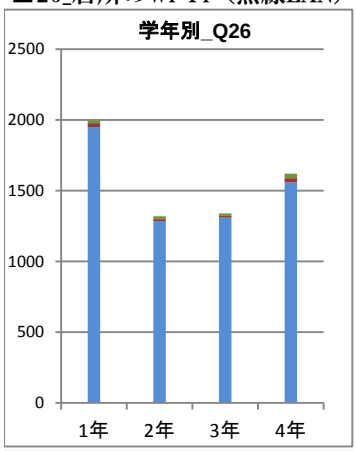


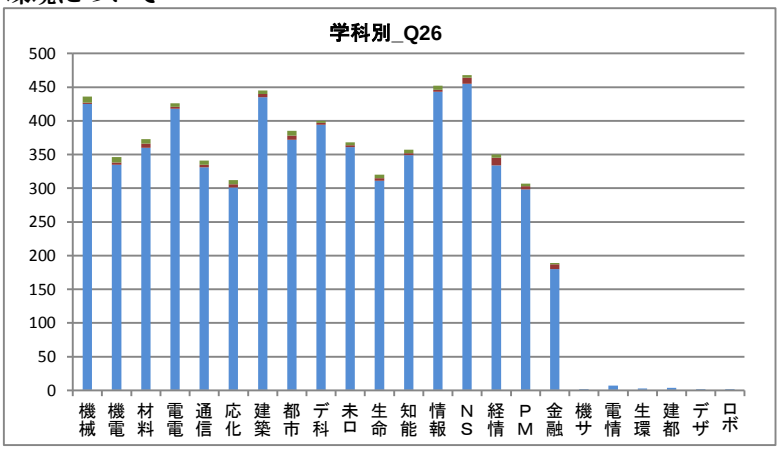


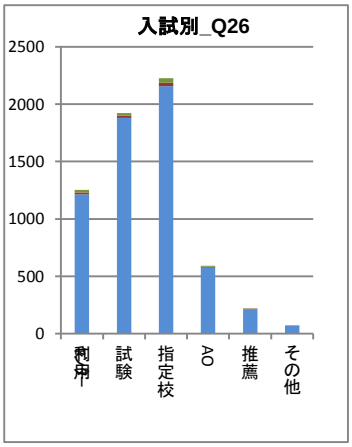
1 本学貸与のiPad　2 Windows OSパソコン　3 Mac　OSパソコン　4 iPhone　5 Androidスマートフォン

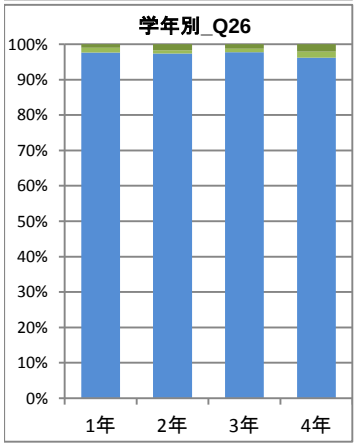
6 本学貸与以外のiPad　7 Androidタブレット　8 Chromebook　9 その他　10 わからない

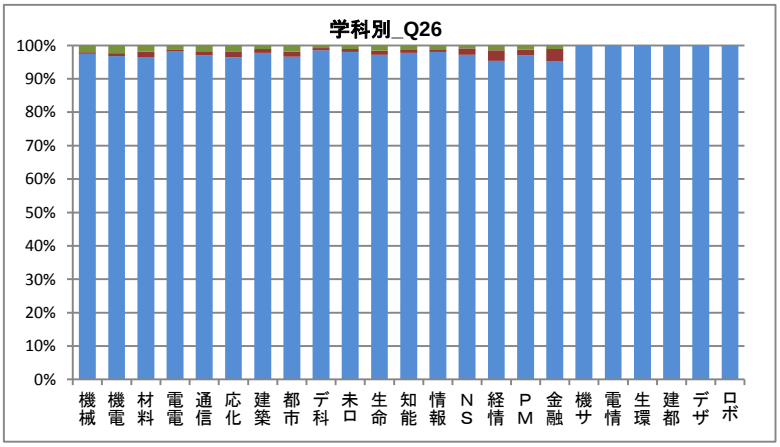
■26_居所のWi-Fi（無線LAN）環境について

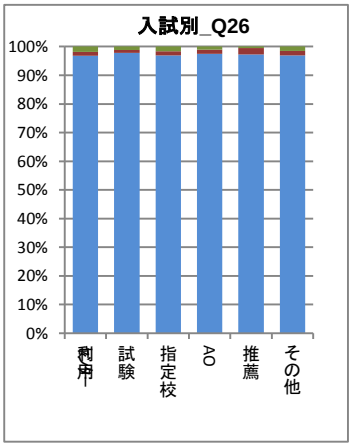






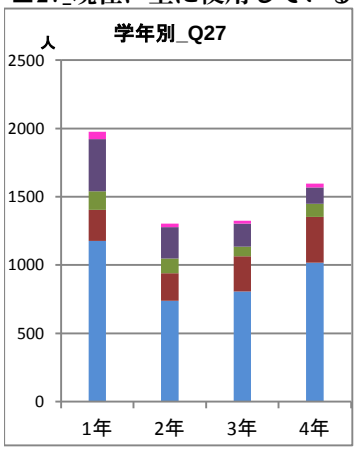


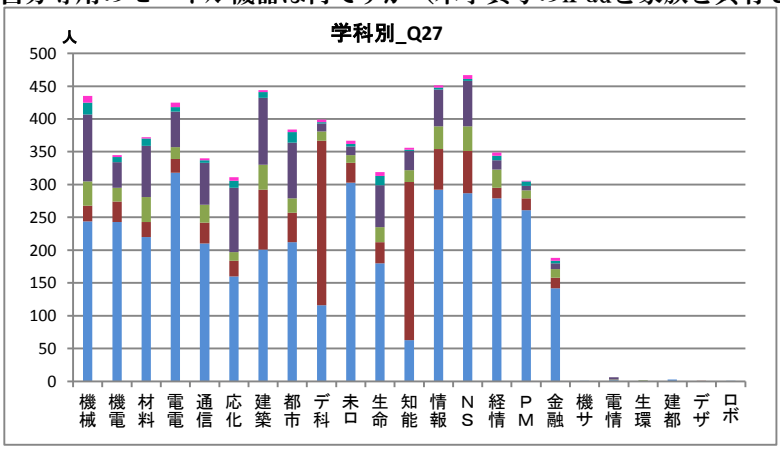


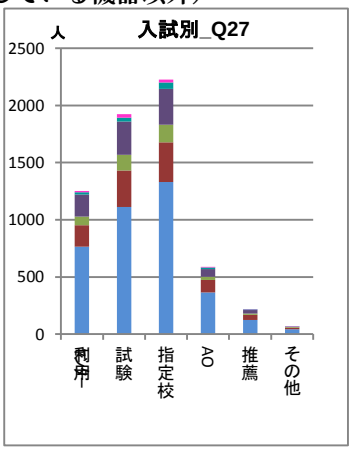


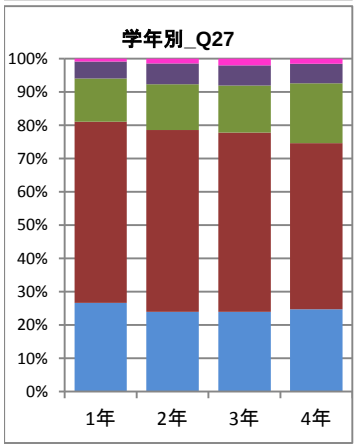
1 Wi-Fi環境がある　2 現在Wi-Fi環境が無いが今後設置予定である　3 Wi-Fi環境はないが今後も設置予定はない

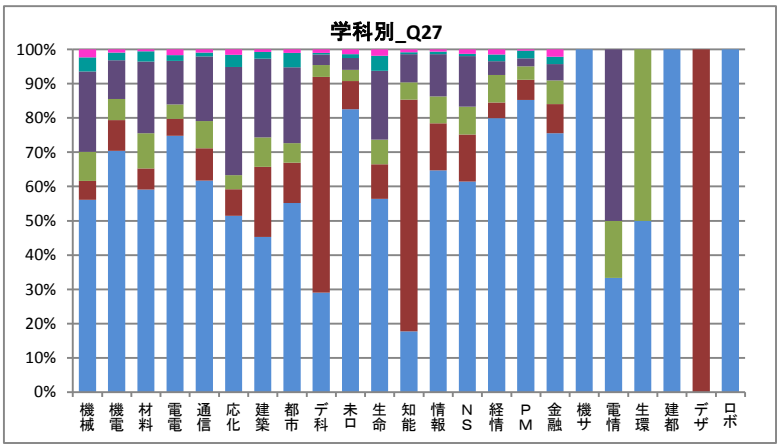
■27_現在、主に使用している自分専用のモバイル機器は何ですか（本学貸与のiPadと家族と共有している機器以外）

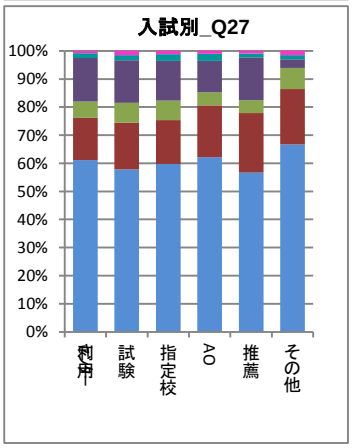








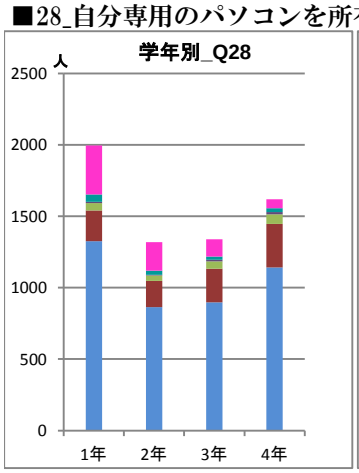


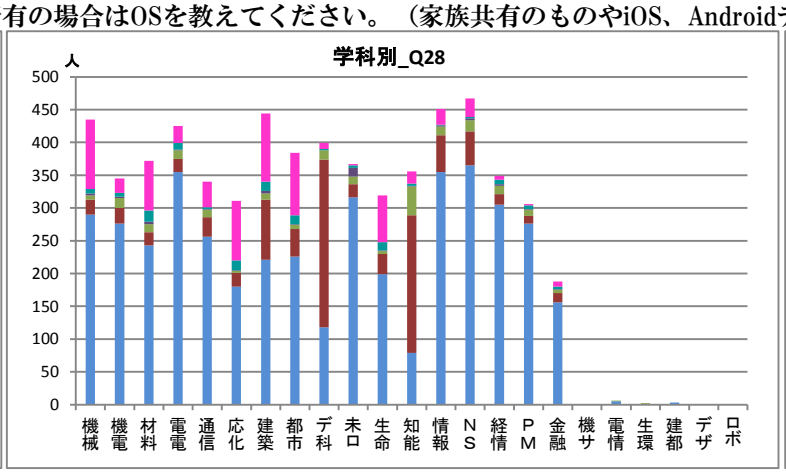


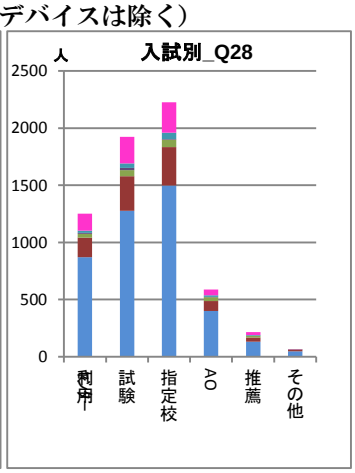
1 WindowsOSのノートPC等　2 MacBook　3 本学貸与以外のiPadやAndroidタブレット　4 モバイル機器の所有はない

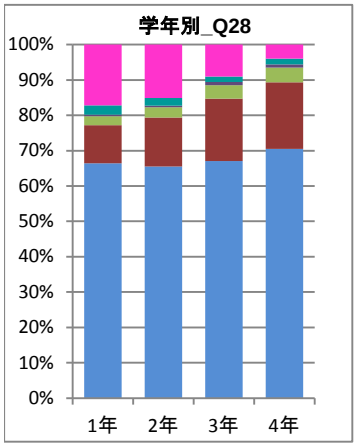
5 どれにあてはまるかわからない　6 その他

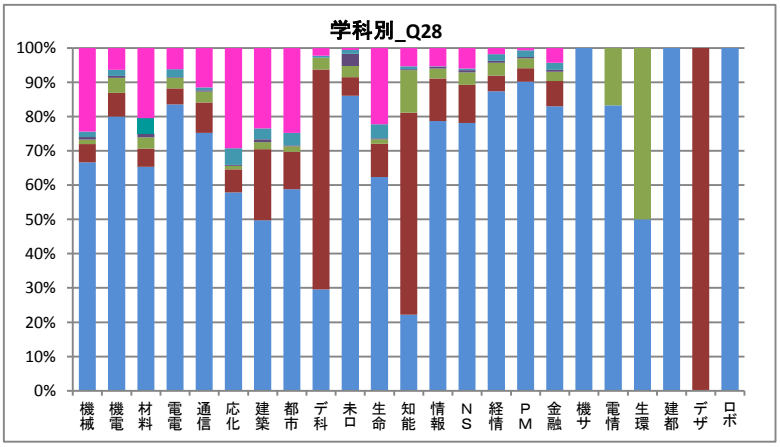
■28_自分専用のパソコンを所有の場合はOSを教えてください。（家族共有のものやiOS、Androidデバイスは除く）

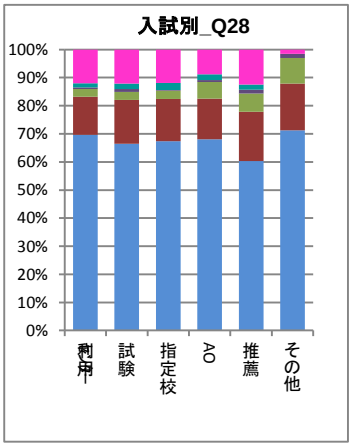






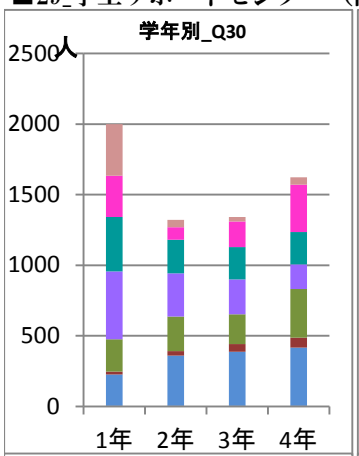


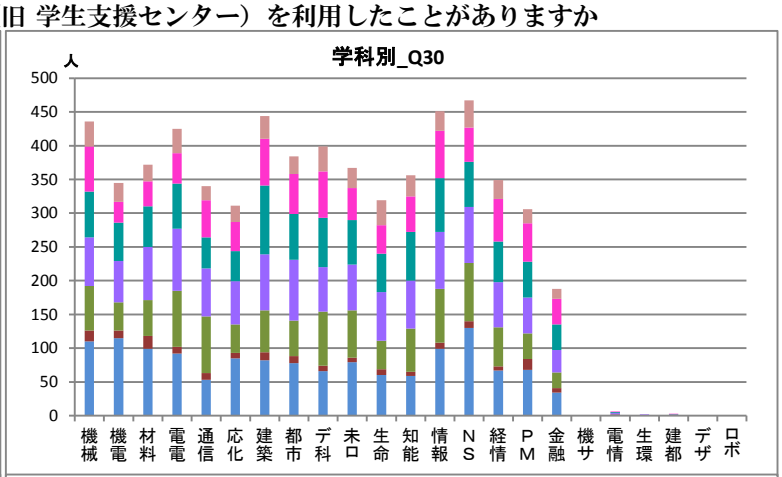


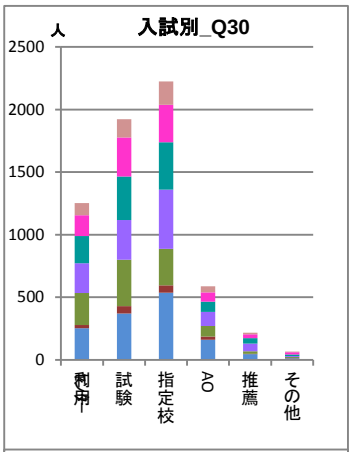


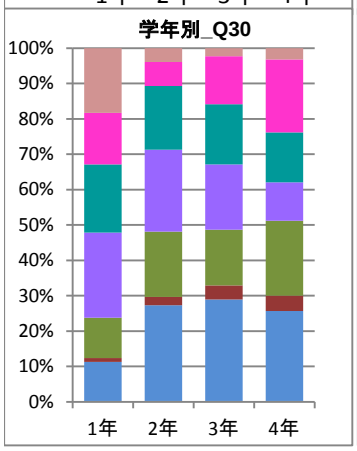
1 WindowsOS　2 MacOS　3 WindowsOSとMacOS両方を持っている　4 その他のOS（Linuxなど）　5 どれにあてはまるかわからない　6 パソコンを所有していない

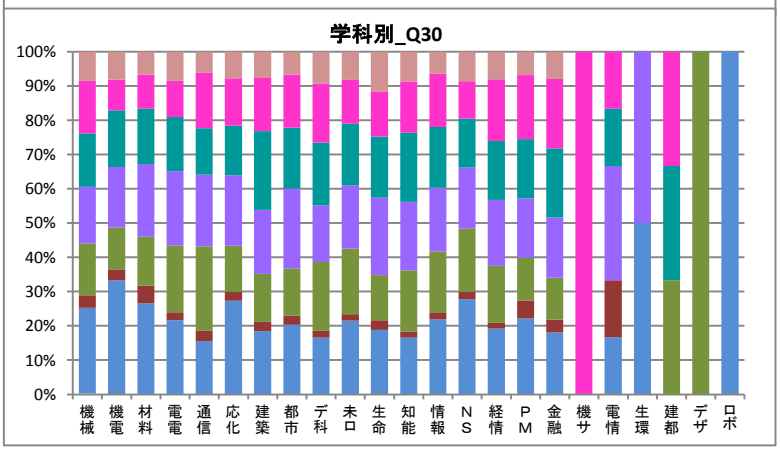
■29_学生サポートセンター（旧 学生支援センター）を利用したことがありますか

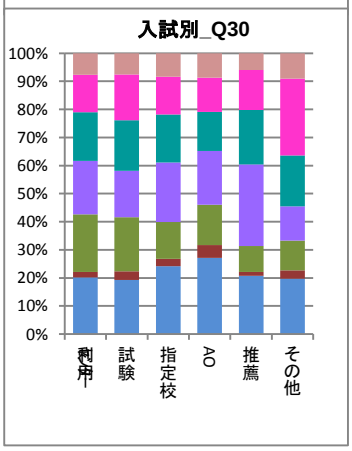






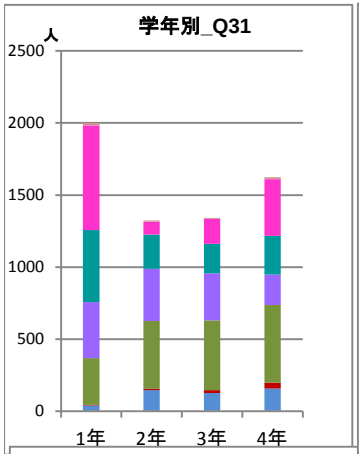


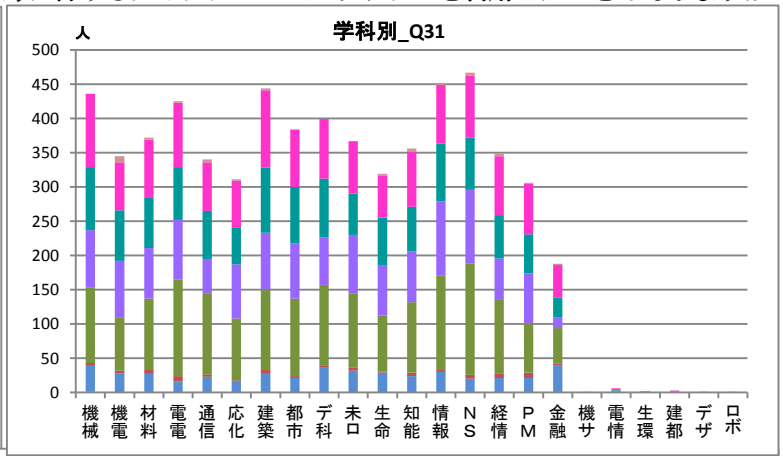


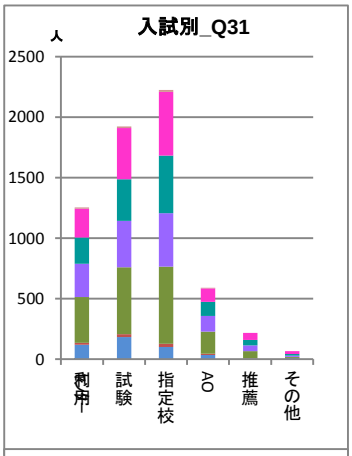


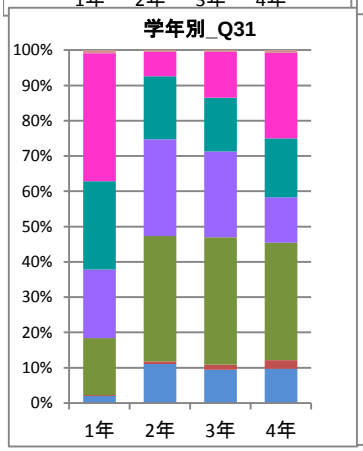
1 利用したこともあり今後も利用したい　2 利用したことがあるが対応が悪く今後は利用したくない　3 興味がないので利用したくない　4 利用したいが雰囲気がわからないので利用していない　5 利用方法がわからないので利用していない　6 場所を知らない　7 manaba等オンライン上にて使用した

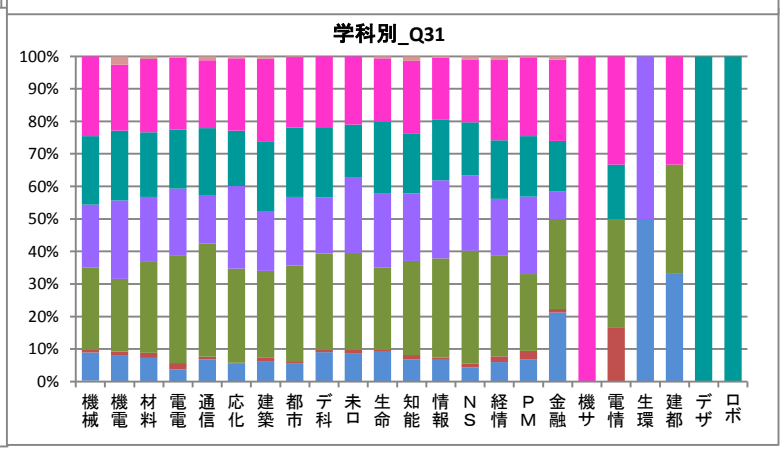
■30_英会話や英文読解などを身に付けるためにグローバルラウンジを利用したことはありますか

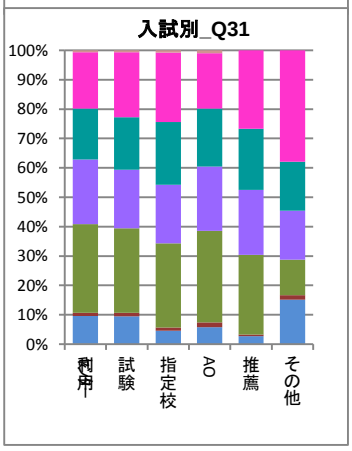






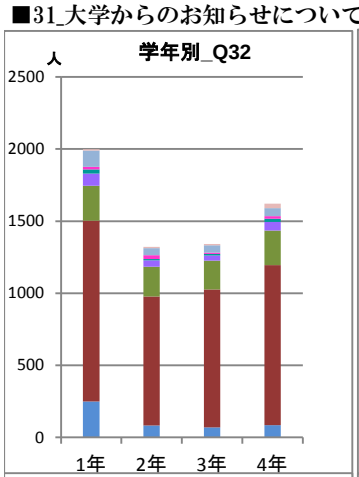


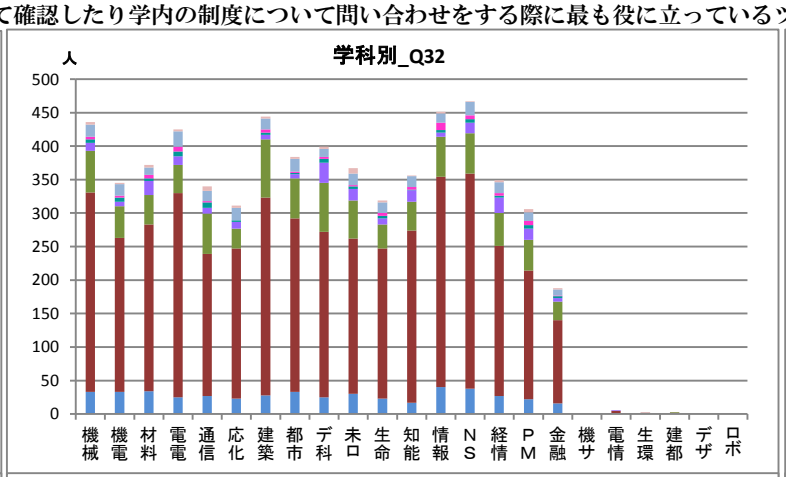


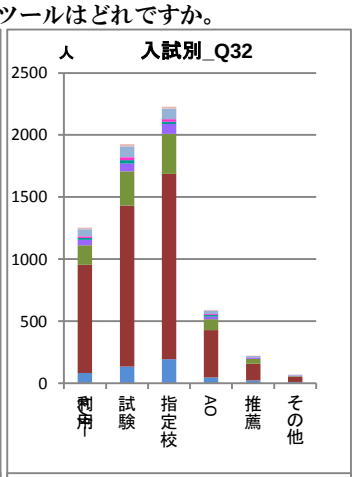


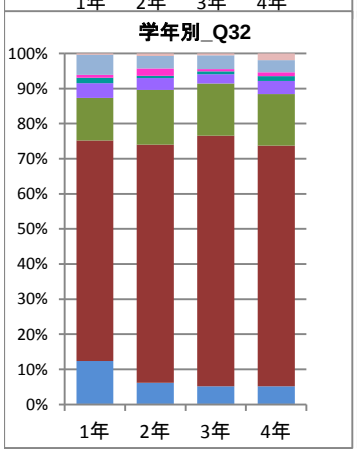
1 利用したこともあり今後も利用したい
2 利用したことがあるが対応が悪く今後は利用したくない
3 興味がないので利用したくない
4 利用したいが雰囲気がわからないので利用していない
5 利用方法がわからないので利用していない
6 場所を知らない
7 manaba等オンライン上にて使用した

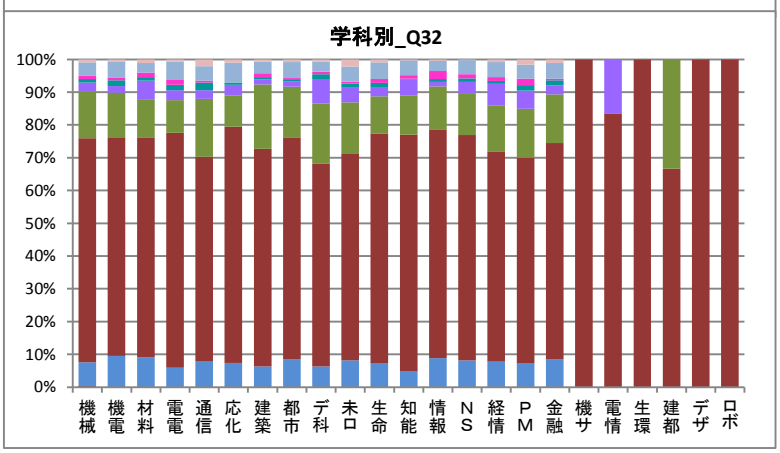
■31_大学からのお知らせについて確認したり学内の制度について問い合わせをする際に最も役に立っているツールはどれですか。

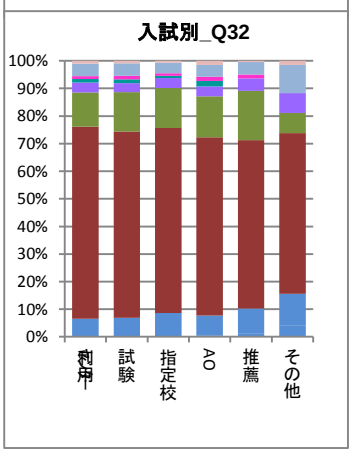








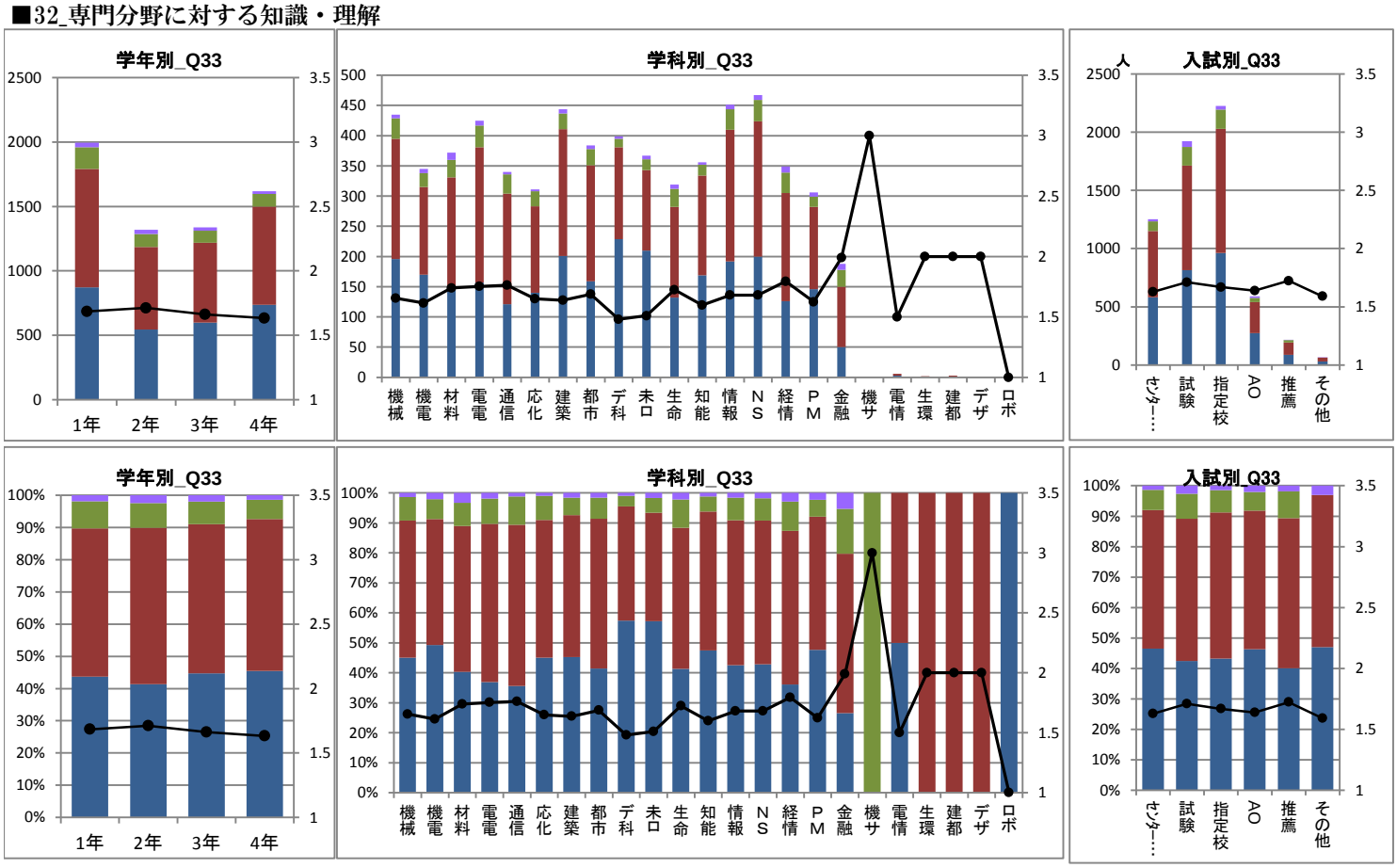




1 掲示板
2 ｷｬﾝﾊﾟｽﾎﾟｰﾀﾙ
3 友人に聞く
4 指導教員やクラス担任に聞く（manabaを通じての問い合わせも含む）
5 学生便覧を見る
6 CIT-botを利用する
7 窓口で問い合わせる
8 サークルや研究室の先輩などに聞く

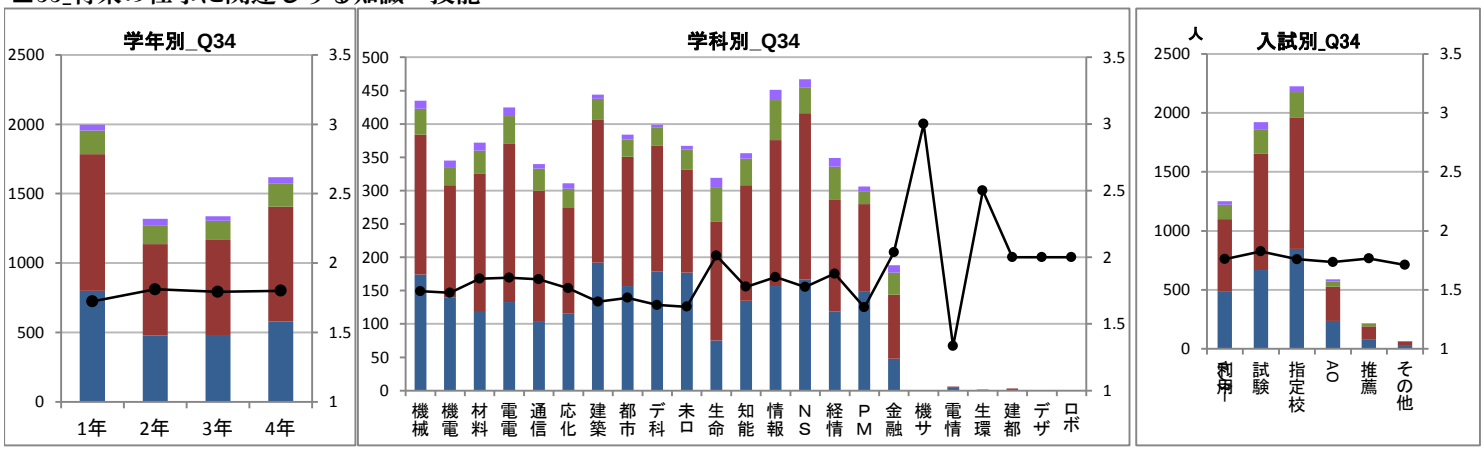
■以下の知識や能力を身に付けるために、大学教育は役に立っていると思いますか■

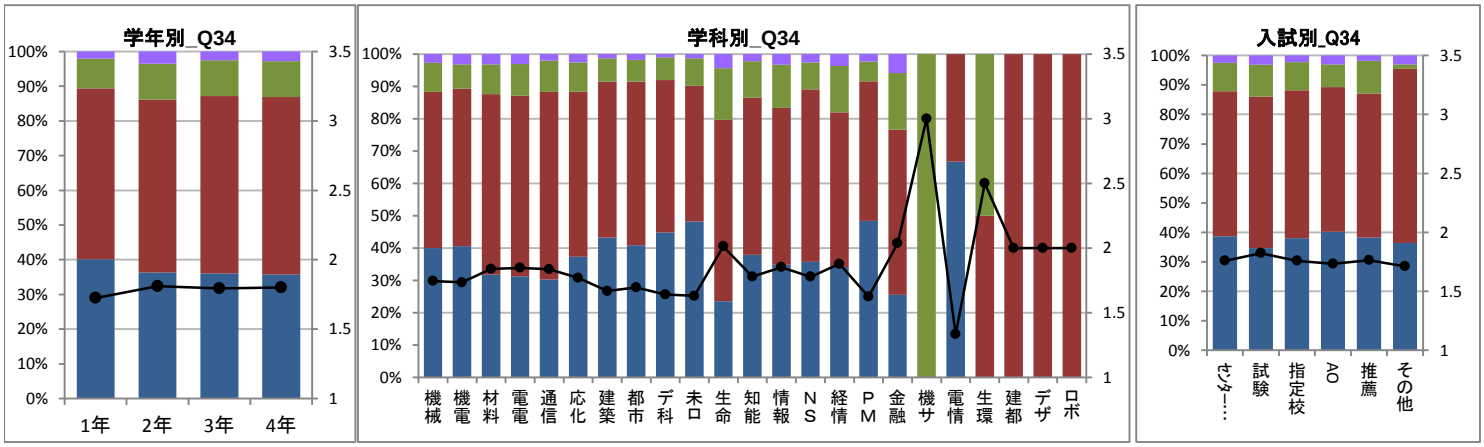
■32_専門分野に対する知識・理解



1 とても役に立っている　2 少し役に立っている　3 あまり役に立っていない　4 役に立っていない

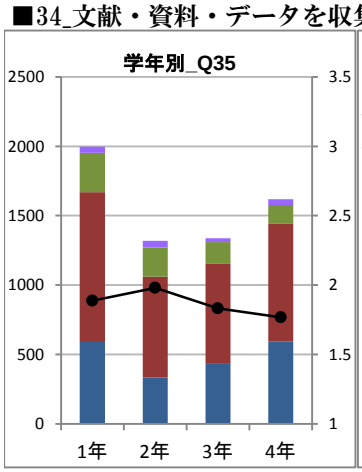
■33_将来の仕事に関連しうる知識・技能

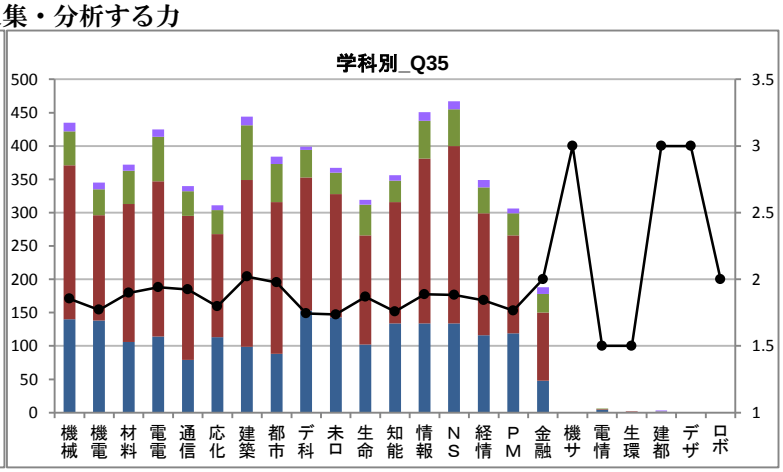


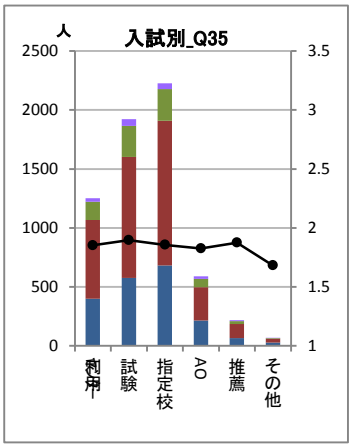


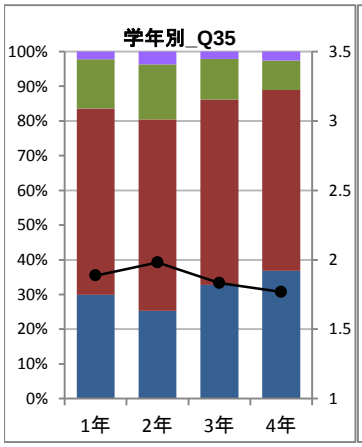
1 とても役に立っている　2 少し役に立っている　3 あまり役に立っていない　4 役に立っていない

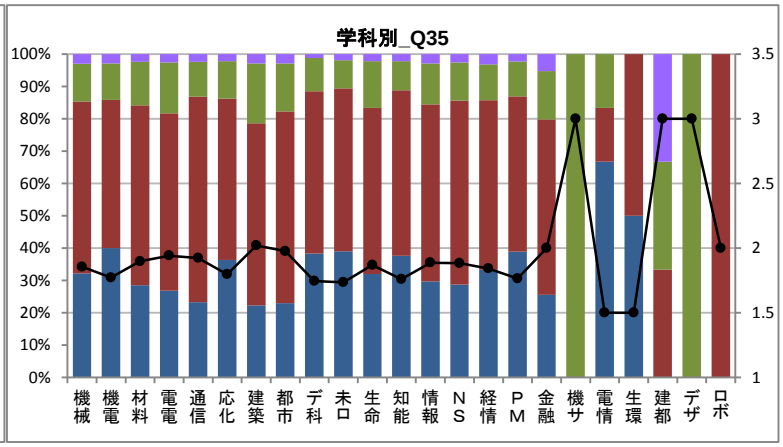
■34_文献・資料・データを収集・分析する力

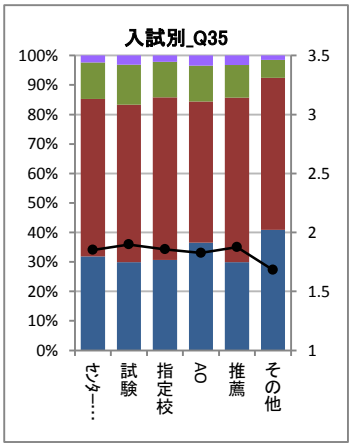




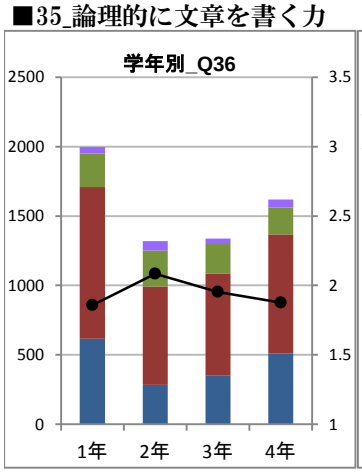


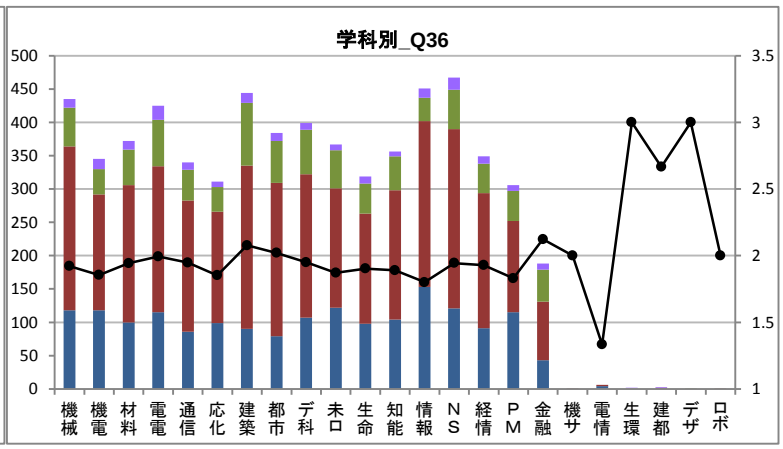


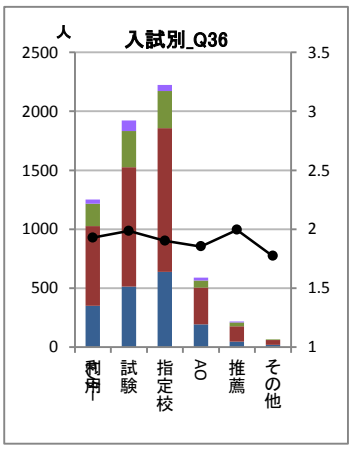


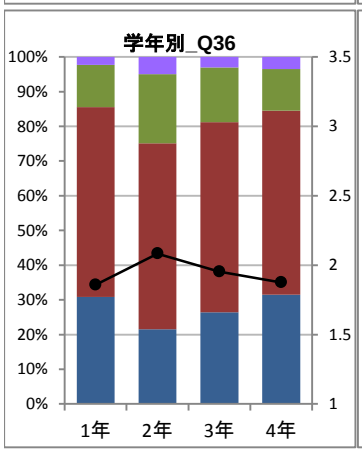


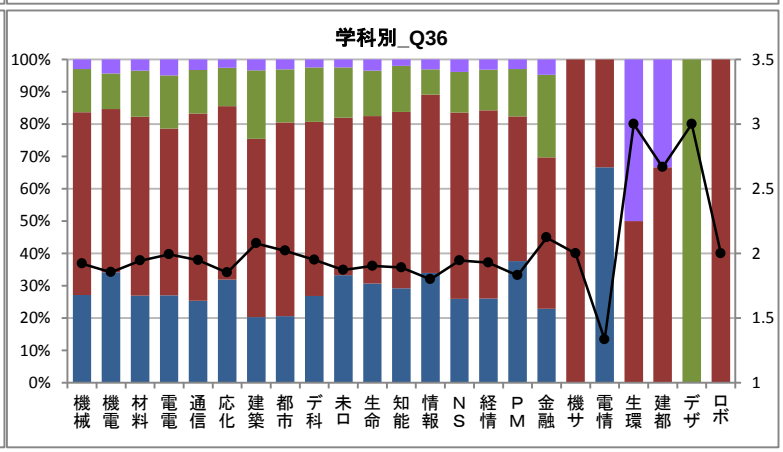
■35_論理的に文章を書く力

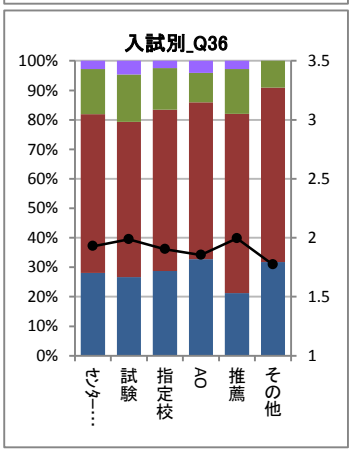




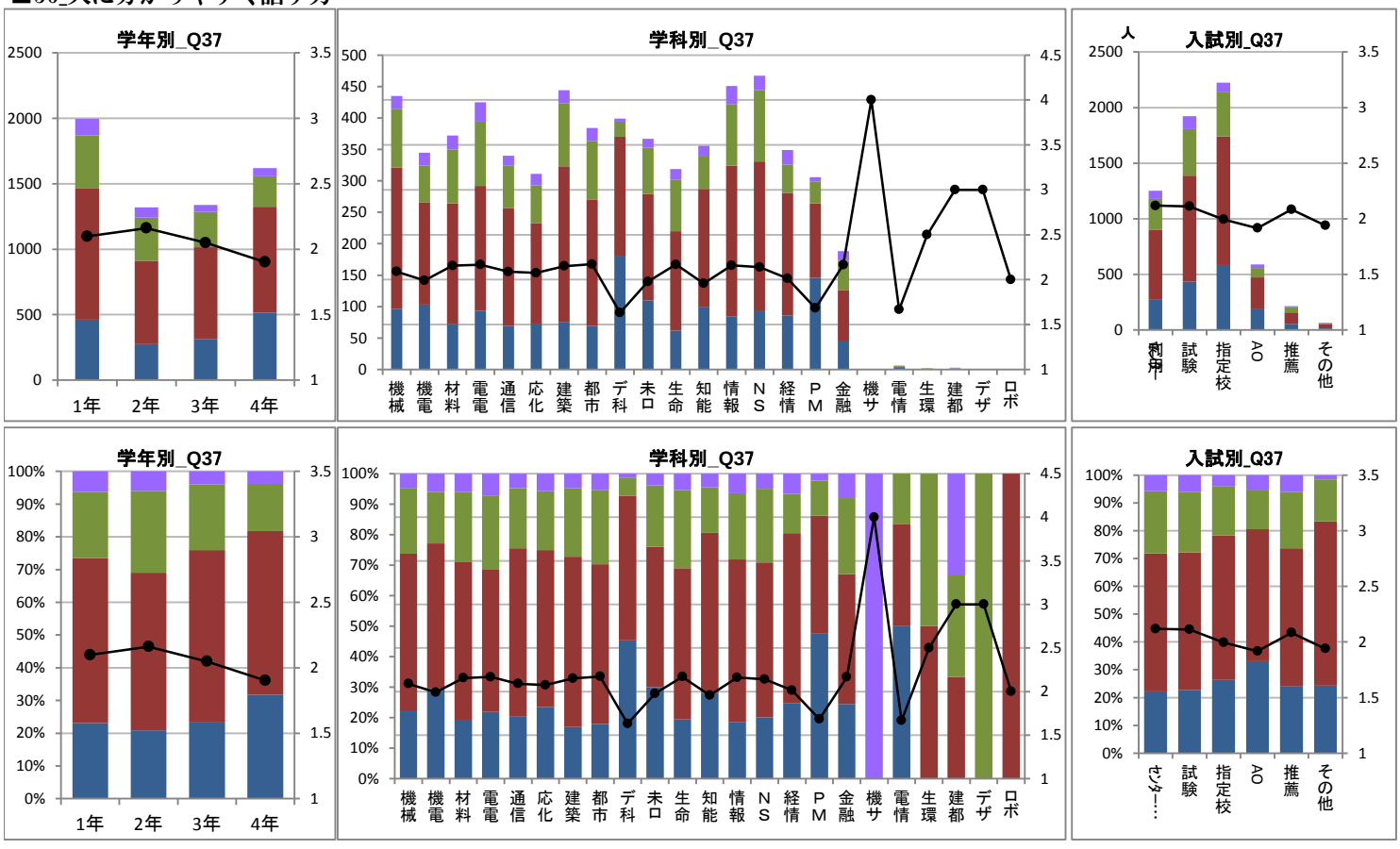






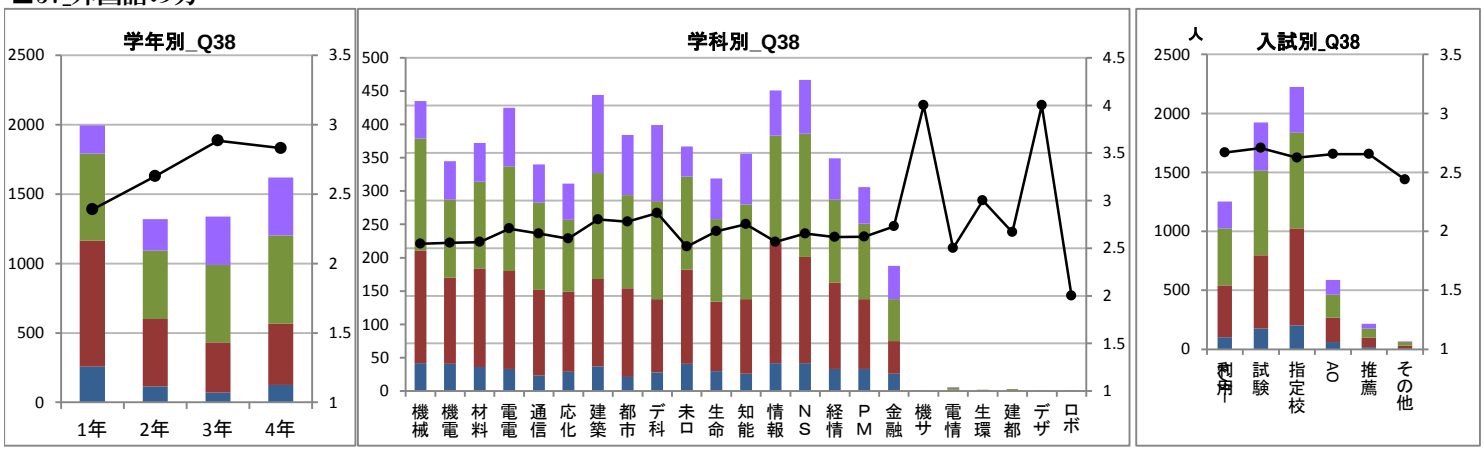


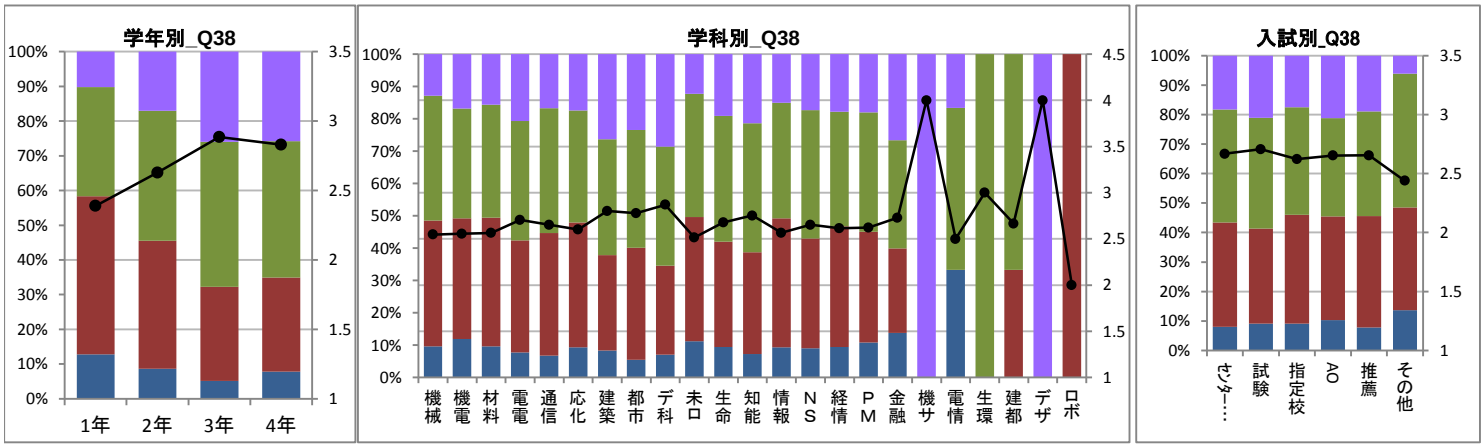
■36_人に分かりやすく話す力



1 とても役に立っている　2 少し役に立っている　3 あまり役に立っていない　4 役に立っていない

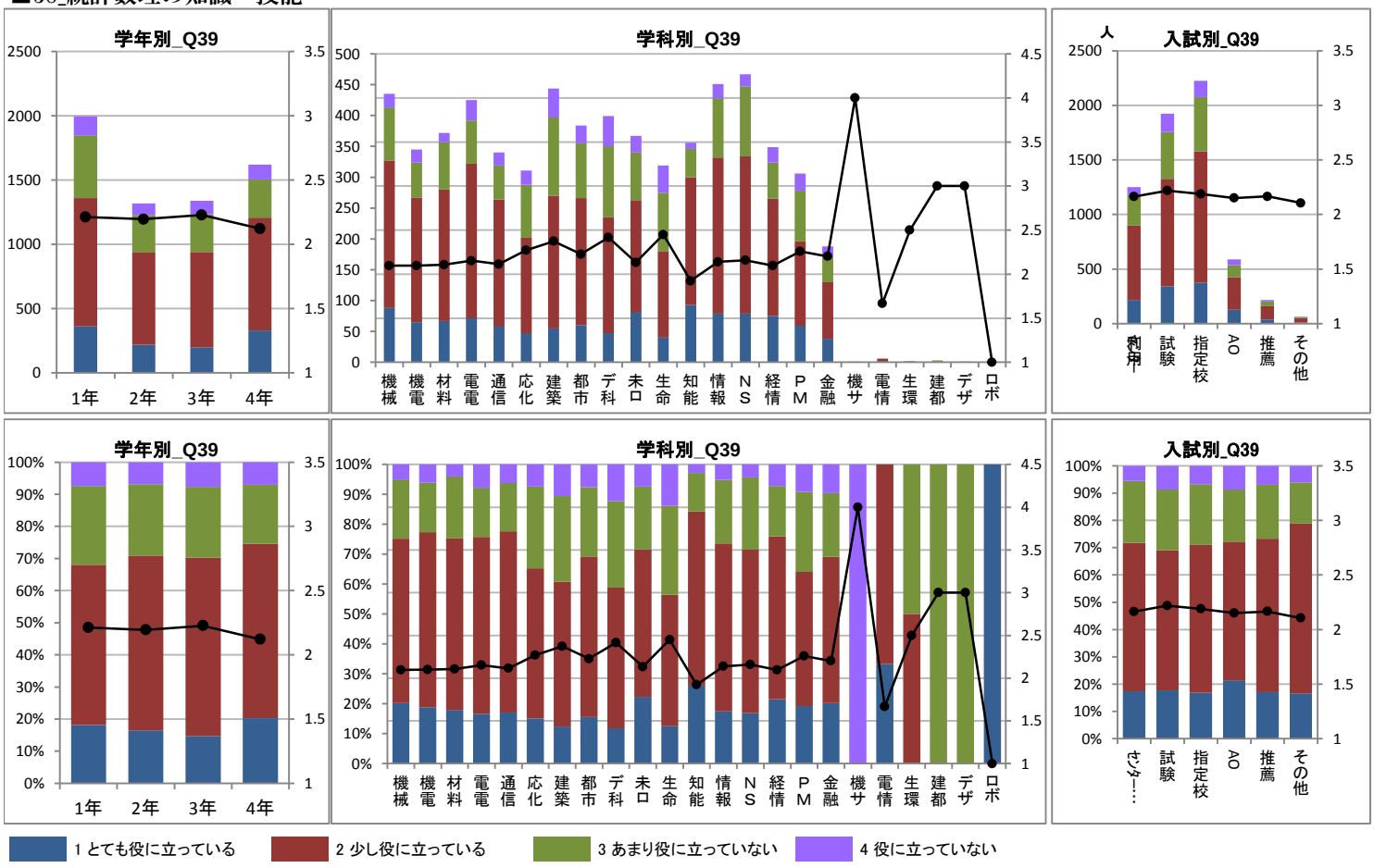
■37_外国語の力



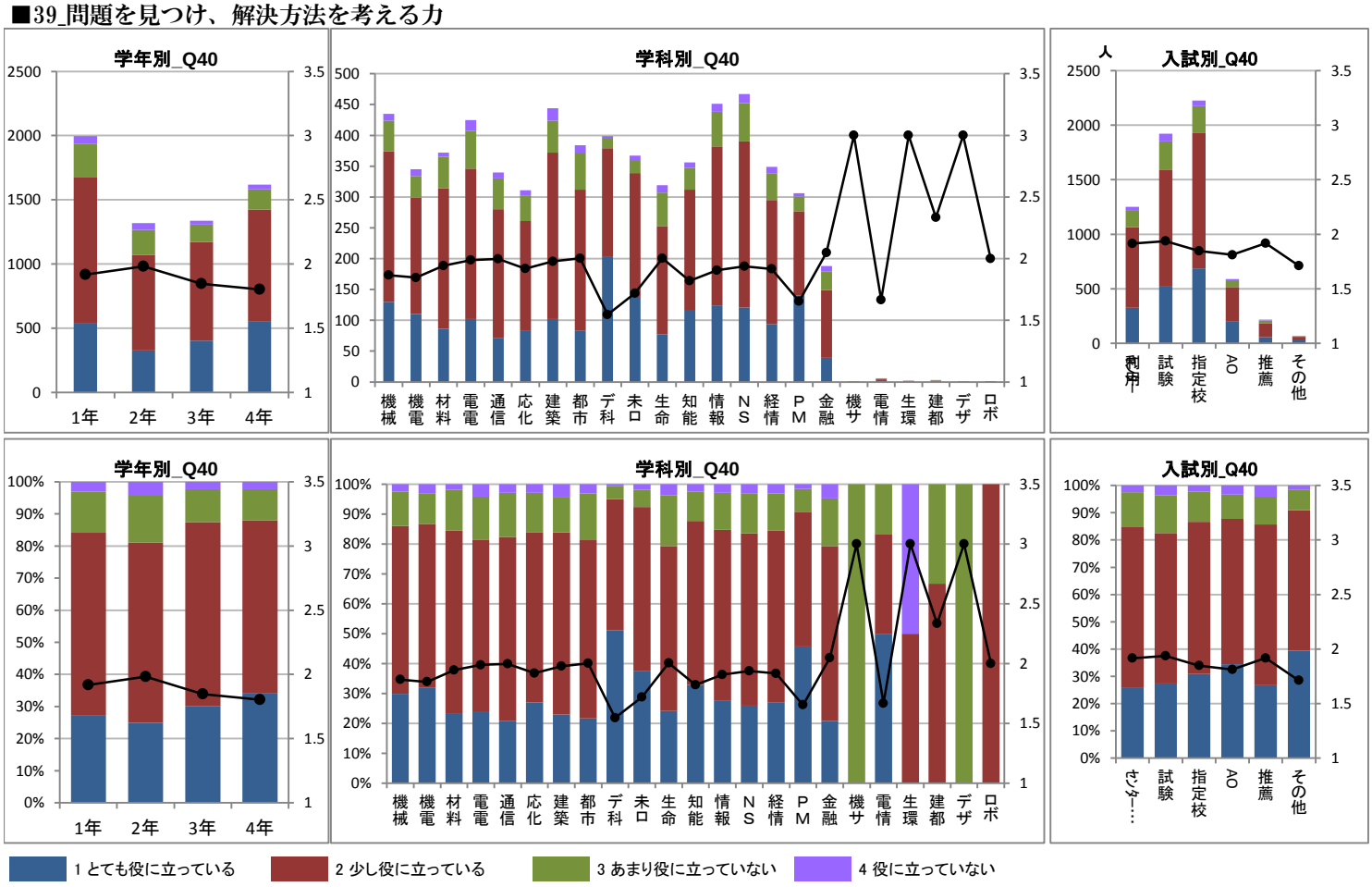


1 とても役に立っている　2 少し役に立っている　3 あまり役に立っていない　4 役に立っていない

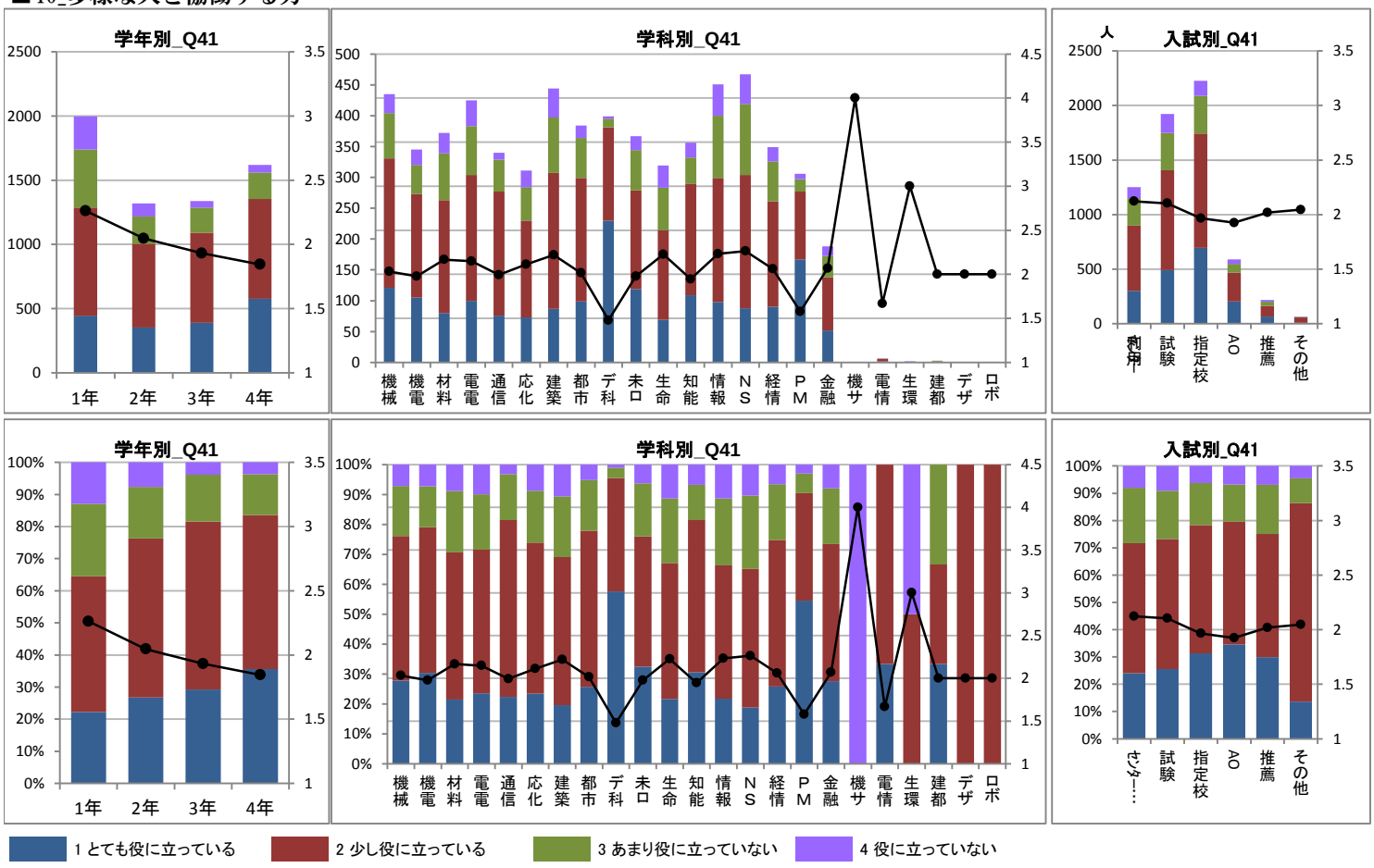
■38_統計数理の知識・技能



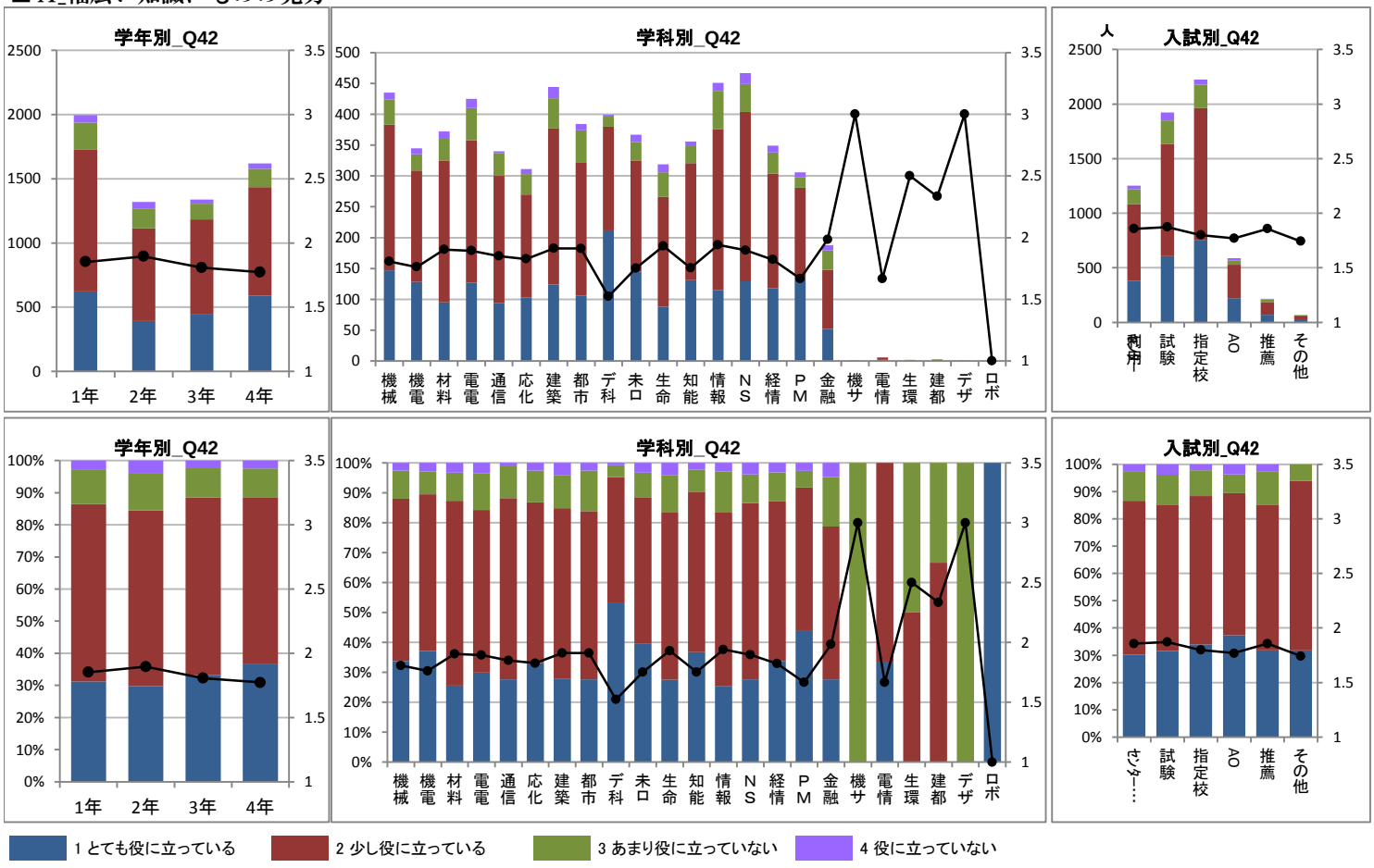
■39_問題を見つけ、解決方法を考える力



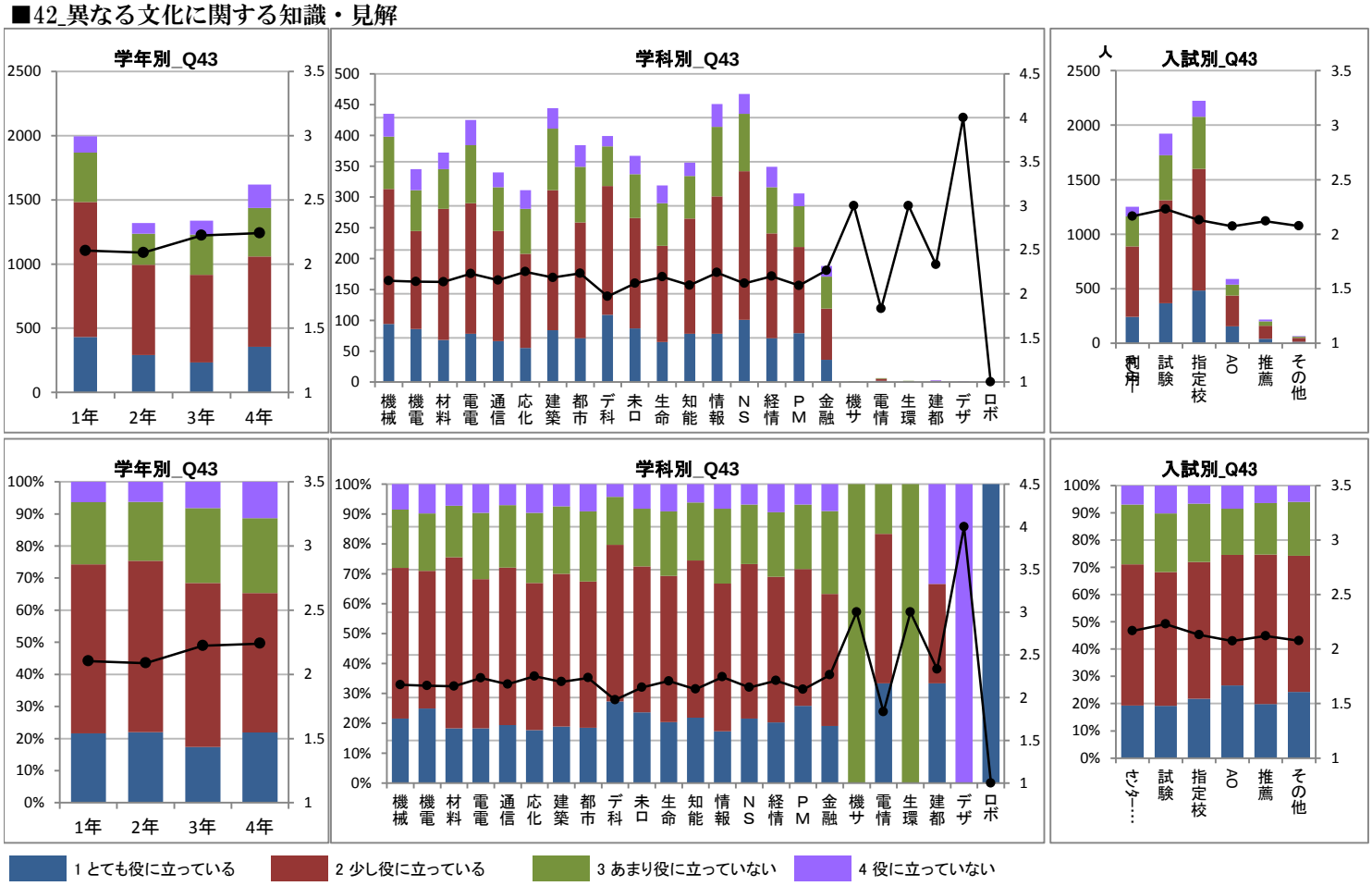
■40_多様な人と協働する力



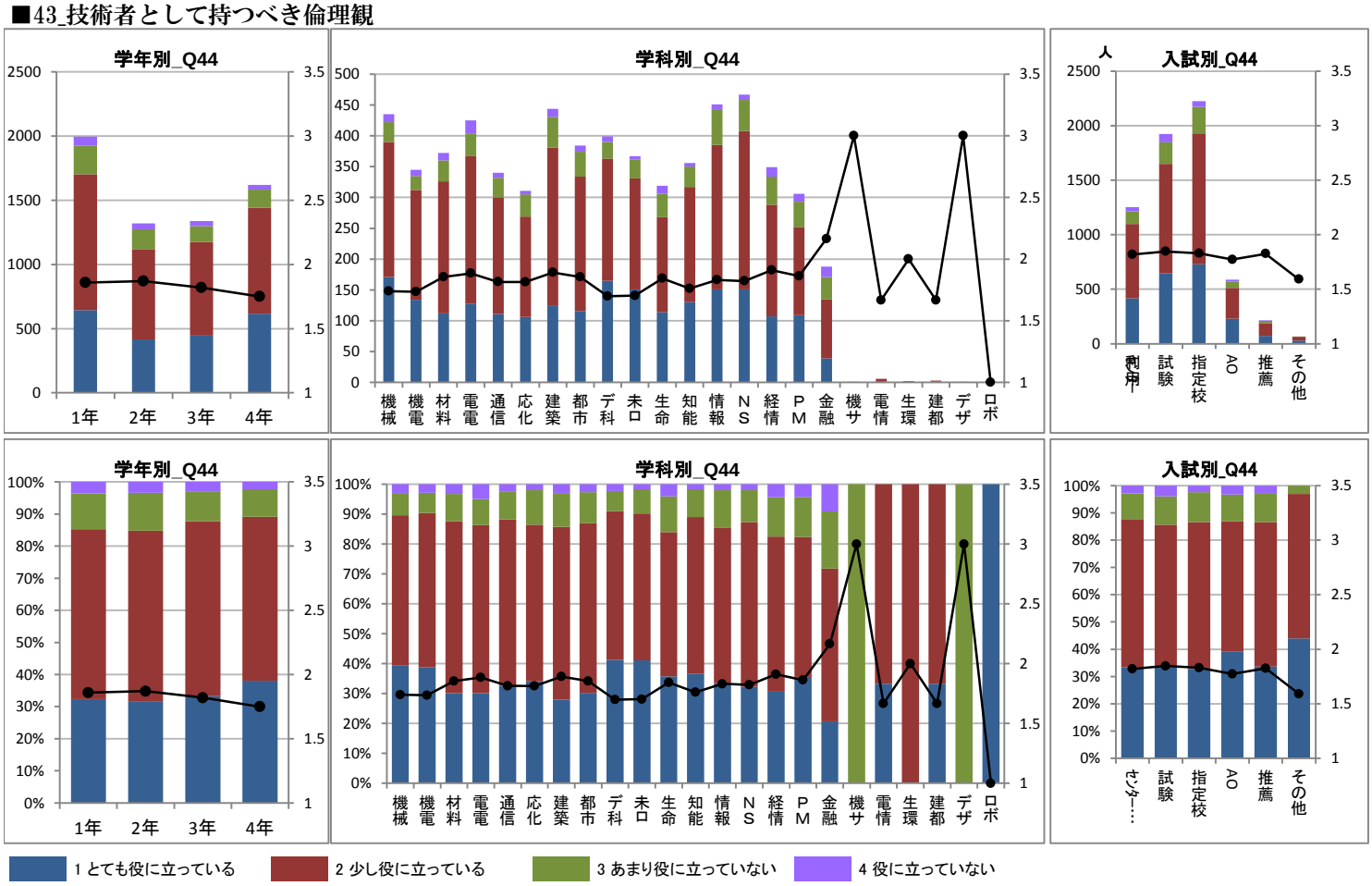
■41_幅広い知識、ものの見方



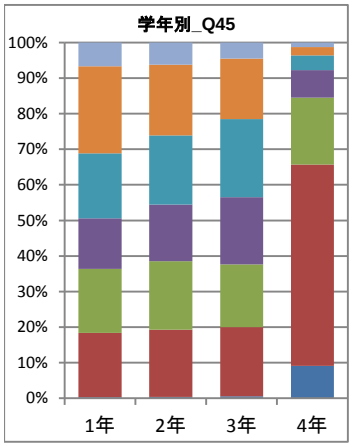
■42_異なる文化に関する知識・見解

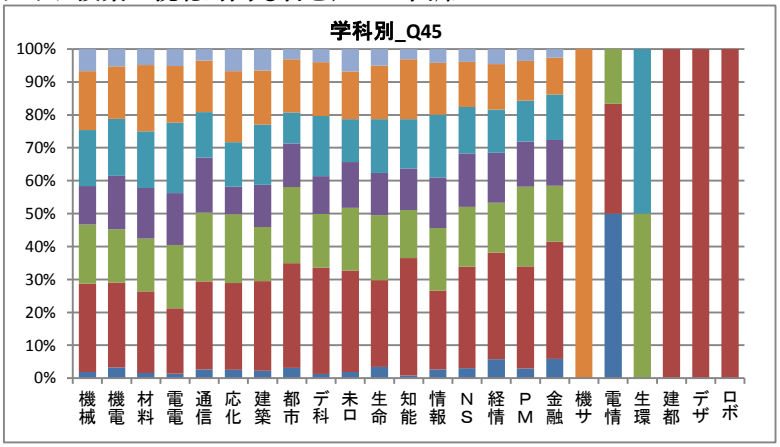


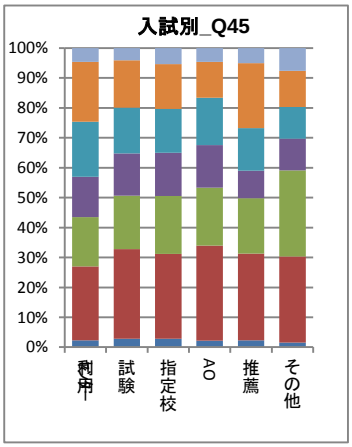
■43_技術者として持つべき倫理観

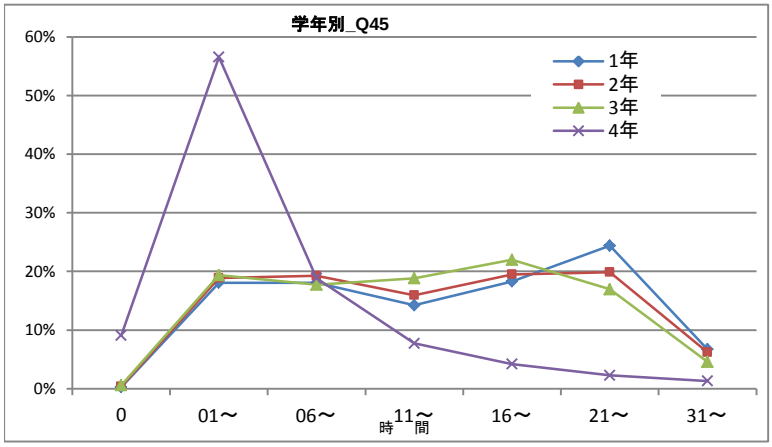


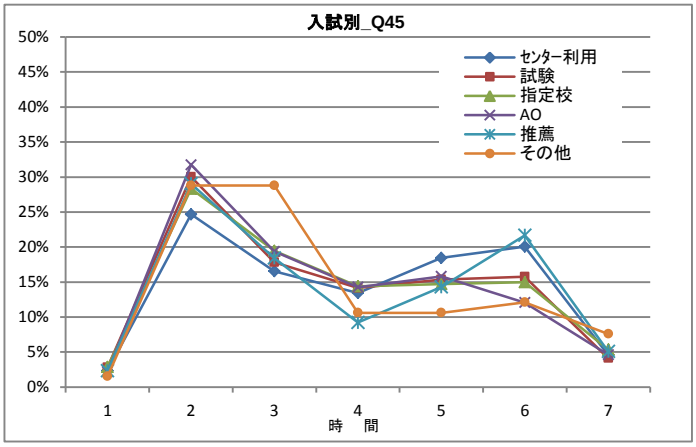
■44_授業（実験・実習やオンライン授業の視聴時間も含む）への出席



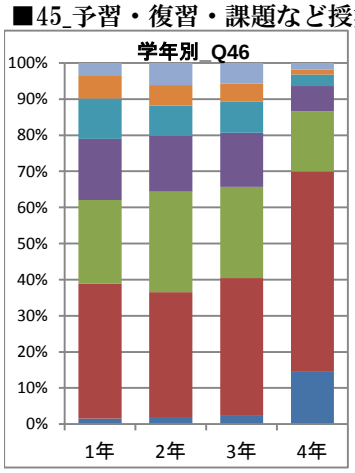


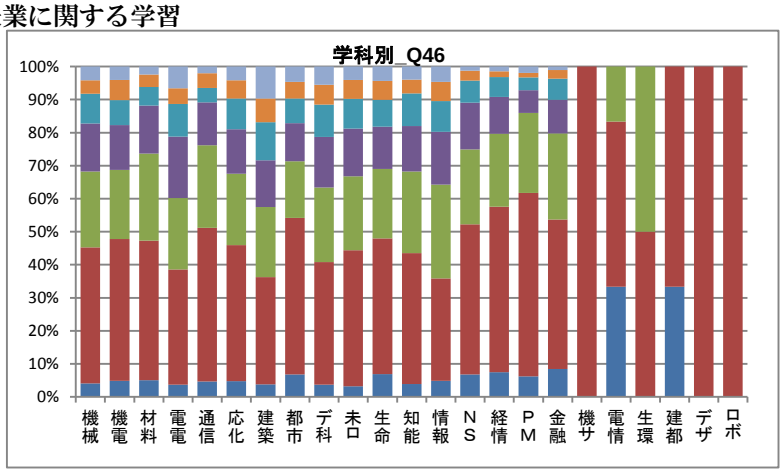


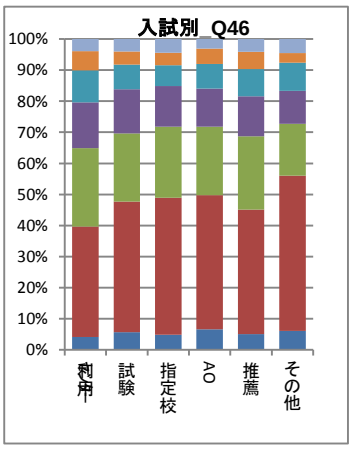


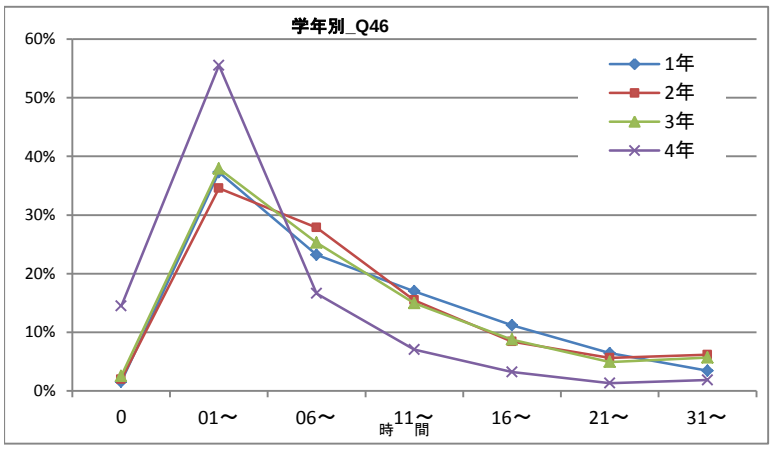


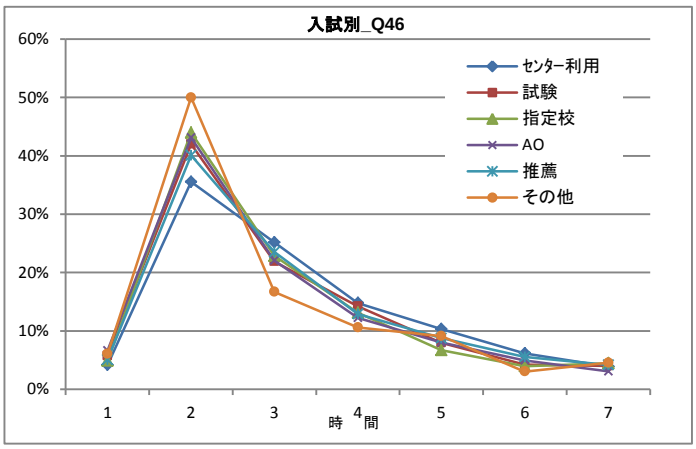
■45_予習・復習・課題など授業に関する学習



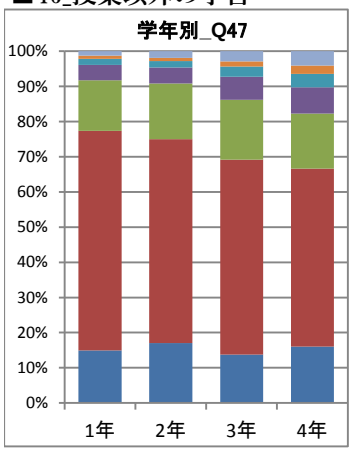


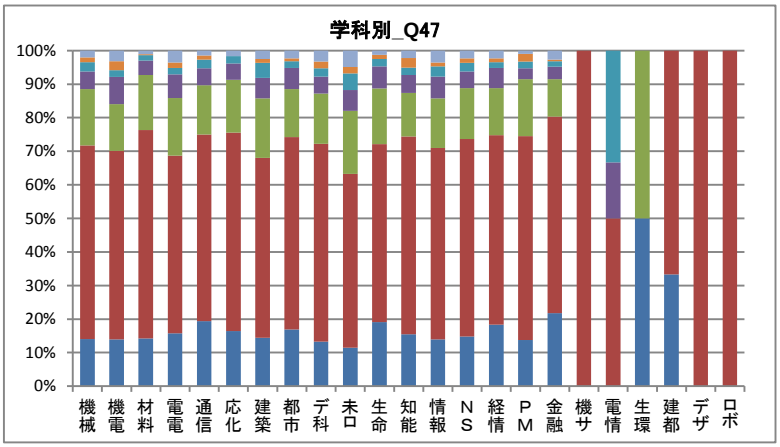


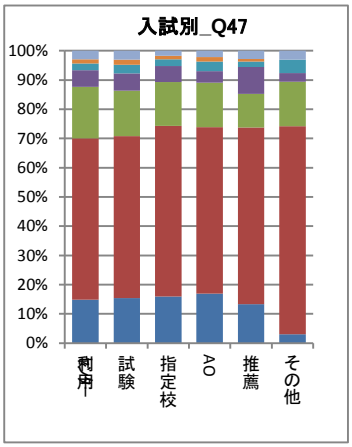




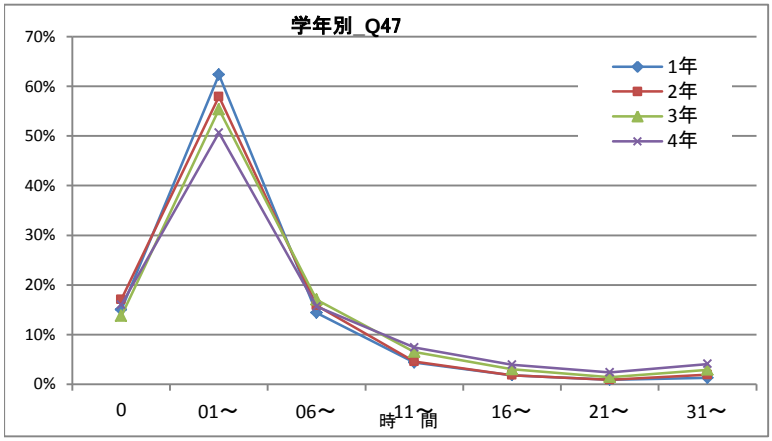
■46_授業以外の学習

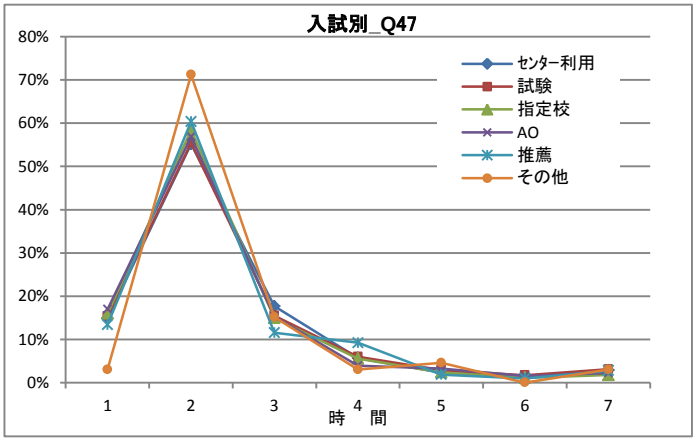




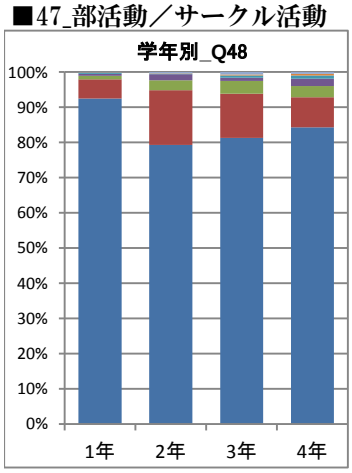


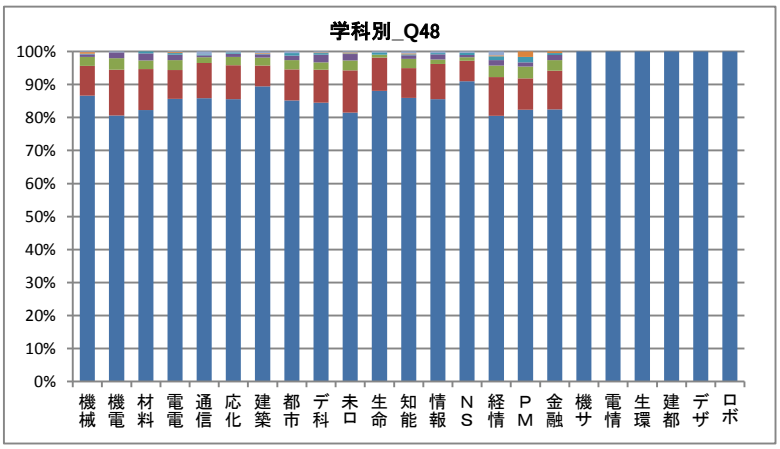
0時間　1時間～　6時間～　11時間～　16時間～　21時間～　26時間～　31時間以上

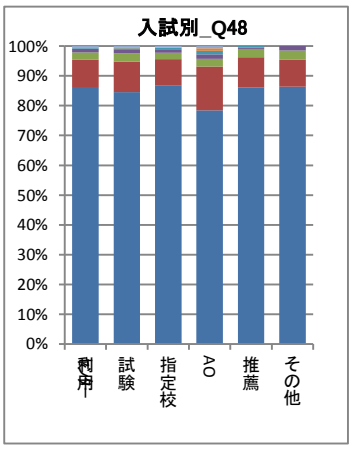




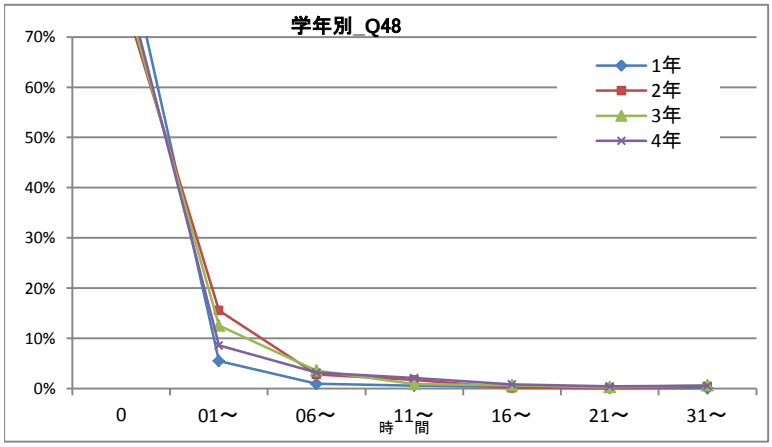
■47_部活動／サークル活動

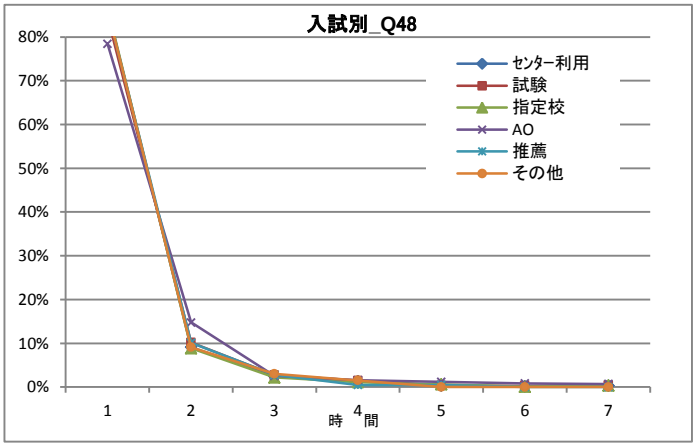




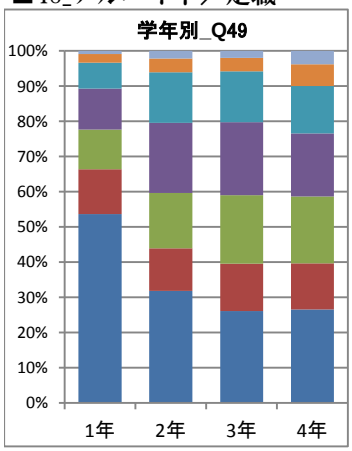


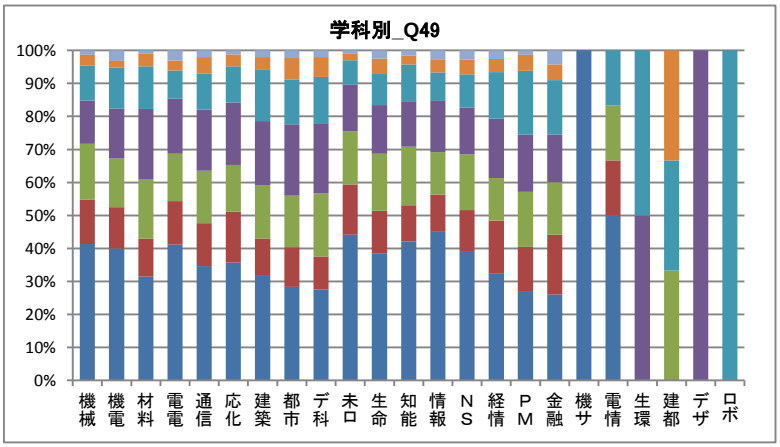
0時間　1時間～　6時間～　11時間～　16時間～　21時間～　26時間～　31時間以上

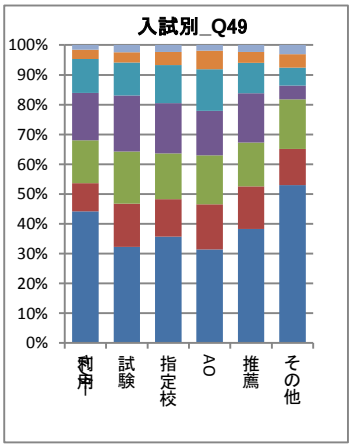


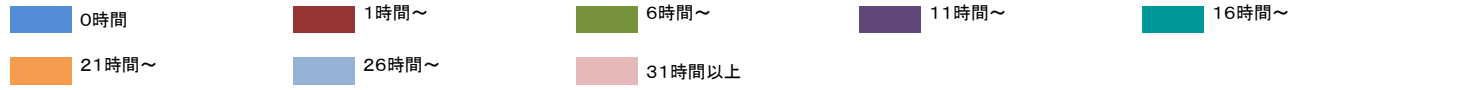


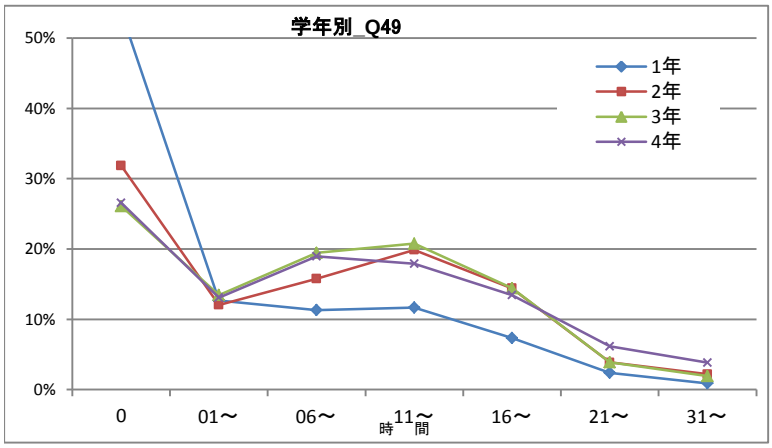
■48_アルバイト／定職

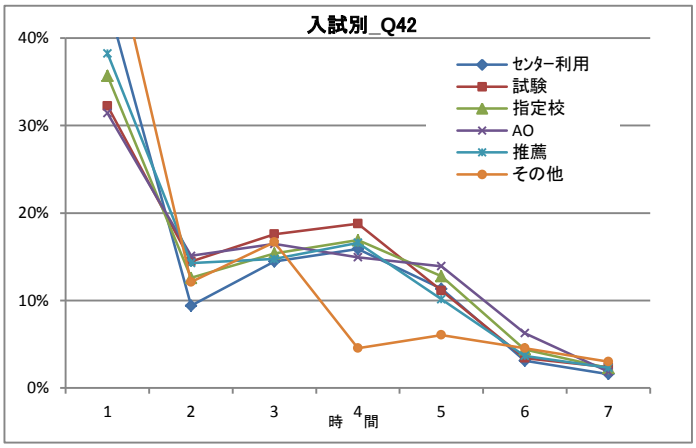




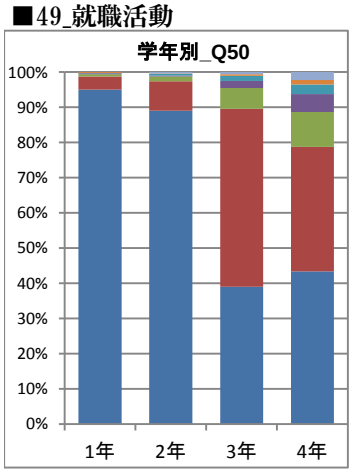


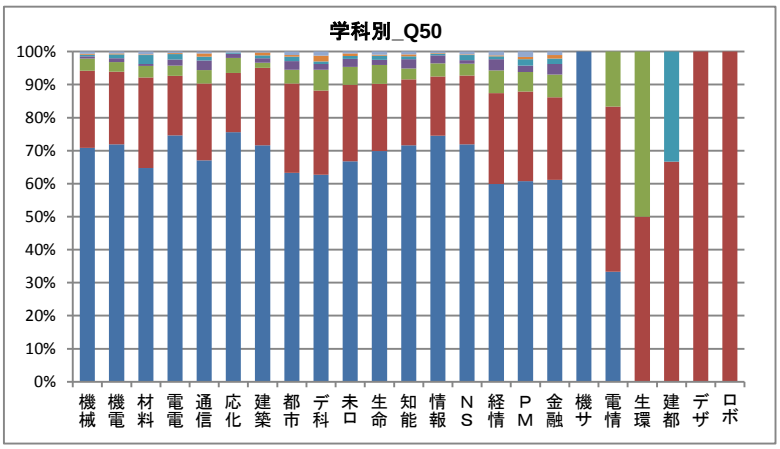


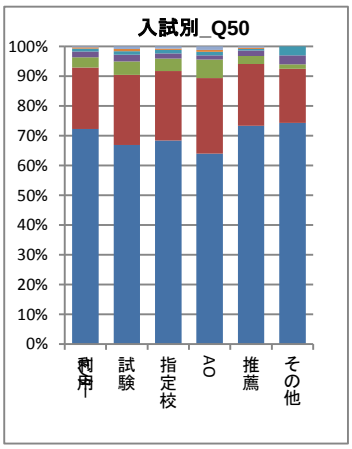


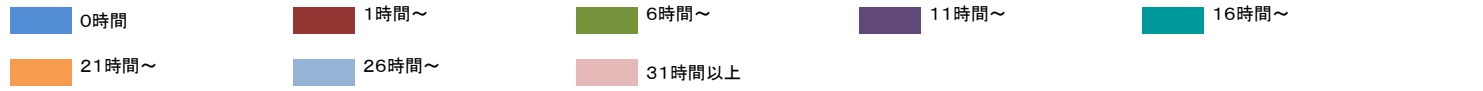


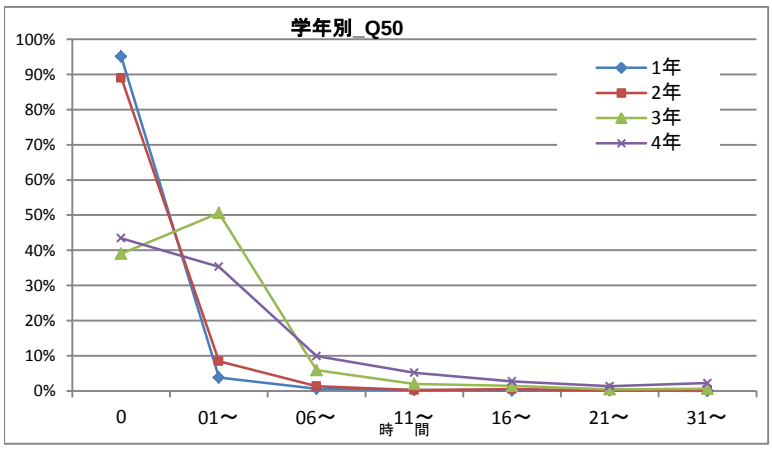
■49_就職活動

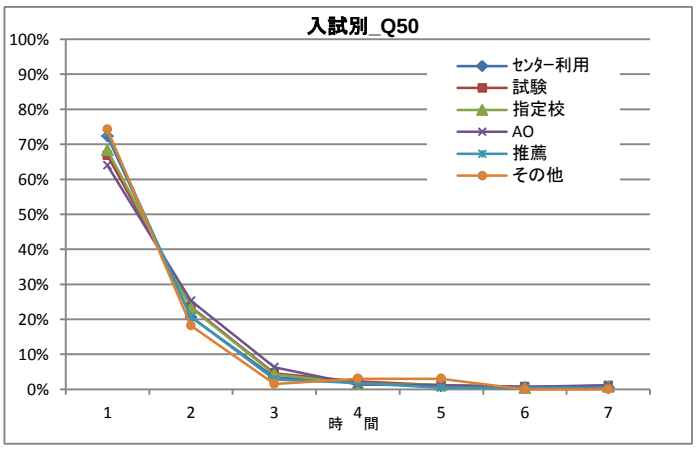




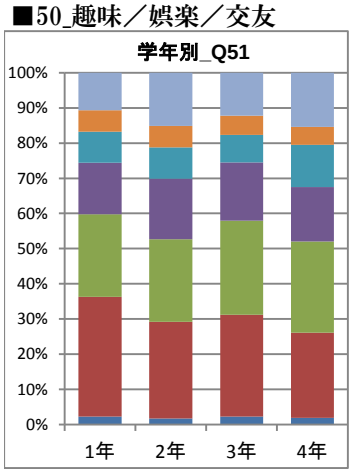


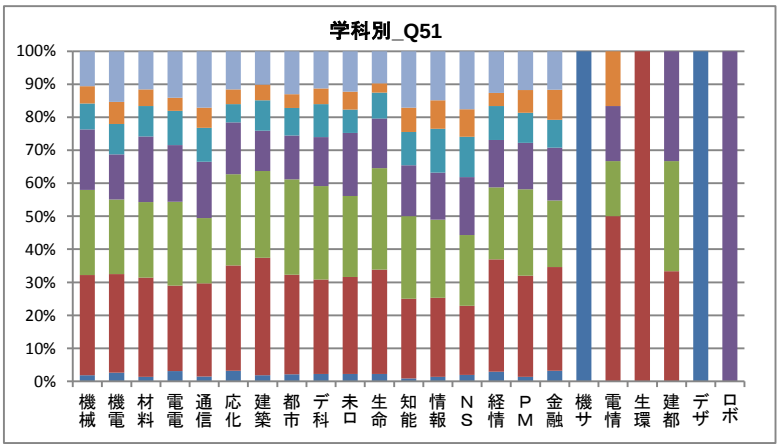


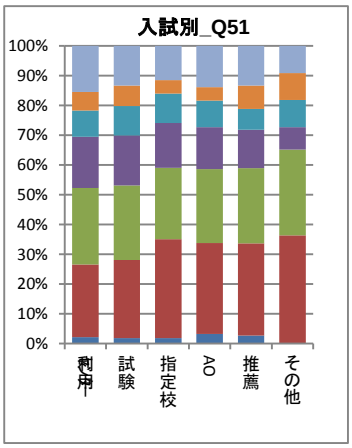


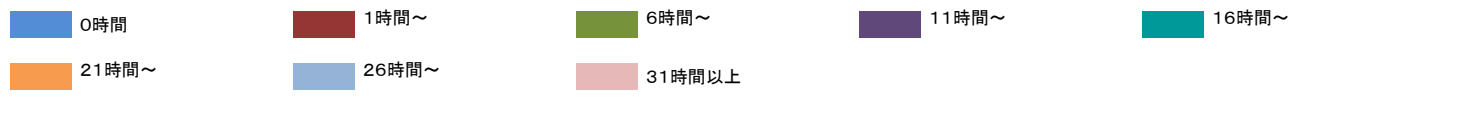


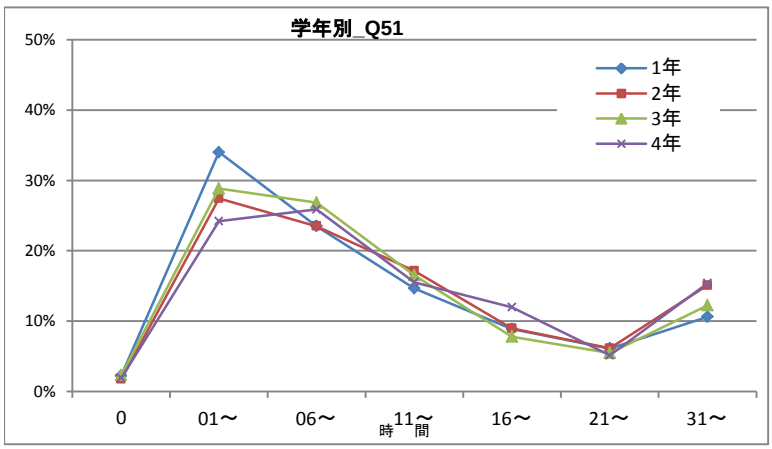
■50_趣味／娯楽／交友

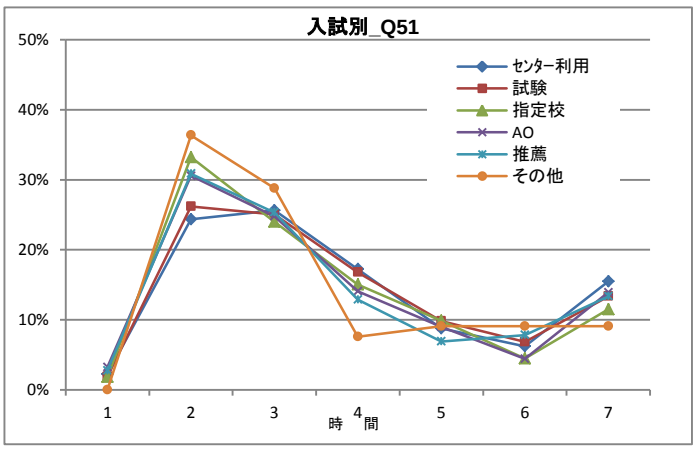




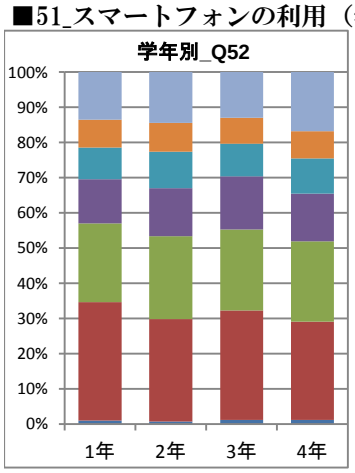


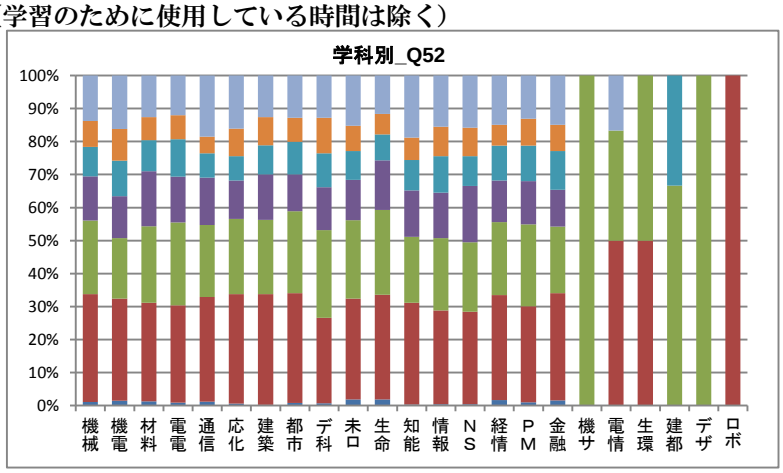


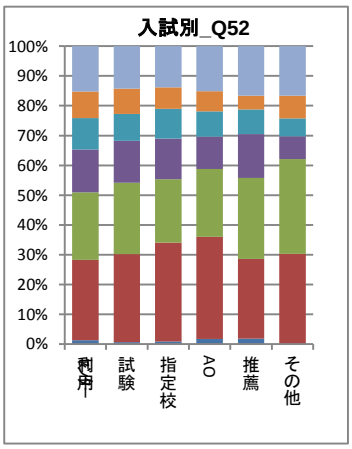


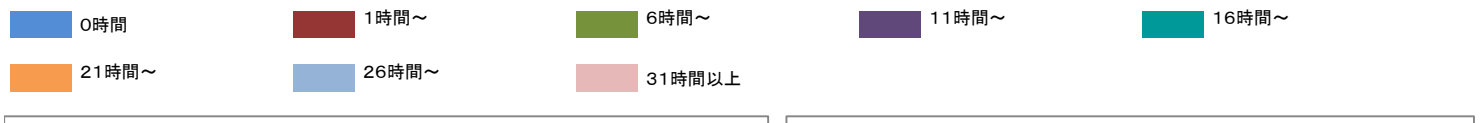


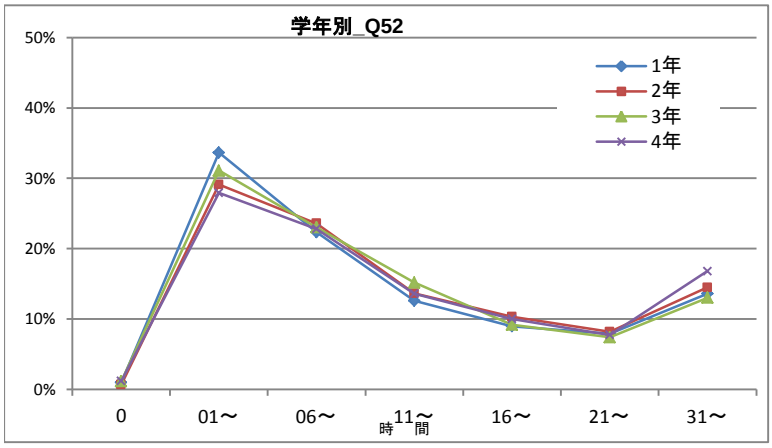
■51_スマートフォンの利用（学習のために使用している時間は除く）

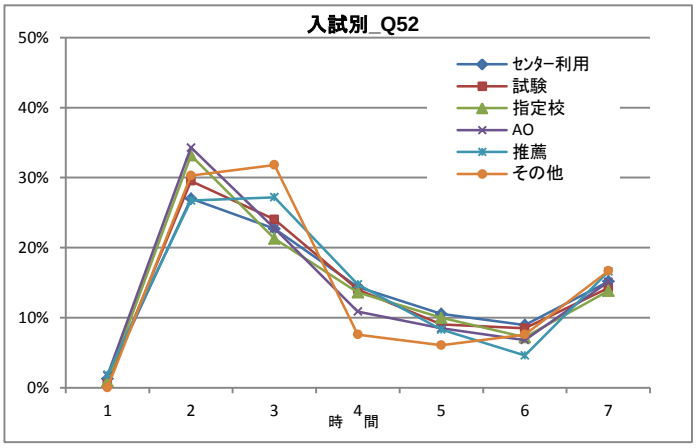




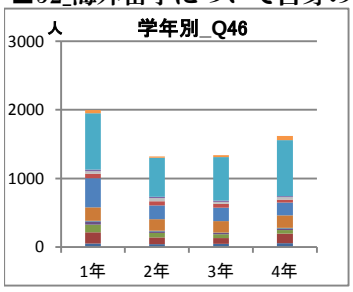


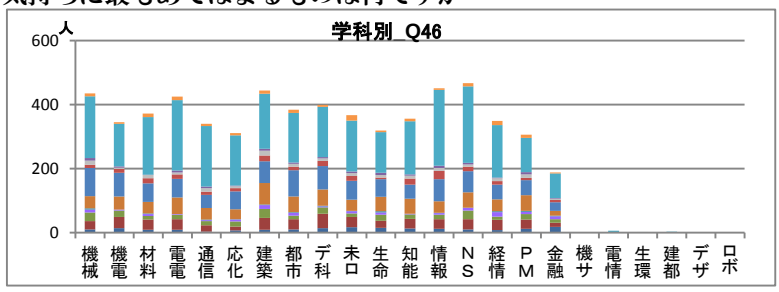


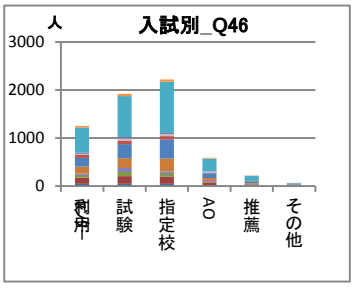


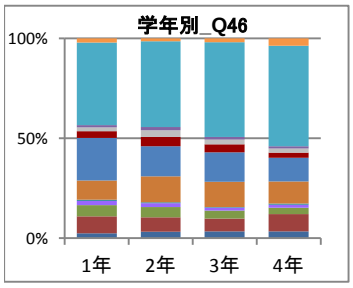


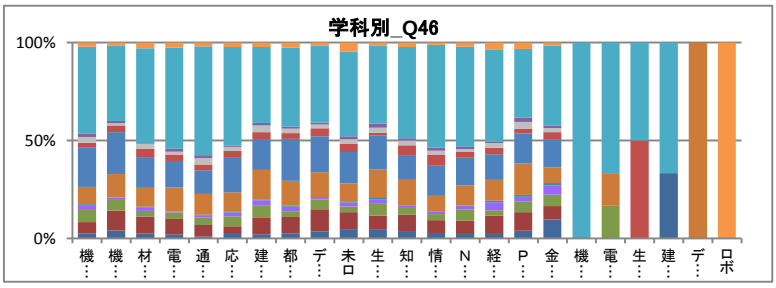
■52_海外留学について自身の気持ちに最もあてはまるものは何ですか

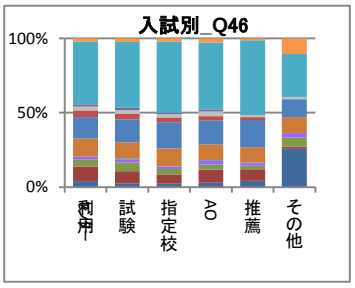




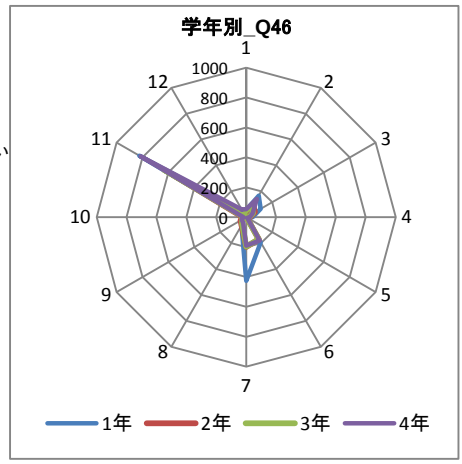


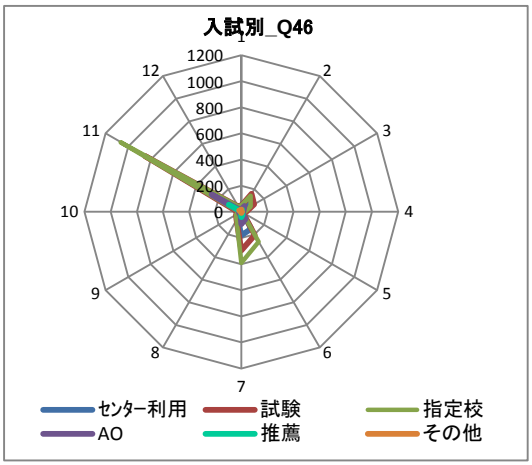




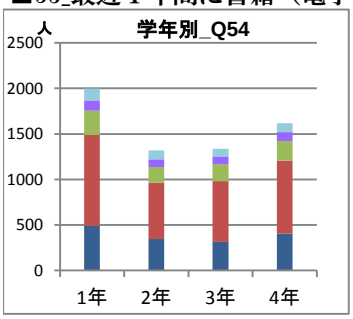


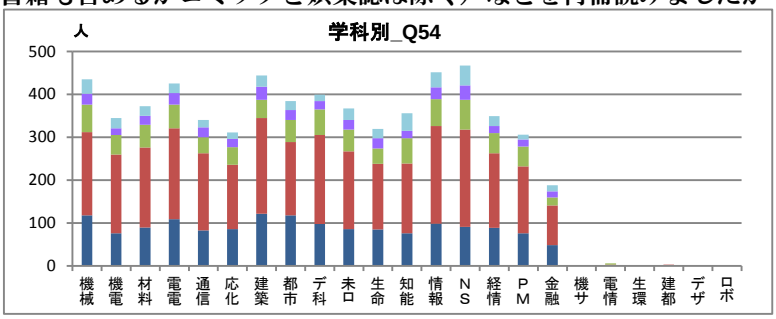
1 既に留学したことがある
2 自身の見聞を広めるために留学したい
3 外国語を学ぶために留学したい
4 就職後に留学の経験が役に立つと感じているため留学したい
5 親に進められているため留学したい
6 留学したいが経済的に余裕がない
7 留学したいが語学力が不安
8 留学したいが社会情勢や治安が不安
9 留学したいが周りと比べて卒業が遅れてしまいそうなのが不安
10 留学したいが単位に結びつかないから
11 留学したくない
12 その他

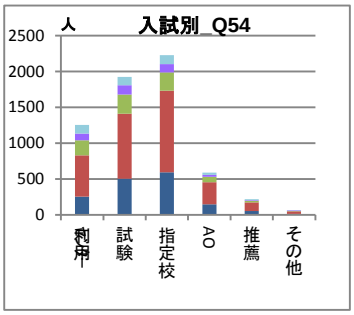


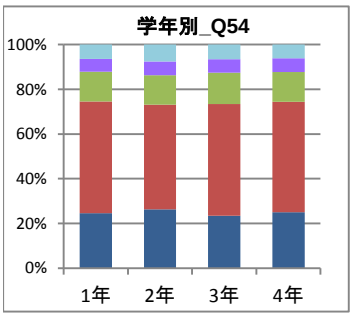


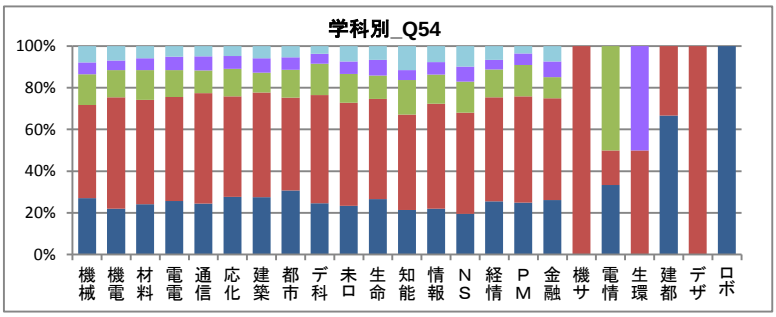
■53_最近１年間に書籍（電子書籍も含めるがコミックと娯楽誌は除く）などを何冊読みましたか

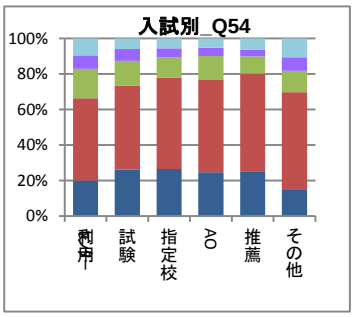


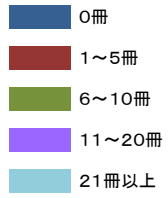


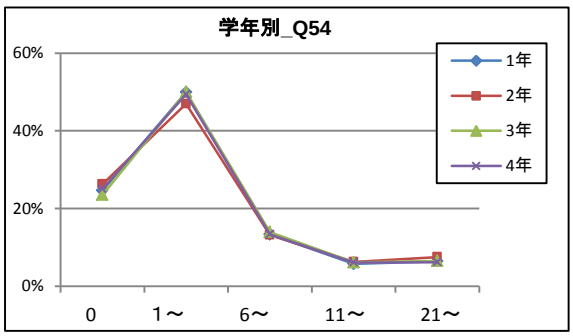


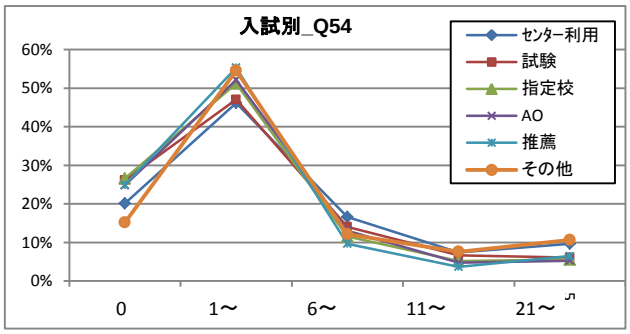




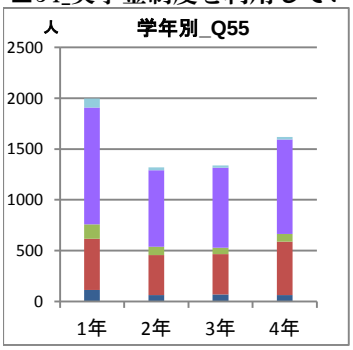


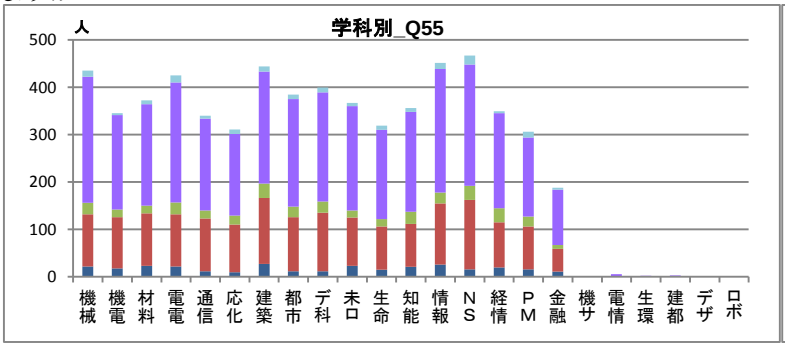


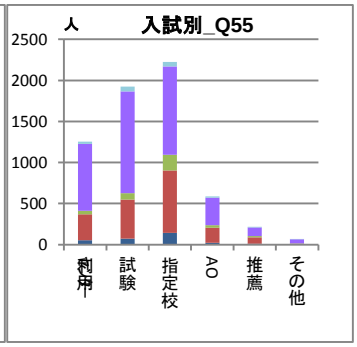


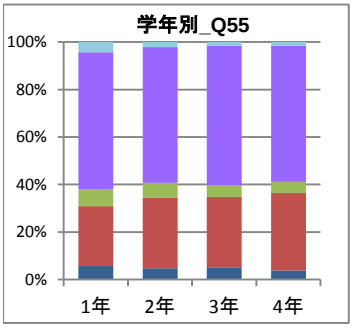


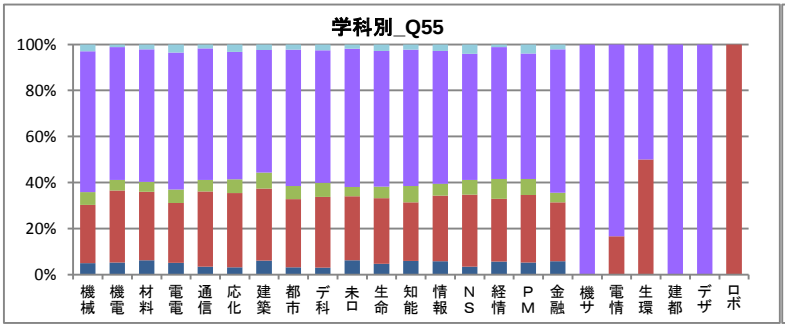
■54_奨学金制度を利用していますか

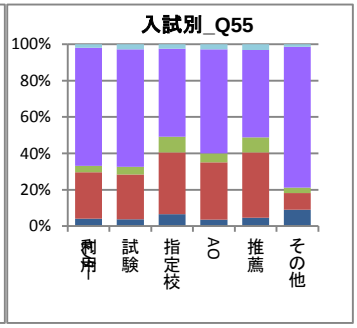


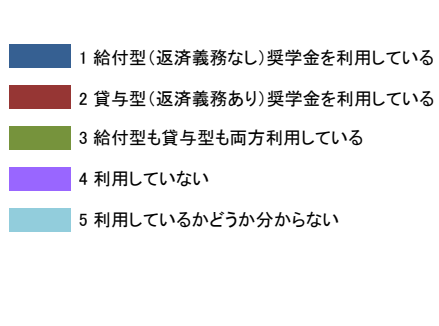


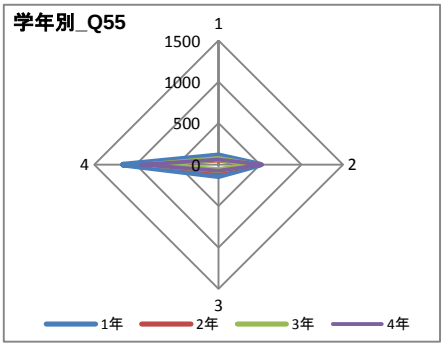


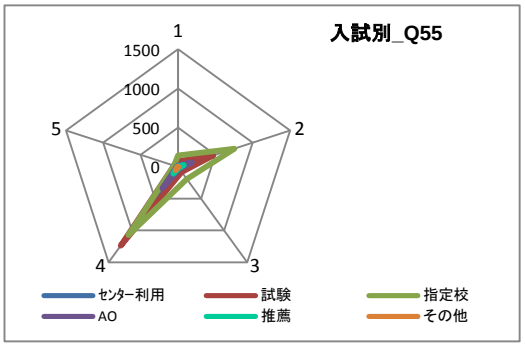




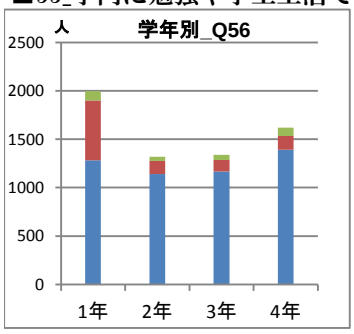


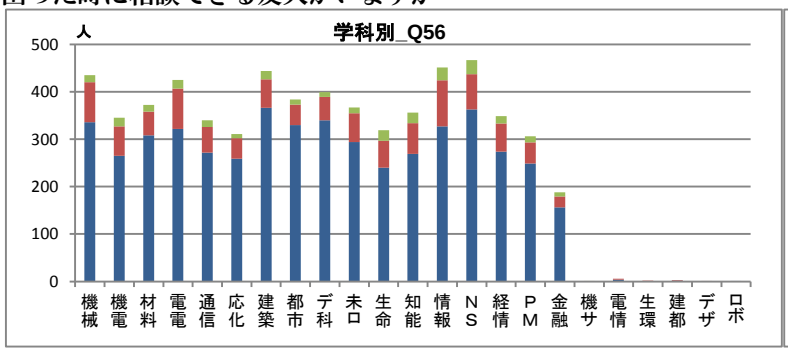


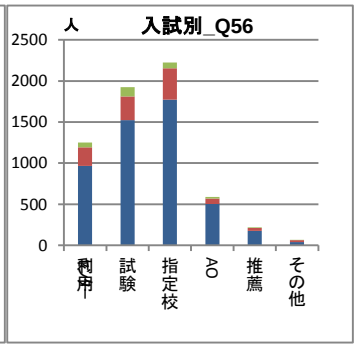


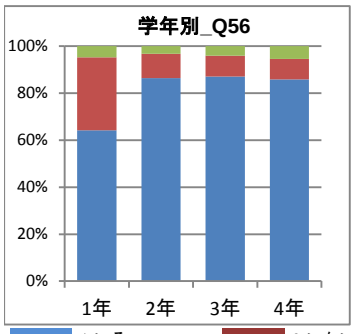


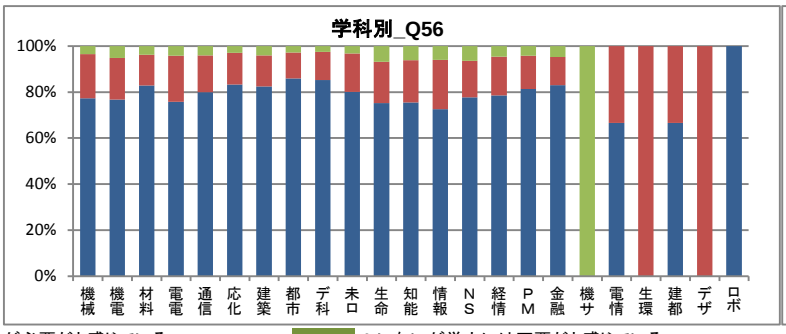
■55_学内に勉強や学生生活で困った時に相談できる友人がいますか

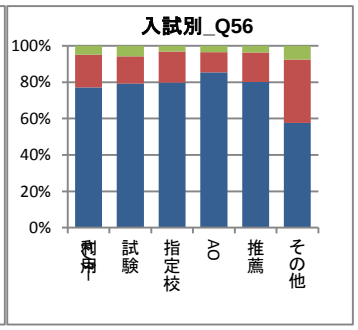






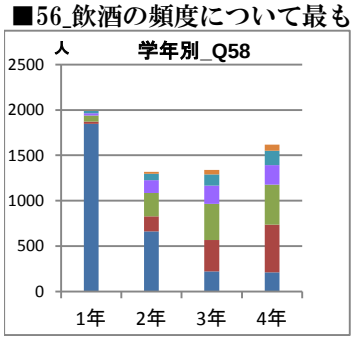


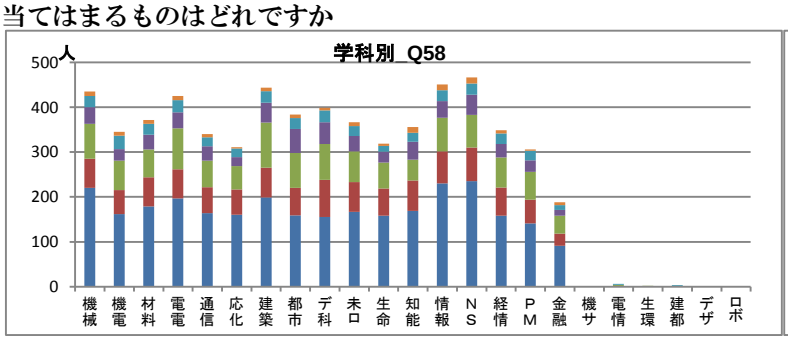


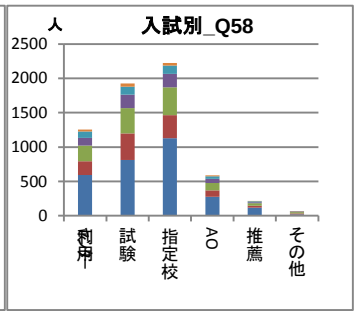


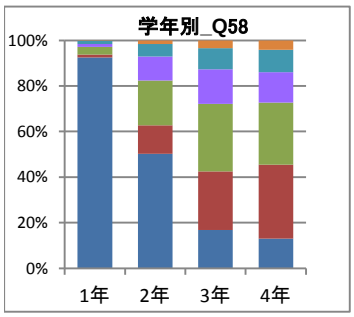
1 いる　2 いないが必要だと感じている　3 いないが学内には不要だと感じている

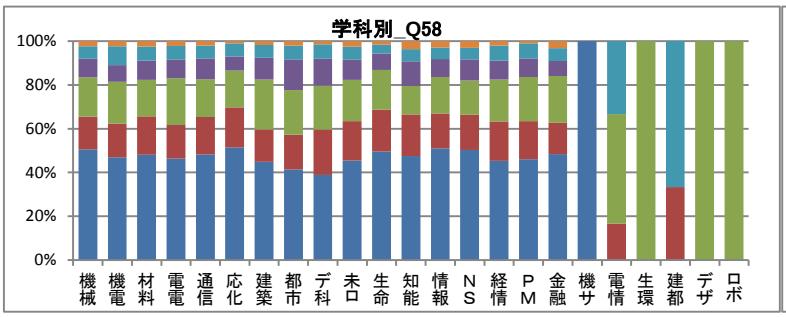
■56_飲酒の頻度について最も当てはまるものはどれですか

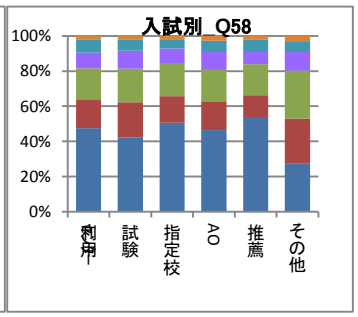




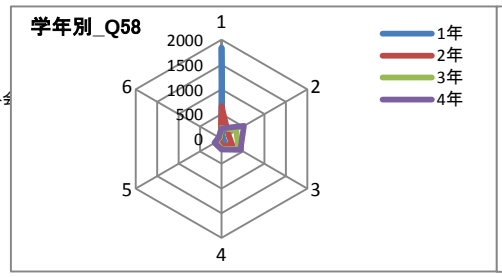


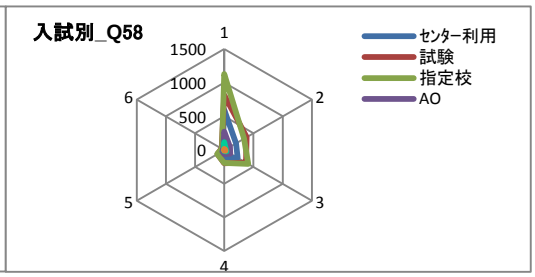




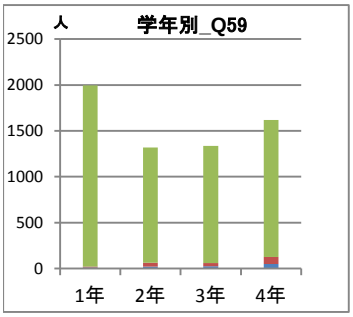


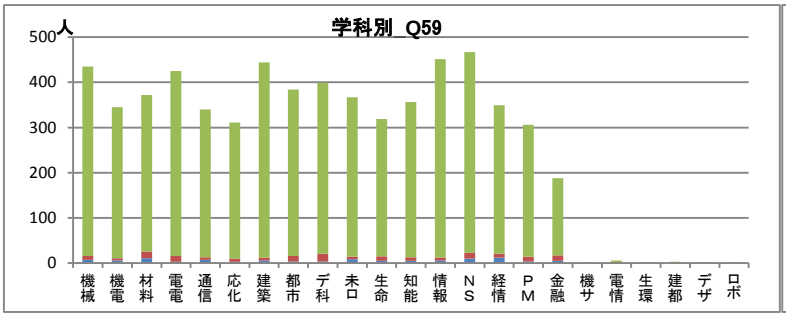
1 一切飲まない（未成年も含む）
2 普段は飲まないがサークルや研究室等の飲み会
3 月に1～2回程度
4 週に1回程度
5 週に2～3回
6 殆ど毎日

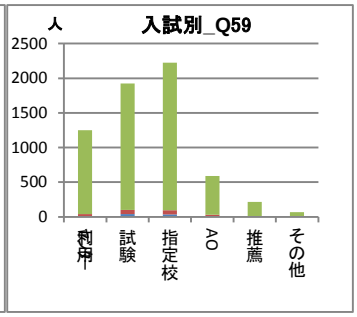


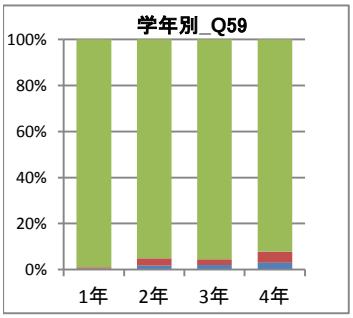


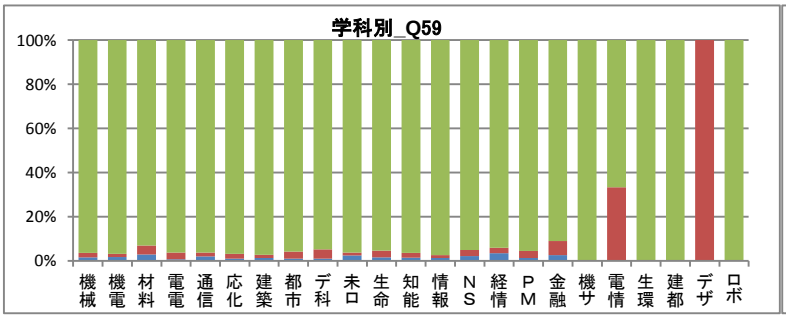
■57_学内関係者（教職員・サークル活動や研究室の先輩・友人）と飲酒した時に飲酒を強要されたり、強要されている場面を見かけたことはありますか。

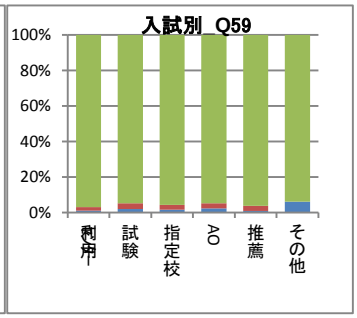


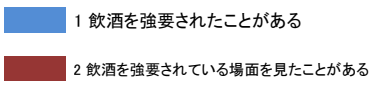


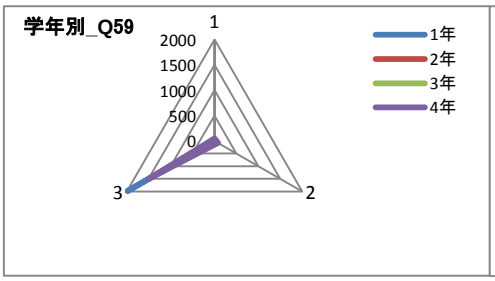


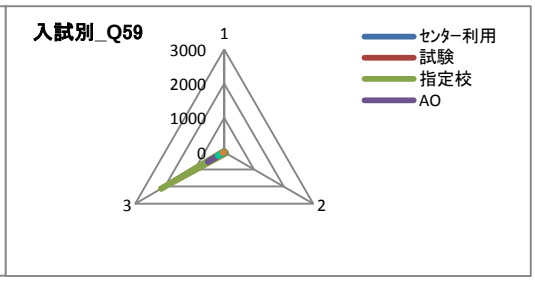




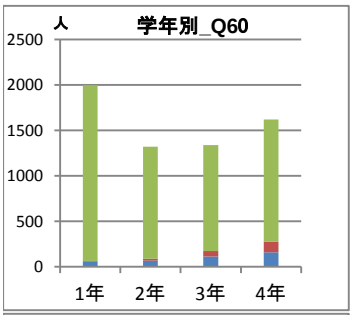


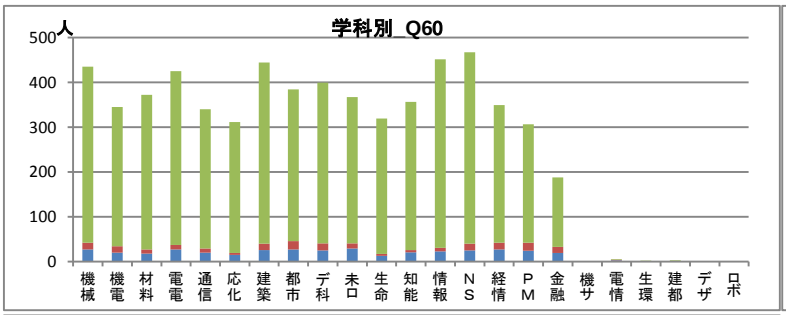


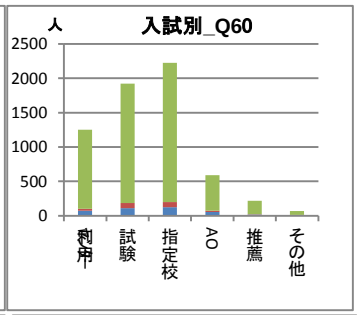


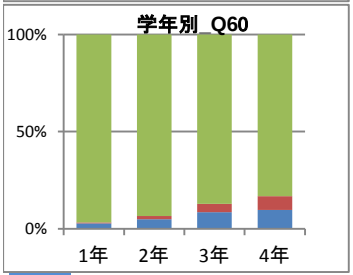


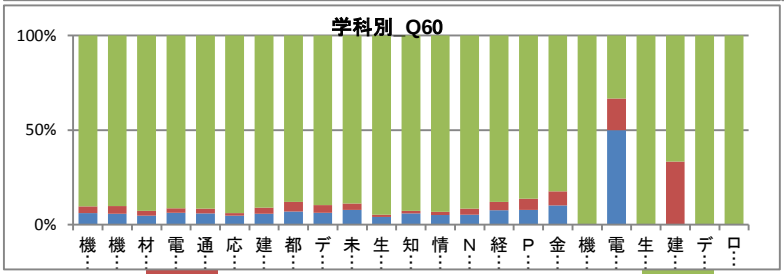
■58_あなたは喫煙しますか

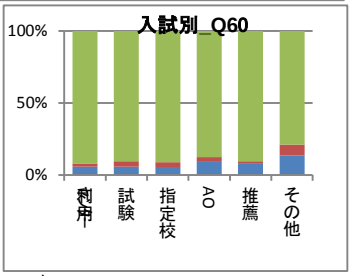


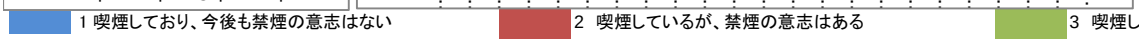




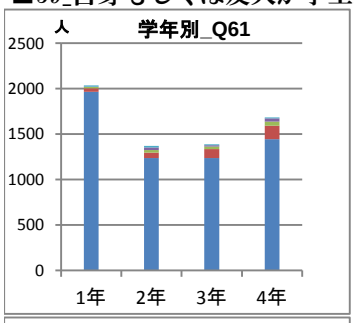


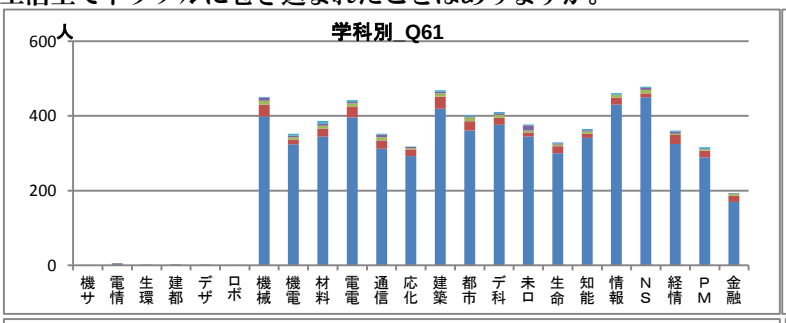


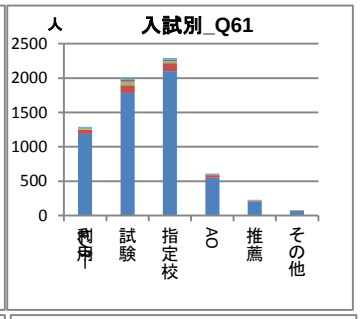


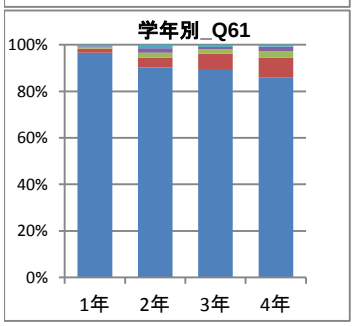


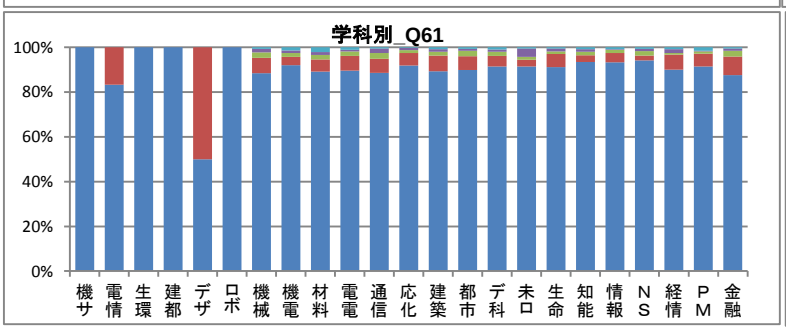
■59_自身もしくは友人が学生生活上でトラブルに巻き込まれたことはありますか。

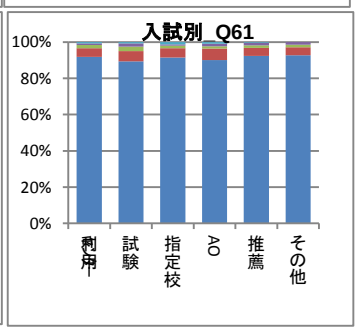


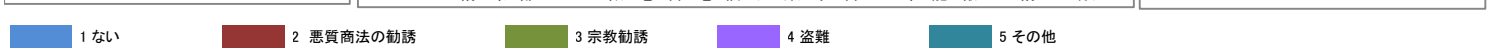




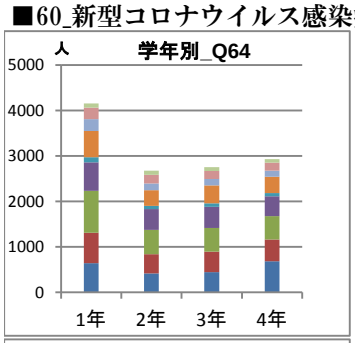


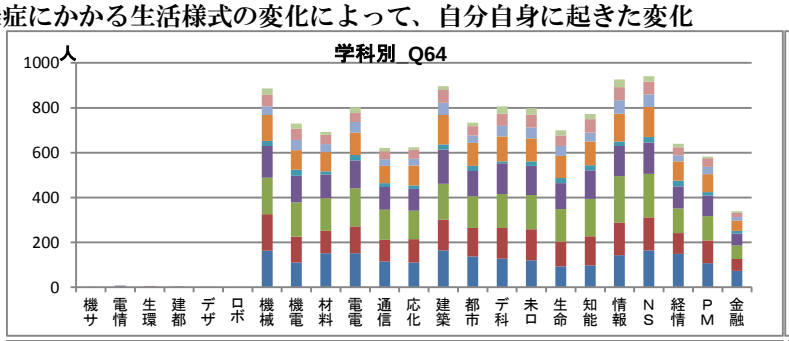


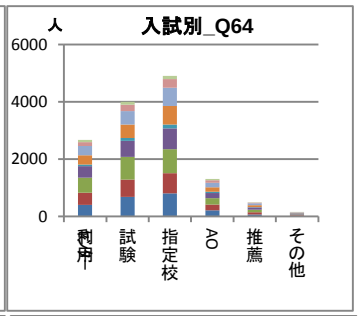


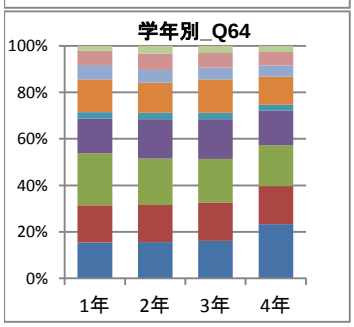


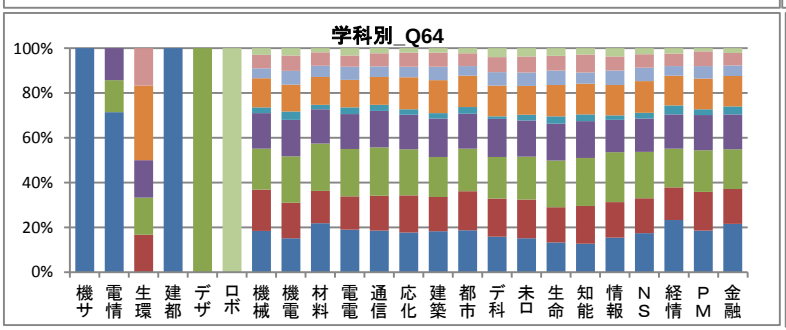
■60_新型コロナウイルス感染症にかかる生活様式の変化によって、自分自身に起きた変化

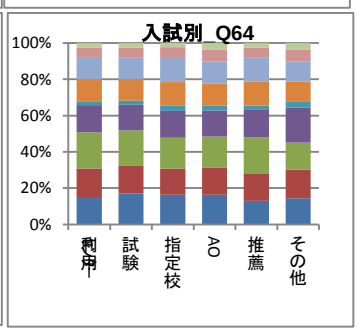




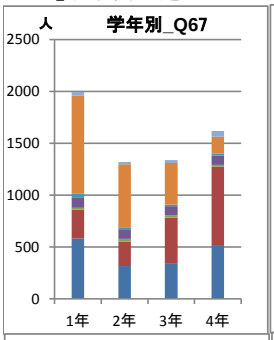


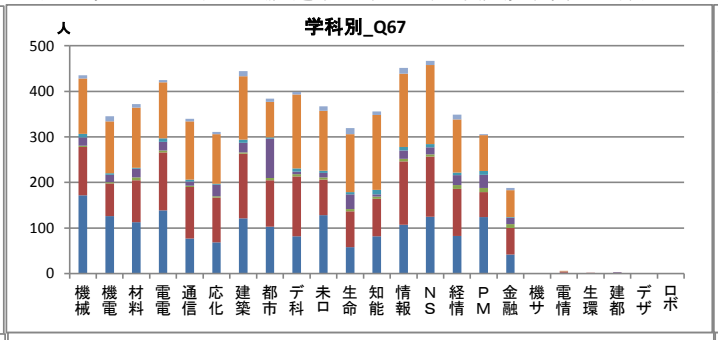


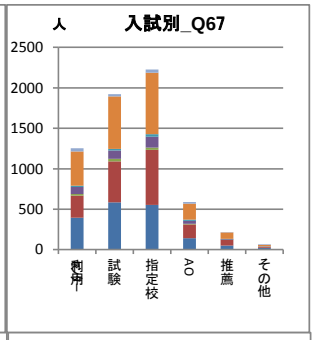


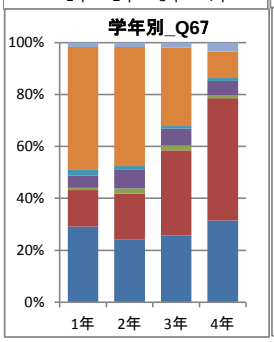


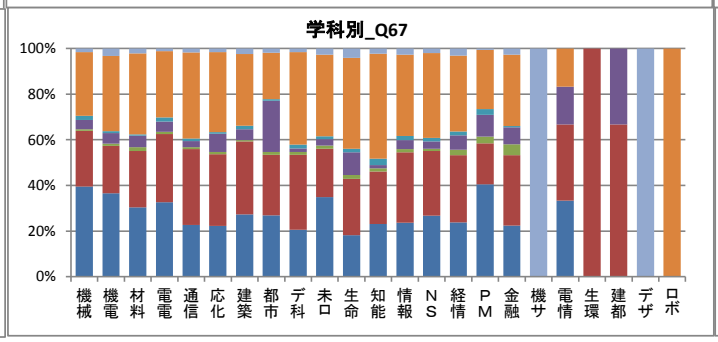
■61_卒業後の進路をどのように考えていますか（院進学を希望は大学院修了後を意識）

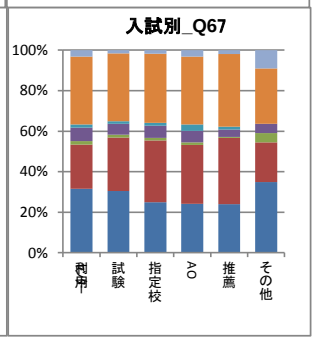






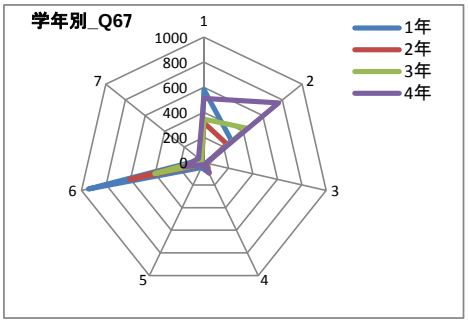


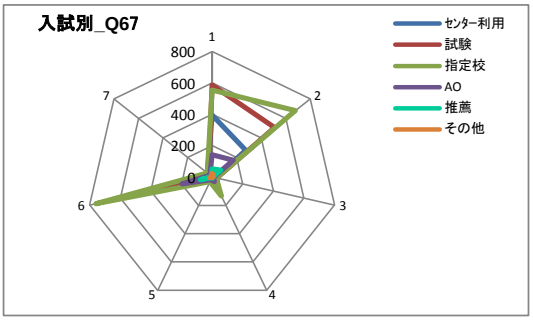




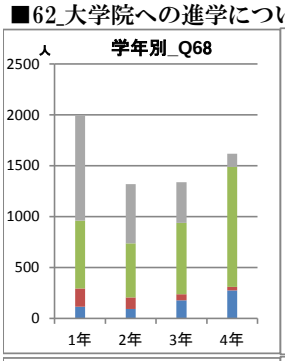
1 大手・上場企業への就職　2 中小企業への就職　3 外資系企業への就職　4 公務員・教員への就職

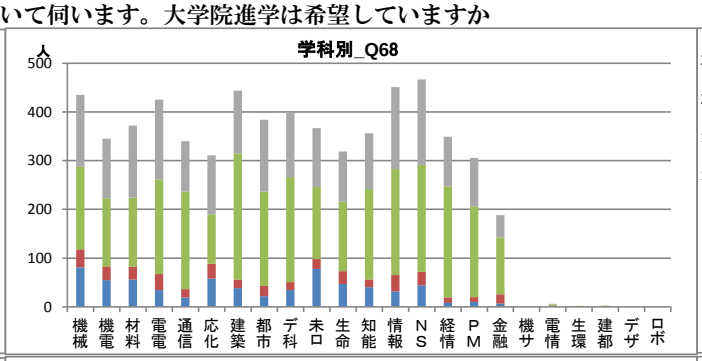
5 企業を考えている　6 まだわからない　7 まだわからない

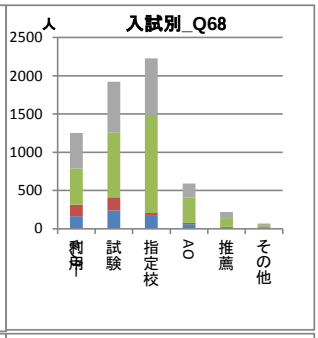


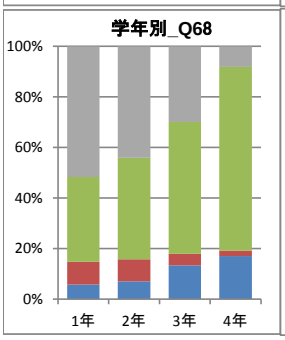


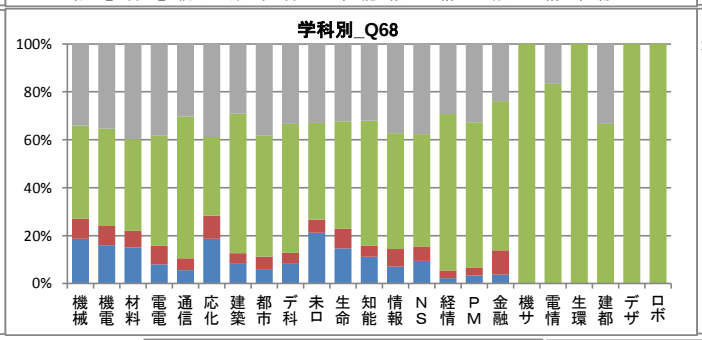
■62_大学院への進学について伺います。大学院進学は希望していますか

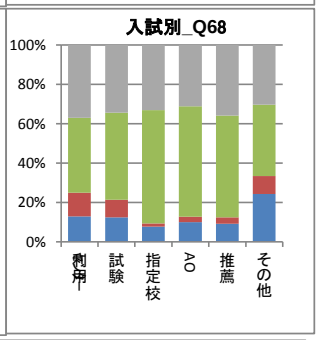










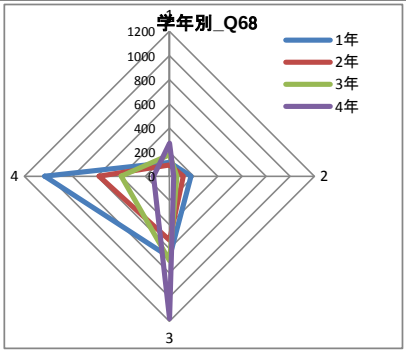


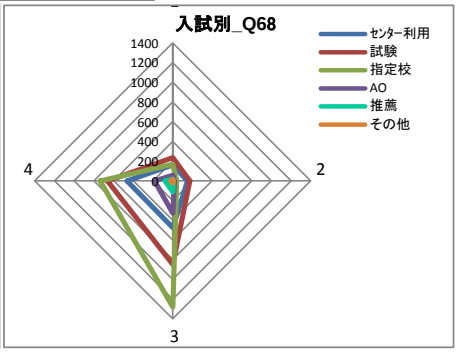
1 本学の大学院に進学を希望している

2 他大学の大学院に進学を希望している

3 大学院進学は希望していない

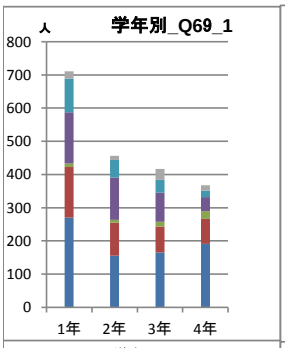
4 まだわからない

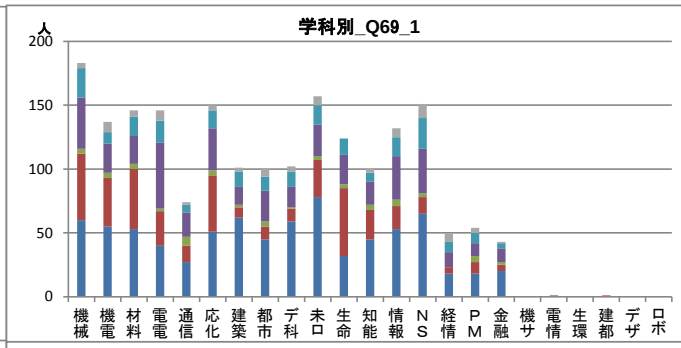


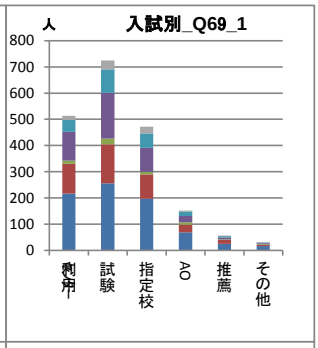


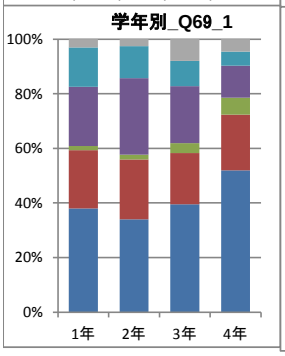
■63_大学院進学は希望していますか

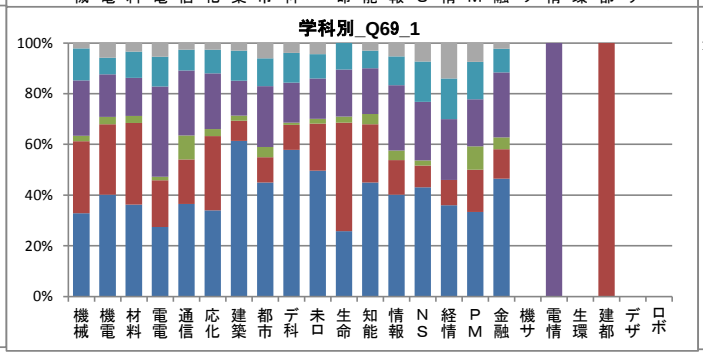
【大学院進学を希望する理由】

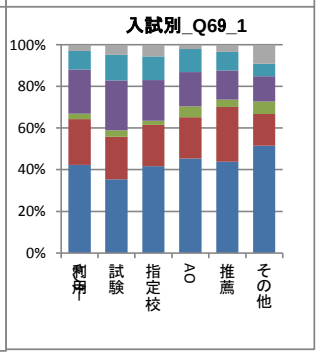








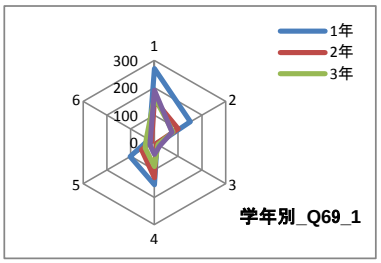


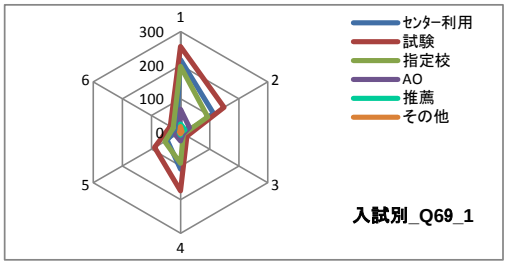


1 専門分野の知識を更に深めたいから　2 将来、研究職開発職を目指しているから　3 進学をすることが当たり前と思っている

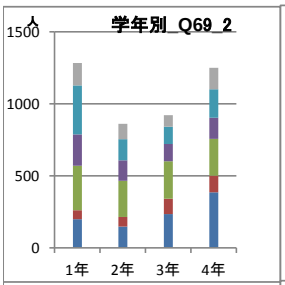
4 就職に有利になりそうだから　5 なんとなく　6 その他

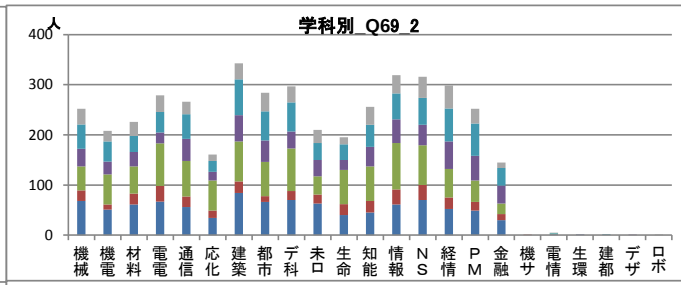
1 専門分野の知識を更に深めたいから
2 将来、研究職・開発職を目指しているから
3 進学をすることが当たり前と思っているから
4 就職に有利になりそうだから
5 なんとなく
6 その他

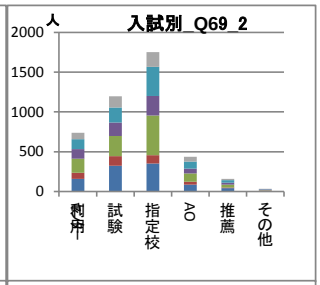


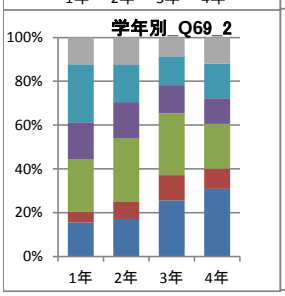


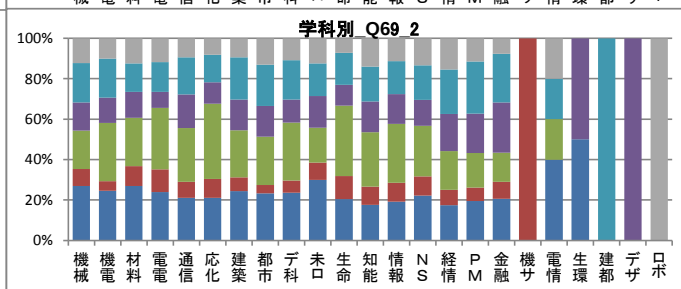
【大学院進学を希望しない理由】

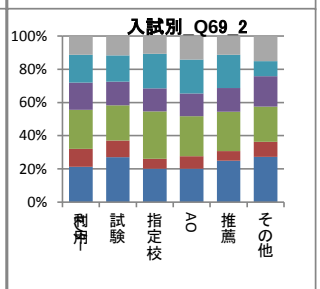






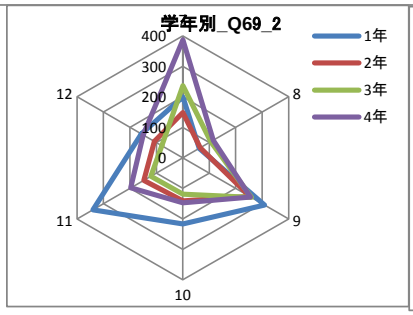


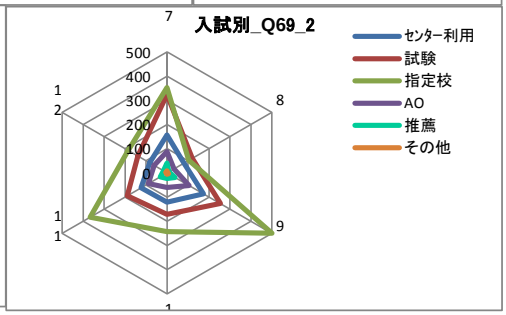




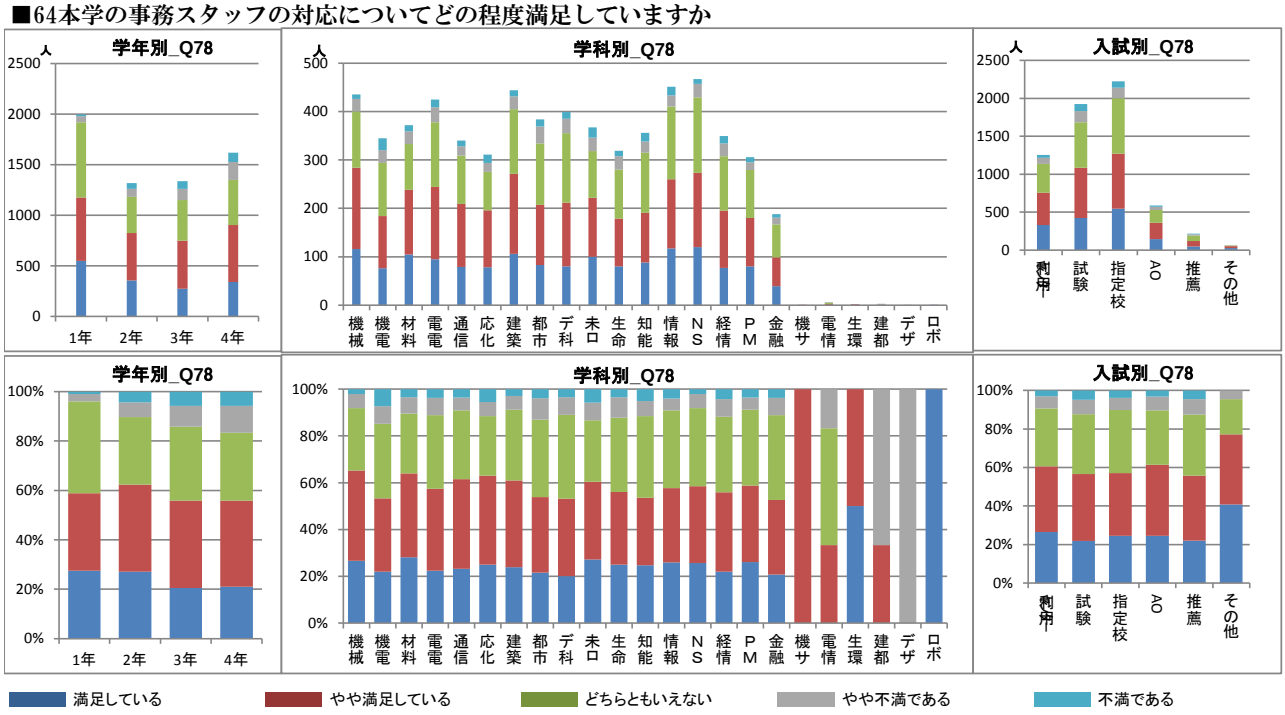
7 早く社会に出たいから　8 大学院の専門性に興味がないから　9 経済的に困難だから

10 進学するメリットがよくわからないから　11 大学院について全く考えた事が無い　12 その他

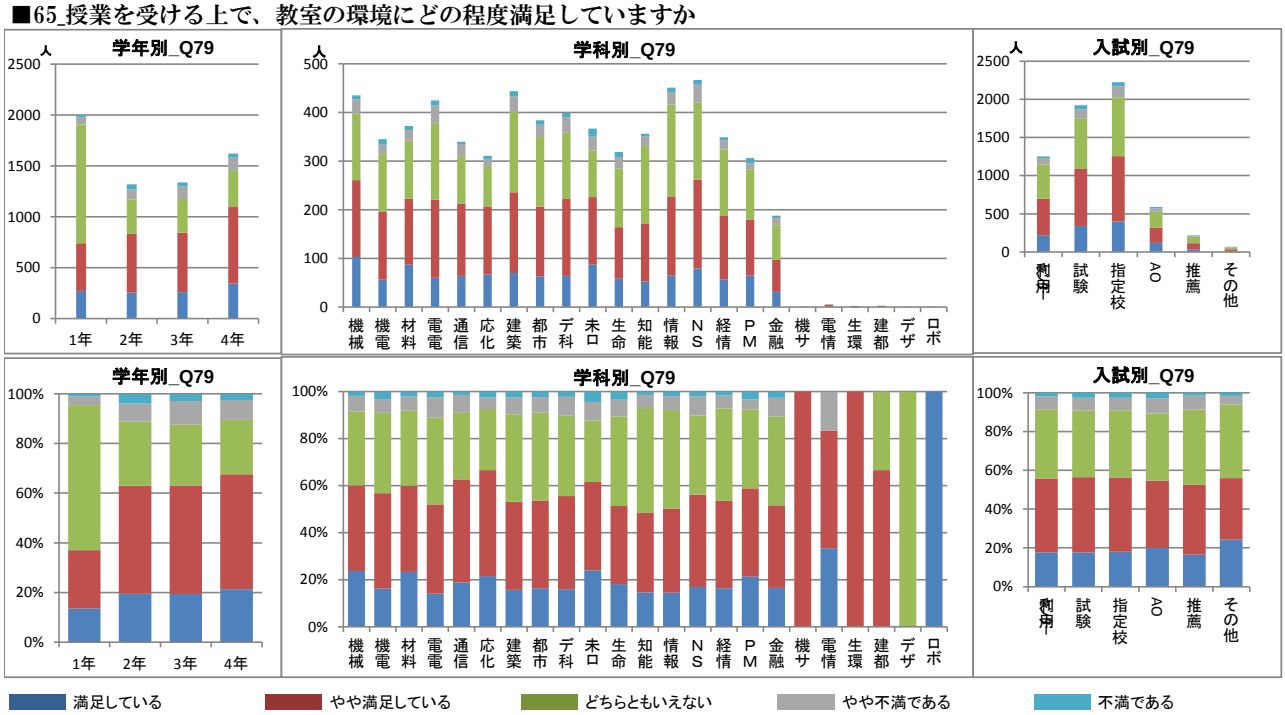




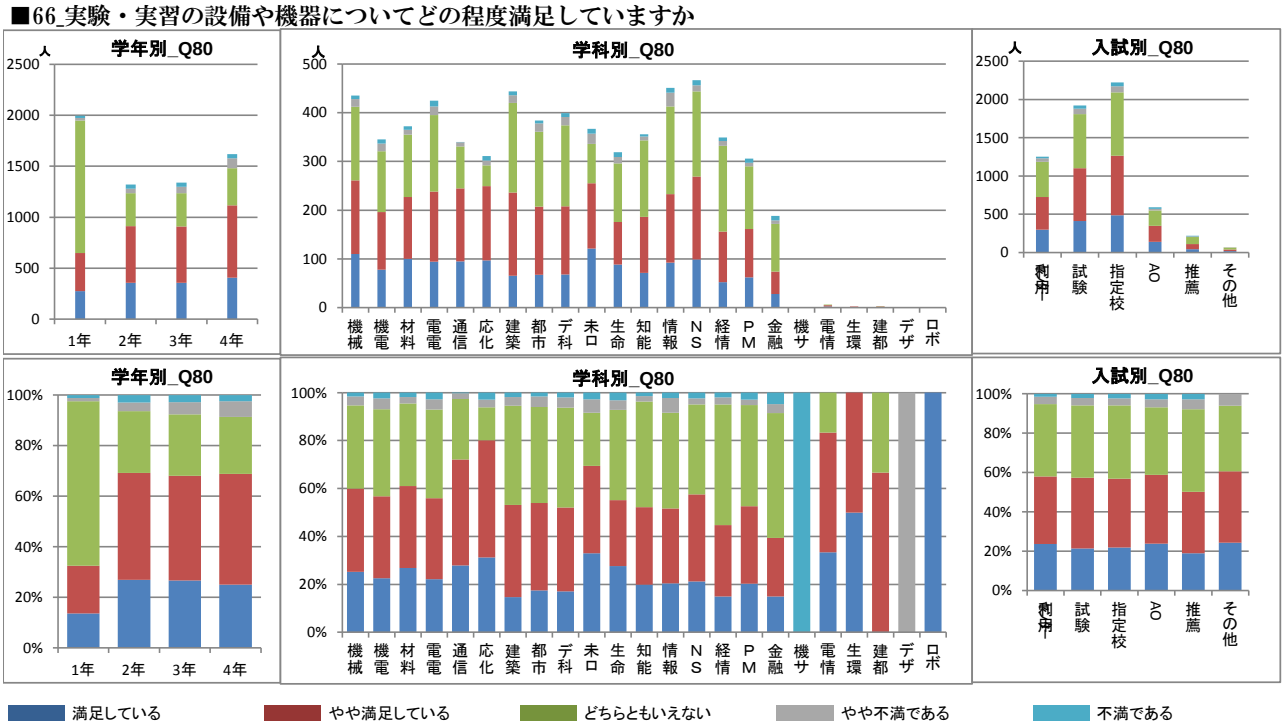
■64本学の事務スタッフの対応についてどの程度満足していますか



■65_授業を受ける上で、教室の環境にどの程度満足していますか

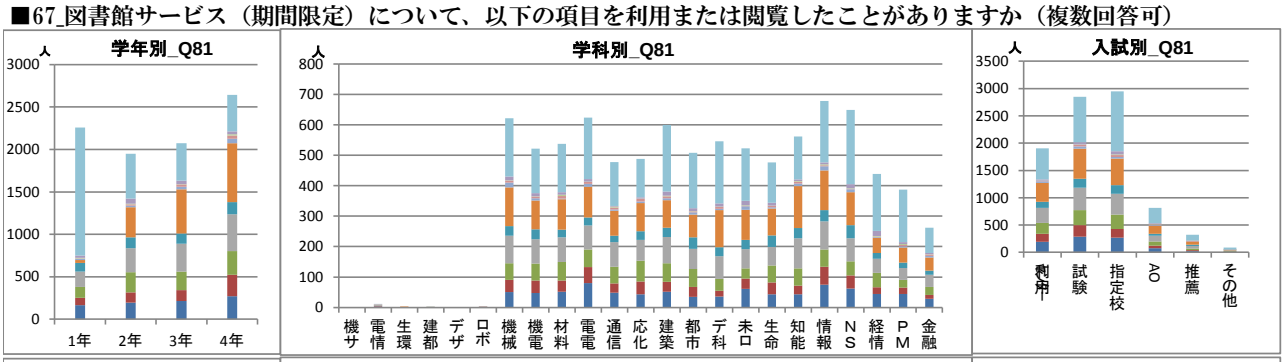


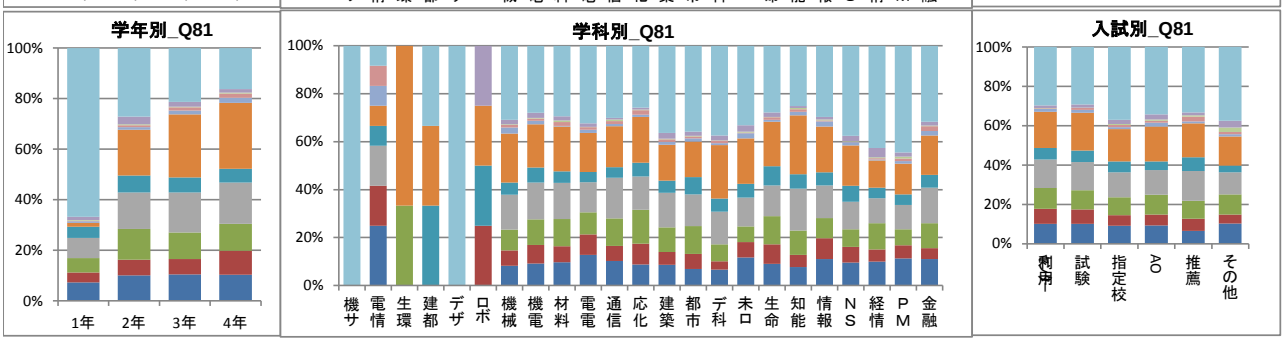
■66_実験・実習の設備や機器についてどの程度満足していますか



満足している　やや満足している　どちらともいえない　やや不満である　不満である

■67_図書館サービス（期間限定）について、以下の項目を利用または閲覧したことがありますか（複数回答可）



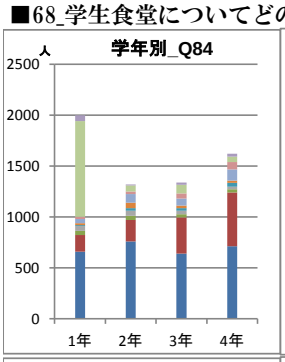


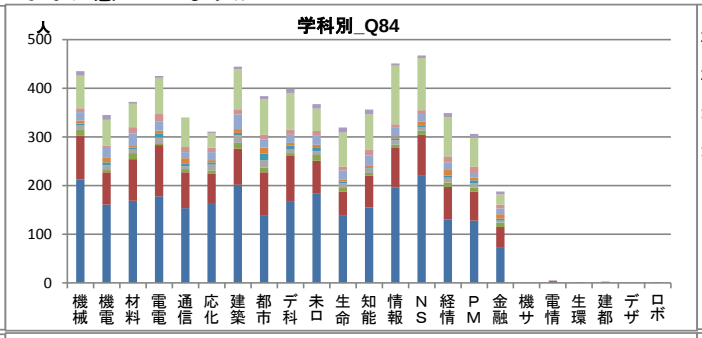
電子ブック　電子ジャーナル　データベース　MyLibrary（予約・更新・延長・希望・申込など）

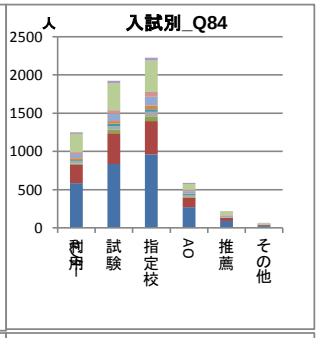
図書館トピックス（図書館HP含む）　貸出（図書館カウンターでの受け取り）　貸出（郵送での受け取り）

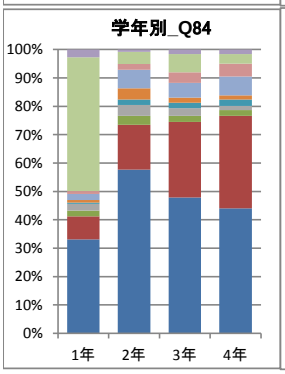
文献複写（図書館カウンターでの受け取り）　文献複写（郵送での受け取り）　その他　利用・閲覧したことがない

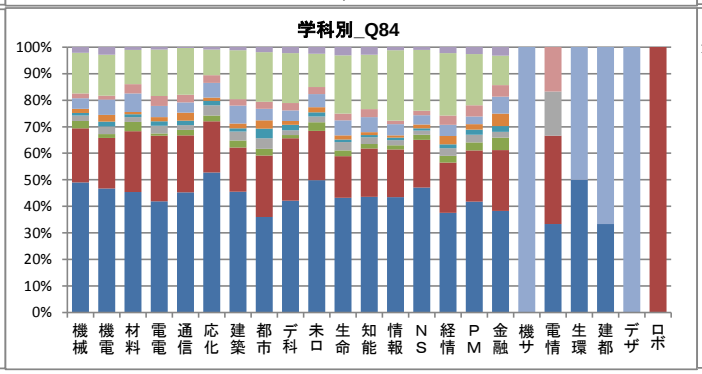
■68_学生食堂についてどのように感じていますか

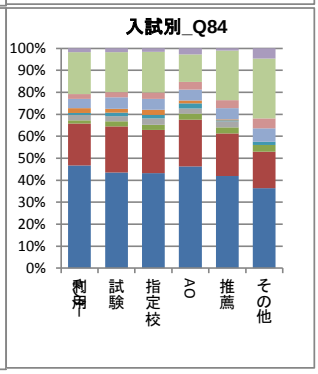






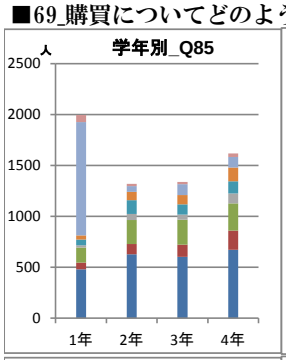


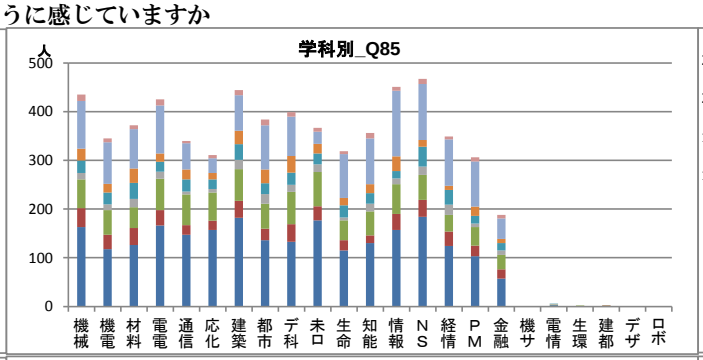


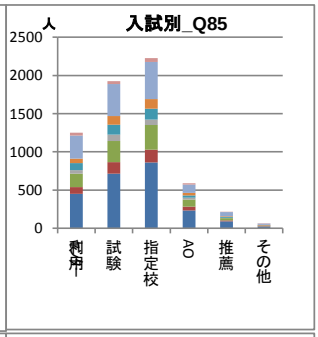


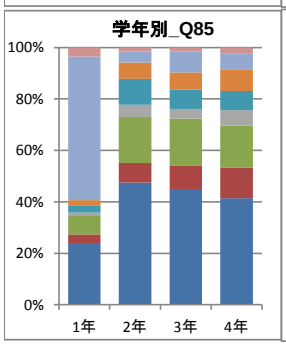
1 価格・ﾒﾆｭｰともに満足
2 価格には満足
3 ﾒﾆｭｰには満足
4 味には満足
5 価格・メニュー・味ともに不満
6 価格が不満
7 メニューが不満
8 味が不満
9 学生食堂を利用していない
10 その他

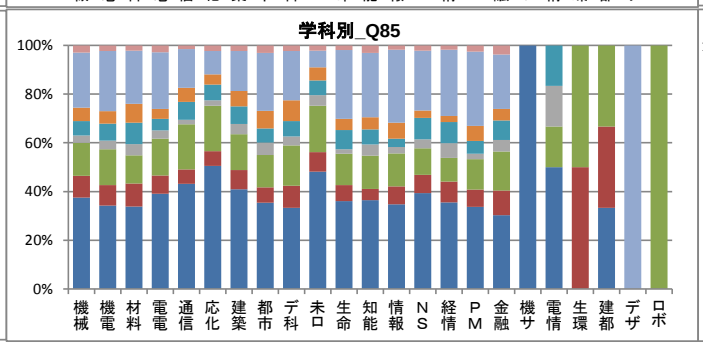
■69_購買についてどのように感じていますか

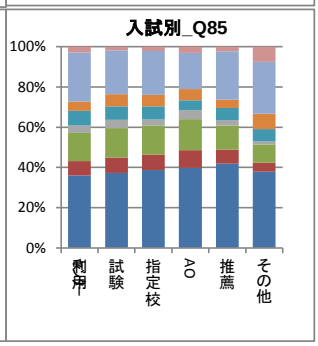






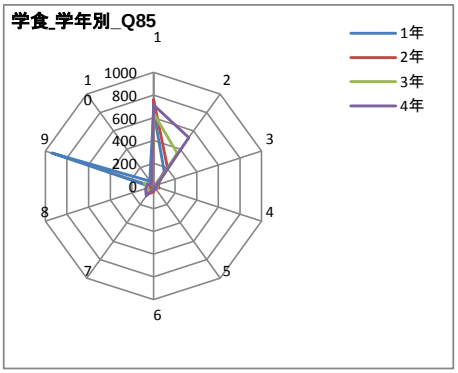




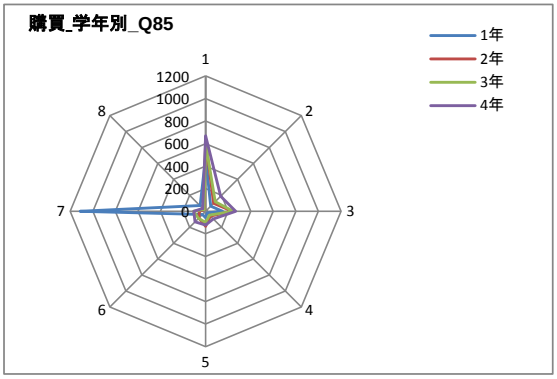


1 品揃え・価格ともに満足している　2 価格には満足している　3 品揃えには満足している　4 価格・品揃えともに満足していない

5 価格に満足していない　6 品揃えに満足していない　7 購買を利用していない　8 その他



1_ 価格・ﾒﾆｭｰ・味ともに満足している
2_価格には満足している
3_ﾒﾆｭｰには満足している
4_味には満足している
5_価格・メニュー・味ともに満足していない
6_価格に満足していない
7_ メニューに満足していない
8 _味に満足していない
9 _学生食堂を利用していない
10 _その他



1_価格・品揃えともに満足している
2_価格には満足している
3_品揃えには満足している
4_価格・品揃えともに満足していない
5_価格に満足していない
6_品揃えに満足していない
7_購買を利用していない
8_その他